

千代田区 中小企業の景況

令和6年1月～3月期

千代田区地域振興部商工観光課

目 次

都内中小企業の景況（令和6年1月～3月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和6年1月～3月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「中小企業における人材戦略について」	35
中小企業景況調査 比較表	38
中小企業景況調査 転記表	41

調査方法・対象と回収状況








- | | |
|--------|---------------------------|
| 1 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 調査時期 | 令和6年1月～3月期を対象に令和6年3月上旬に実施 |
| 4 実施状況 | 215 事業所 |

[回答事業所数の規模別内訳]

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	35	7	10	6	5	3	0	4	0	0
卸 売 業	50	9	11	9	6	3	2	7	3	0
小 売 業	27	16	2	2	3	1	1	2	0	0
サ ー ビ ス 業	38	4	10	6	5	2	5	1	5	0
建 設 業	28	10	7	4	2	1	2	1	1	0
不 動 産 業	37	19	10	2	2	0	1	3	0	0
業 種 計	215	65 (30.2)	50 (23.3)	29 (13.5)	23 (10.7)	10 (4.7)	11 (5.1)	18 (8.4)	9 (4.2)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値（マークの基準は業況判断D.I季節調整済修正値で判断）

							
	A	B	C	D	E	F	G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調

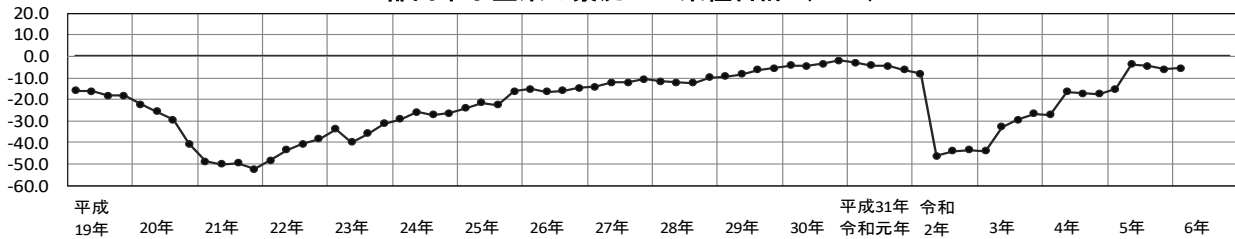
不調

※小数点第一位を四捨五入の上、上記判断表に基づき分類を行っている。

都内中小企業の景況（令和6年1月～3月期）

業況は前期同様の厳しさを推移、足踏み状態続く

(D.I.) 都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、△5.5（前期△6.1）と前期同様の厳しさを推移し、足踏み状態が続いた。

業種別で見ると、業況は建設業においてわずかに良好感が強まったものの、その他の業種は前期同様の水準で推移した。

来期は、製造業、卸売業においては水面下ながらわずかに改善し、建設業は前期並の良好感が続くものの、不動産業は好調感が後退し、小売業、サービス業は前期同様の厳しさが続くことと予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-9.0	-9.1	-0.1	-6.9	2.2
卸売業	-9.1	-8.7	0.4	-6.4	2.3
小売業	-15.0	-14.4	0.6	-13.3	1.1
サービス業	-5.8	-6.3	-0.5	-4.8	1.5
建設業	8.1	10.5	2.4	10.4	-0.1
不動産業	5.5	5.9	0.4	1.9	-4.0
総合	-6.1	-5.5	0.6	-4.6	0.9

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は増減なく推移し、受注残・収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想している。売上額は増減なく推移し、受注残・収益は前期並の減少が続くと見ている。

<卸売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額はわずかに増加に転じ、収益は前期同様の減少幅で推移した。価格面では販売価格はわずかに上昇が弱まり、仕入価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想している。売上額は増加傾向を強め、収益はわずかに改善すると見ている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は前期並の減少が続いたものの、収益はわずかに持ち直した。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は前期並の厳しさが続くことと予想している。売上額・収益も前期並の減少が続くと見ている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いたものの、売上額はやや増加傾向を強め、収益もわずかに改善した。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「人手不足」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は前期同様の厳しさが続くことと見ており、売上額は前期並の水準が続き、収益は前期並の減少が続くと予想している。

<建設業>

業況はわずかに良好感が強まった。売上額・受注残・施工高は前期同様の増加が続き、収益はわずかに増加に転じた。価格面では請負価格はわずかに上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「人材を確保する」の順となっている。

来期の業況は前期並の良好感が続くことと予想している。売上額・受注残・施工高は前期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると見ている。

<不動産業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額と収益はわずかに増加傾向を強めた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はわずかに好調感が後退すると予想している。売上額・収益は増加傾向が一服すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

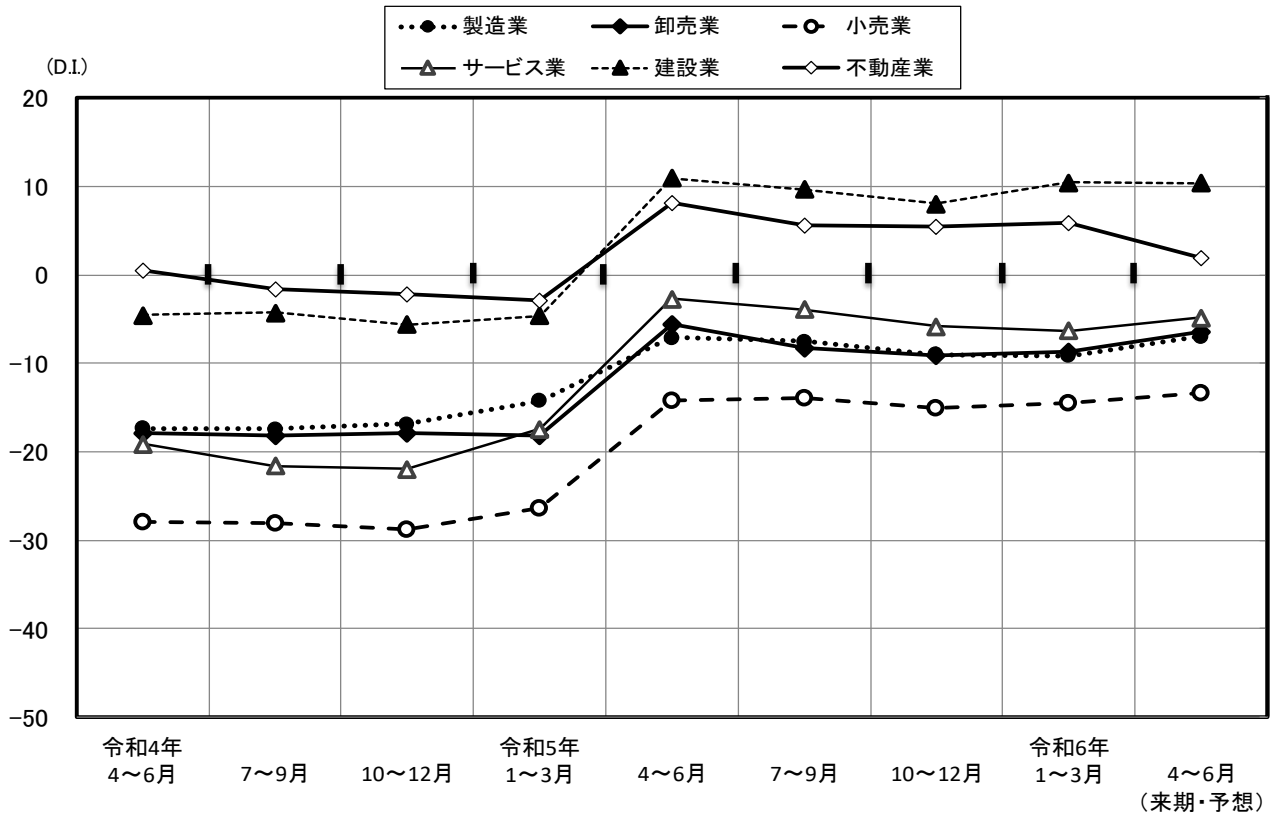
季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

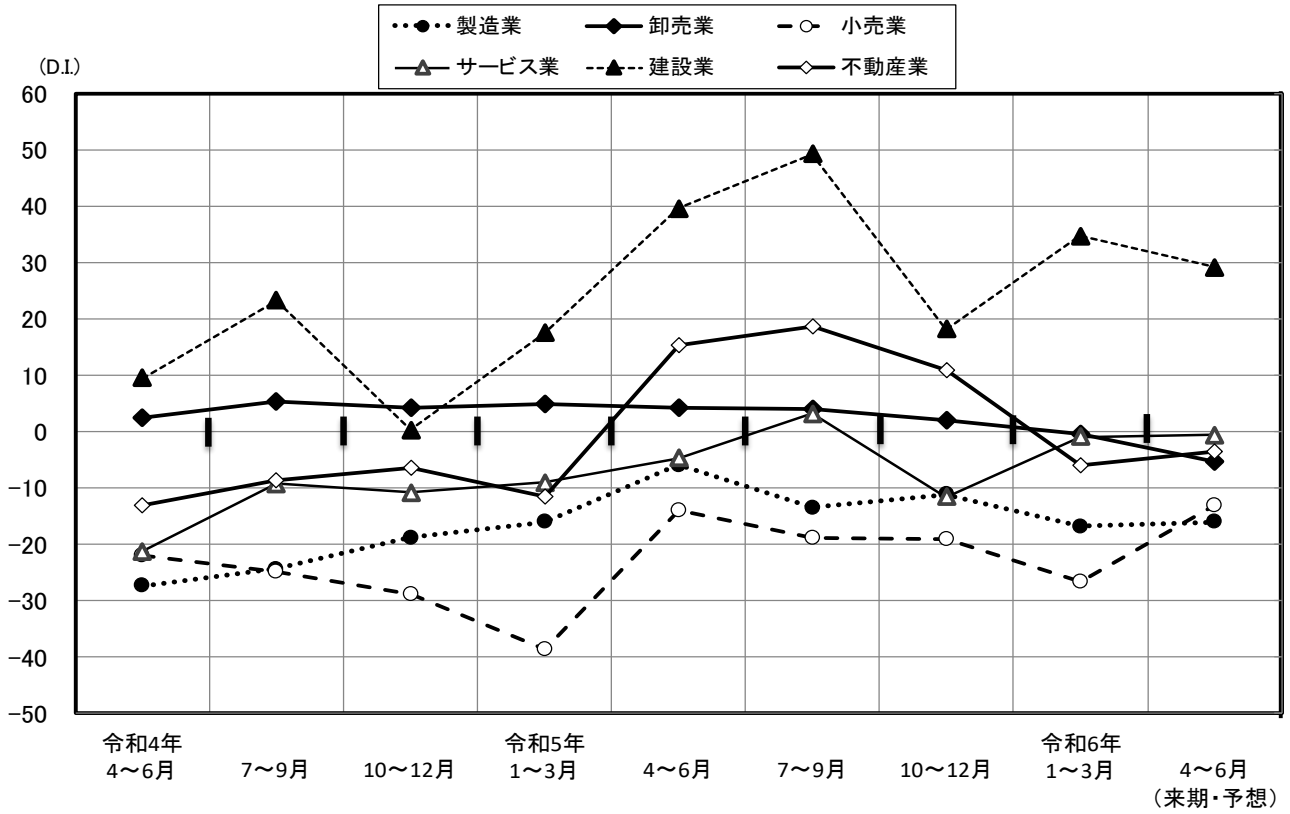
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

東京都



	令和4年 4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和6年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-17.3	-17.4	-16.8	-14.2	-7.1	-7.5	-9.0	-9.1	-0.1	-6.9	2.2
卸売業	-17.9	-18.1	-17.8	-18.1	-5.5	-8.3	-9.1	-8.7	0.4	-6.4	2.3
小売業	-27.9	-28.0	-28.7	-26.4	-14.2	-13.9	-15.0	-14.4	0.6	-13.3	1.1
サービス業	-19.1	-21.6	-21.9	-17.4	-2.7	-3.9	-5.8	-6.3	-0.5	-4.8	1.5
建設業	-4.5	-4.2	-5.6	-4.6	11.0	9.7	8.1	10.5	2.4	10.4	-0.1
不動産業	0.6	-1.6	-2.1	-2.9	8.2	5.7	5.5	5.9	0.4	1.9	-4.0
総合	-16.6	-17.2	-17.5	-15.2	-3.7	-4.5	-6.1	-5.5	0.6	-4.6	0.9

千代田区



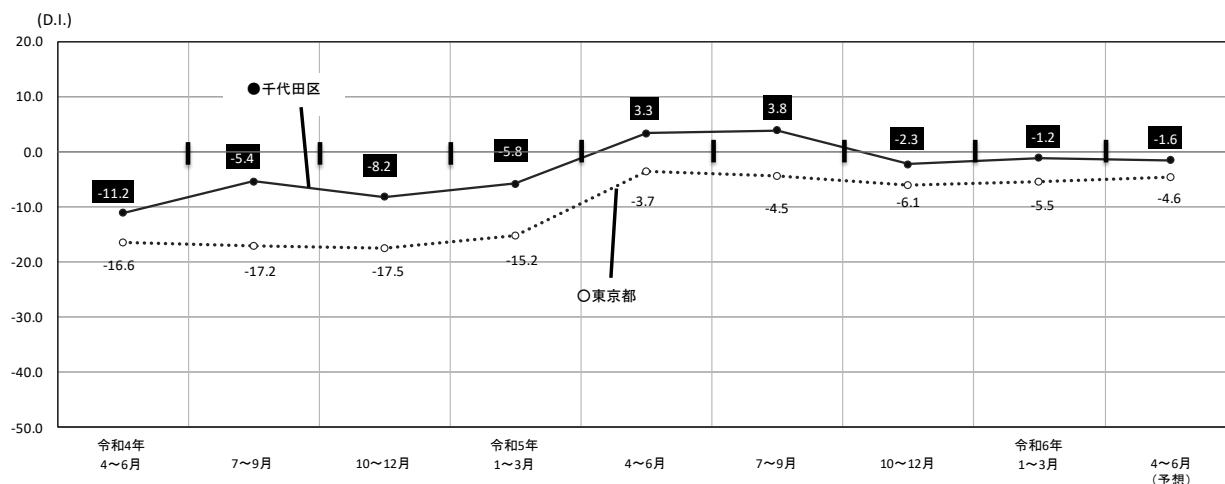
	令和4年 4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和6年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-27.4	-24.4	-18.8	-16.1	-5.9	-13.5	-11.2	-16.8	-5.6	-16.1	0.7
卸 売 業	2.4	5.4	4.2	4.9	4.2	3.9	1.9	-0.4	-2.3	-5.4	-5.0
小 売 業	-22.1	-24.8	-28.9	-38.7	-14.0	-18.9	-19.1	-26.6	-7.5	-13.2	13.4
サ-ビス業	-21.3	-9.3	-10.8	-9.0	-4.7	3.2	-11.6	-0.9	10.7	-0.6	0.3
建 設 業	9.5	23.3	0.3	17.5	39.6	49.3	18.2	34.7	16.5	29.2	-5.5
不 動 産 業	-13.2	-8.7	-6.4	-11.6	15.4	18.6	10.9	-6.1	-17.0	-3.6	2.5
総 合	-11.2	-5.4	-8.2	-5.8	3.3	3.8	-2.3	-1.2	1.1	-1.6	-0.4

千代田区内中小企業の景況（令和6年1月～3月期）

千代田区の今期の業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-1.2と前期（令和5年10～12月）の-2.3に比べ1.1ポイント増加し、前期並となった。

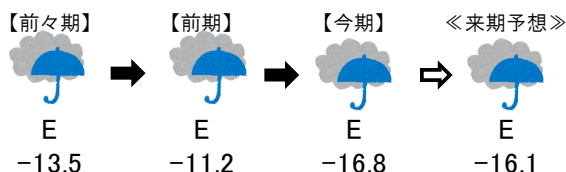
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を4.3ポイント上回った。業種別で比較すると、建設業（24.2ポイント）、卸売業（8.3ポイント）で、千代田区が東京都を8ポイント以上上回った。一方、小売業（-12.2ポイント）、不動産業（-12.0ポイント）で、千代田区が東京都を10ポイント以上下回った。

千代田区の来期（令和6年4～6月）の業況見通しは-1.6と、今期よりも0.4ポイント減少し、今期同様で推移すると予想されている。東京都の来期の業況見通しは-4.6であり、比較すると千代田区が3.0ポイント上回り、差は今期に比べ小さくなる見込みである。



千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

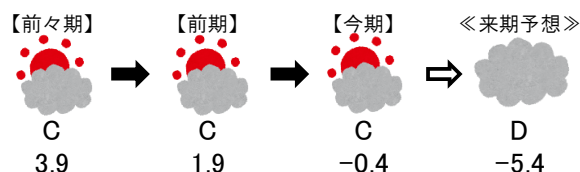
製造業



業況は低調感がやや強まり、悪化した。売上額は減少幅がやや縮小し、改善した。収益は前期並となった。価格面では、販売価格、原材料価格はともに前期並となった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は今期同様で推移し、収益は減少がやや強まる見通しである。

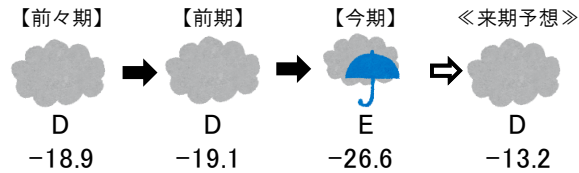
卸売業



業況は悪化に転じた。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じ、ともに悪化した。価格面では、販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は前期並となった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は減少が大きく強まる見通しである。

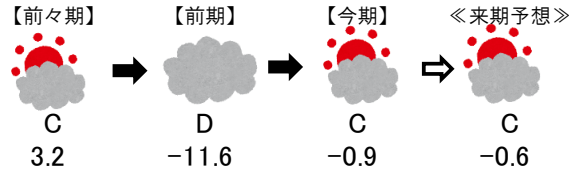
小 売 業



業況は低調感が大きく強まり、悪化した。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減少が大きく強まり、ともに悪化した。価格面では、販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は不足感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく弱まる見通しである。

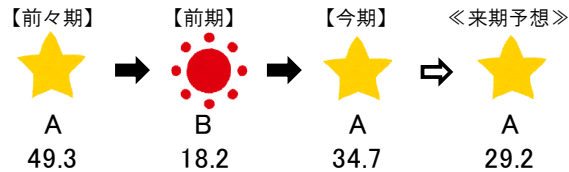
サービスマ業



業況は厳しさが大きく和らぎ、改善した。売上額、収益はともに増加に転じ、改善した。価格面では、料金価格、材料価格はともに前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額、収益はともに今期同様で推移する見通しである。

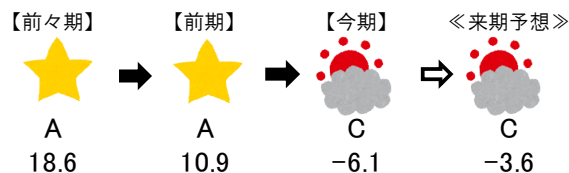
建 設 業



業況は好調感が大きく強まり、改善した。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は増加傾向を大きく強め、ともに改善した。価格面では、請負価格は上昇が極端に強まり、材料価格は上昇が大きく強まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや後退すると予想されている。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は今期同様で推移する見通しである。

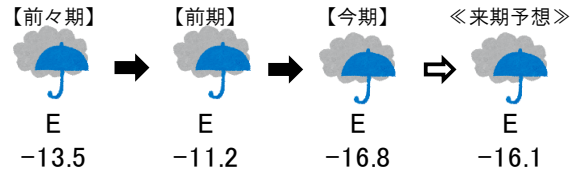
不動産業



業況は悪化に転じた。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少が大きく強まり、ともに悪化した。価格面では、販売価格、仕入価格はともに前期並となった。在庫は不足感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額は増加に転じ、収益は減少がやや弱まる見通しである。

製 造 業



業 況

業況 (-13.5 → -11.2 → -16.8) は低調感がやや強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 (-5.9 → -13.2 → -9.9) は減少幅がやや縮小した。

収益 (-12.3 → -18.2 → -18.6) は前期並となった。

受注残 (-2.8 → -6.3 → 0.7) は増加に転じた。

価格・在庫動向

販売価格 (21.4 → 20.8 → 20.1) は前期並となった。

原材料価格 (40.7 → 42.9 → 41.4) は前期並となった。

在庫 (10.6 → 6.3 → 8.1) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-14.4 → -12.4 → -18.2) は窮屈感がやや強まった。

借入難易度 (6.7 → 6.7 → 3.2) は容易さがやや縮小した。

設備投資を「実施した」企業(12.1% → 12.1% → 8.6%)は前期より3.5ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(48.6%)が最多となり、以下、「原材料高」(28.6%)、「利幅の縮小」(20.0%)の順となった。

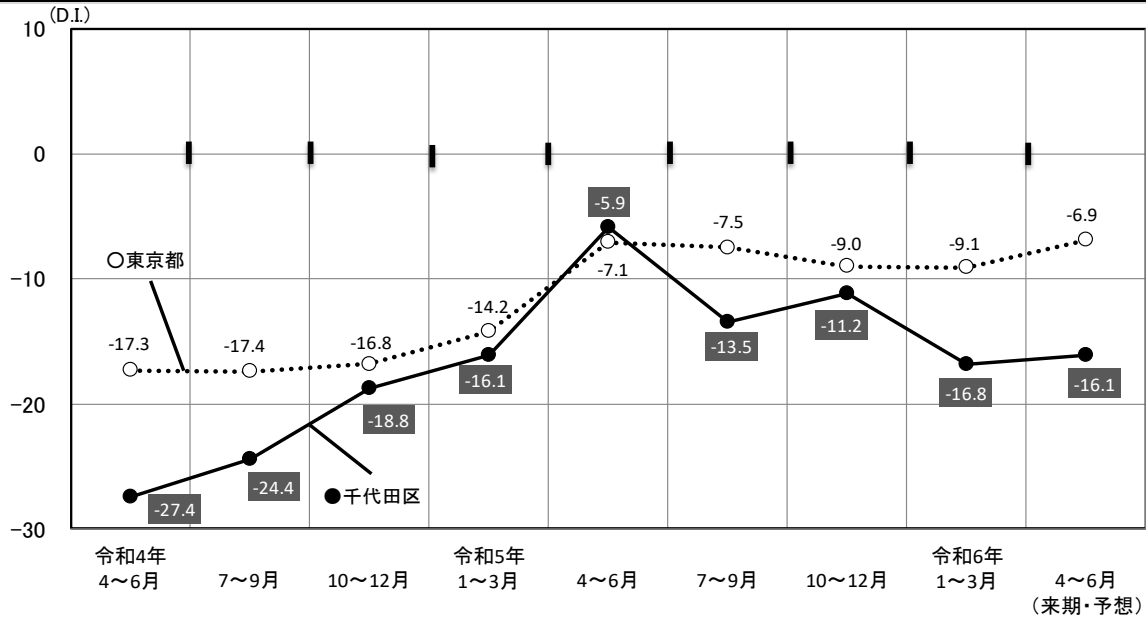
重点経営施策では、「販路を広げる」(57.1%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(48.6%)、「情報力を強化する」(14.3%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

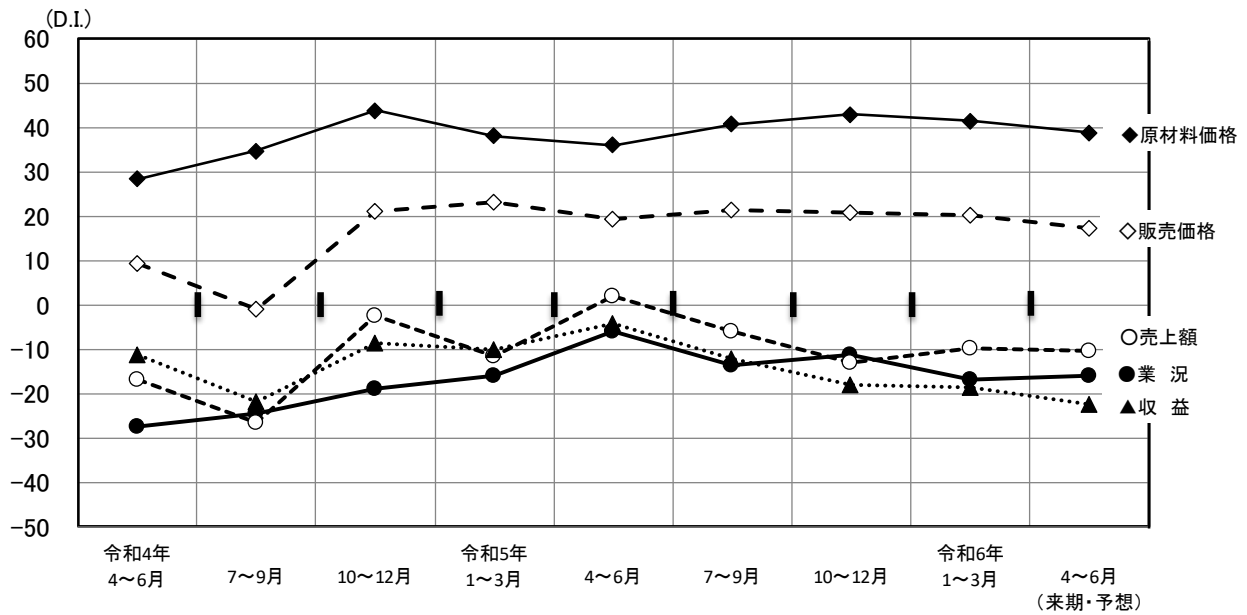
来期の見通しについて、業況(-16.1 予想)は今期同様に推移すると予想されている。売上額(-10.3 予想)は今期同様に推移し、収益(-22.6 予想)は減少がやや強まる見通しである。

価格面では、販売価格(17.1 予想)は上昇がやや弱まり、原材料価格(38.7 予想)は上昇がやや弱まると見込まれる。

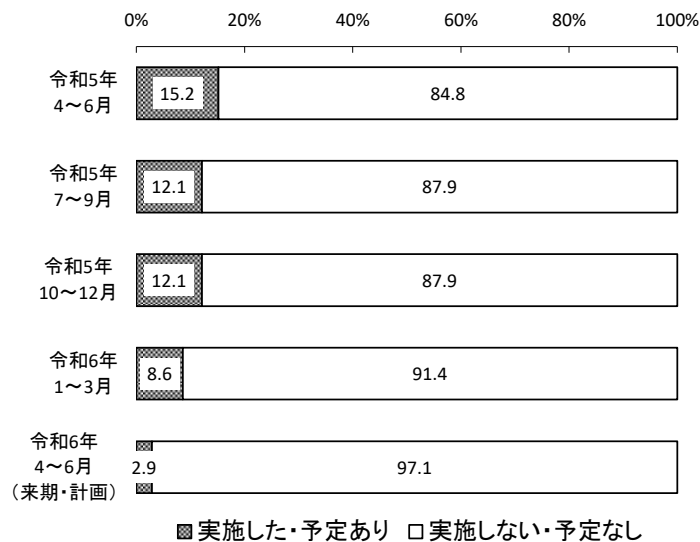
【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

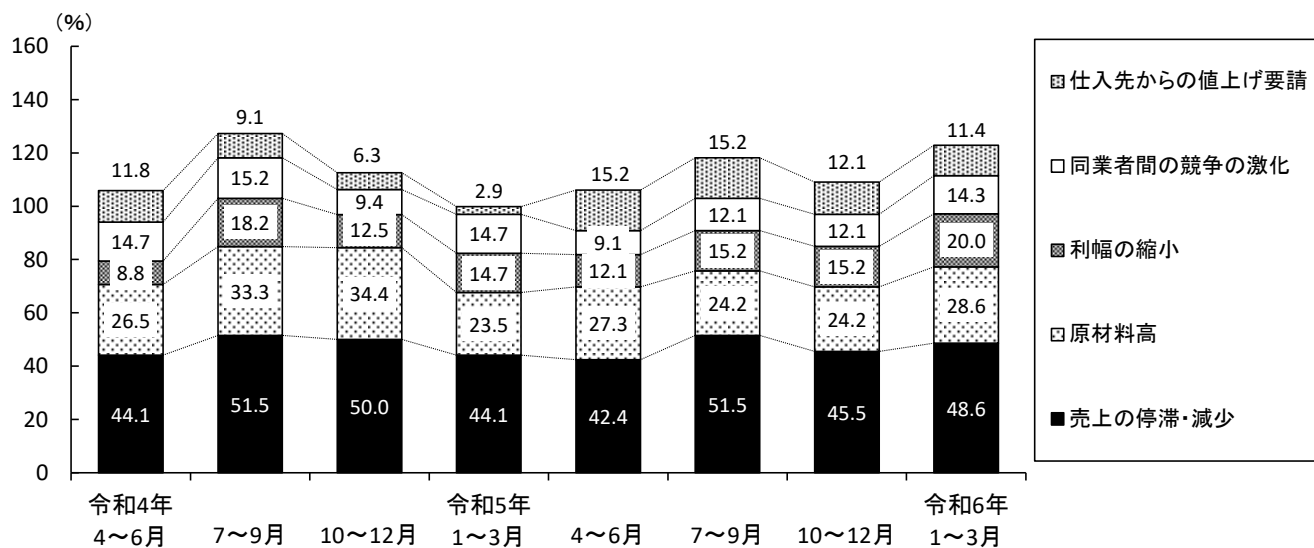


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

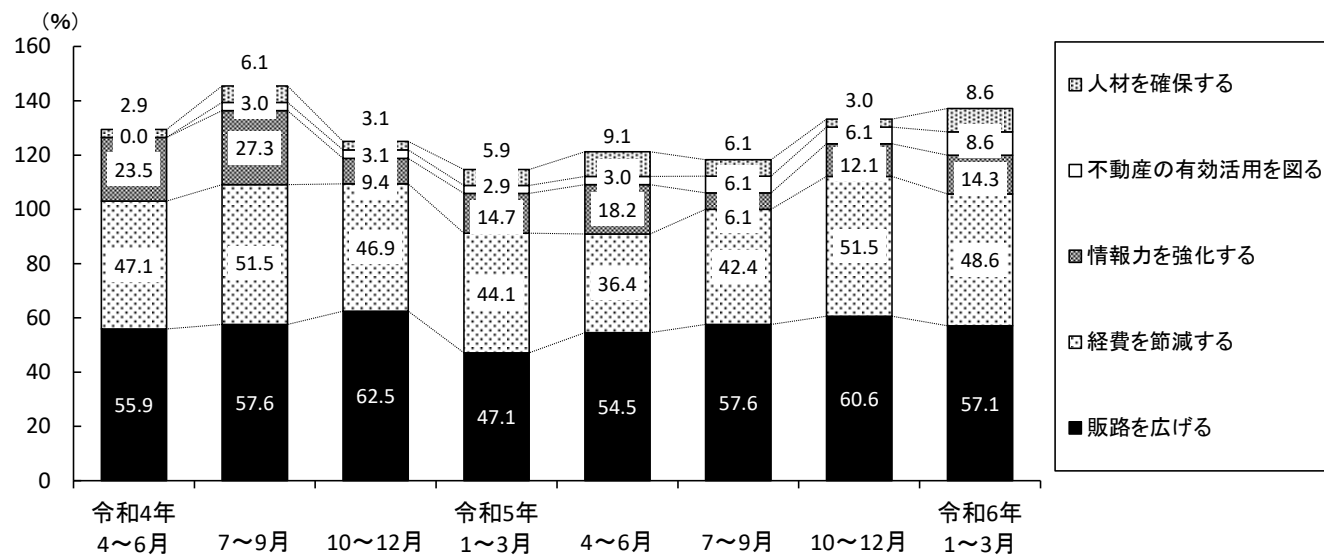


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
売上の停滞・減少	42.4 %	売上の停滞・減少	51.5 %	売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	48.6 %
原材料高	27.3 %	原材料高	24.2 %	原材料高	24.2 %	原材料高	28.6 %
仕入先からの値上げ要請	15.2 %	仕入先からの値上げ要請	15.2 %	利幅の縮小	15.2 %	利幅の縮小	20.0 %
利幅の縮小	12.1 %	利幅の縮小		仕入先からの値上げ要請	12.1 %	同業者間の競争の激化	14.3 %
同業者間の競争の激化	9.1 %	同業者間の競争の激化	12.1 %	同業者間の競争の激化		仕入先からの値上げ要請	11.4 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
販路を広げる	54.5 %	販路を広げる	57.6 %	販路を広げる	60.6 %	販路を広げる	57.1 %
経費を節減する	36.4 %	経費を節減する	42.4 %	経費を節減する	51.5 %	経費を節減する	48.6 %
情報力を強化する	18.2 %	不動産の有効活用を図る	6.1 %	情報力を強化する	12.1 %	情報力を強化する	14.3 %
人材を確保する	9.1 %	人材を確保する		不動産の有効活用を図る	6.1 %	不動産の有効活用を図る	8.6 %
新製品・技術を開発する	6.1 %	提携先を見つける		提携先を見つける		人材を確保する	
		情報力を強化する		新製品・技術を開発する			
		新製品・技術を開発する					
		不採算部門を整理・縮小する					

業種別動向

●出版、製本業●

業況（-17.2 → -15.5 → -24.0）は低調感が大きく強まり、売上額（4.2 → -7.3 → -16.3）は減少幅が大きく拡大し、収益（7.6 → -24.3 → -27.7）は減少がやや強まった。価格面では、販売価格（9.4 → 12.8 → 12.4）、原材料価格（19.4 → 23.6 → 25.1）はともに前期並となった。

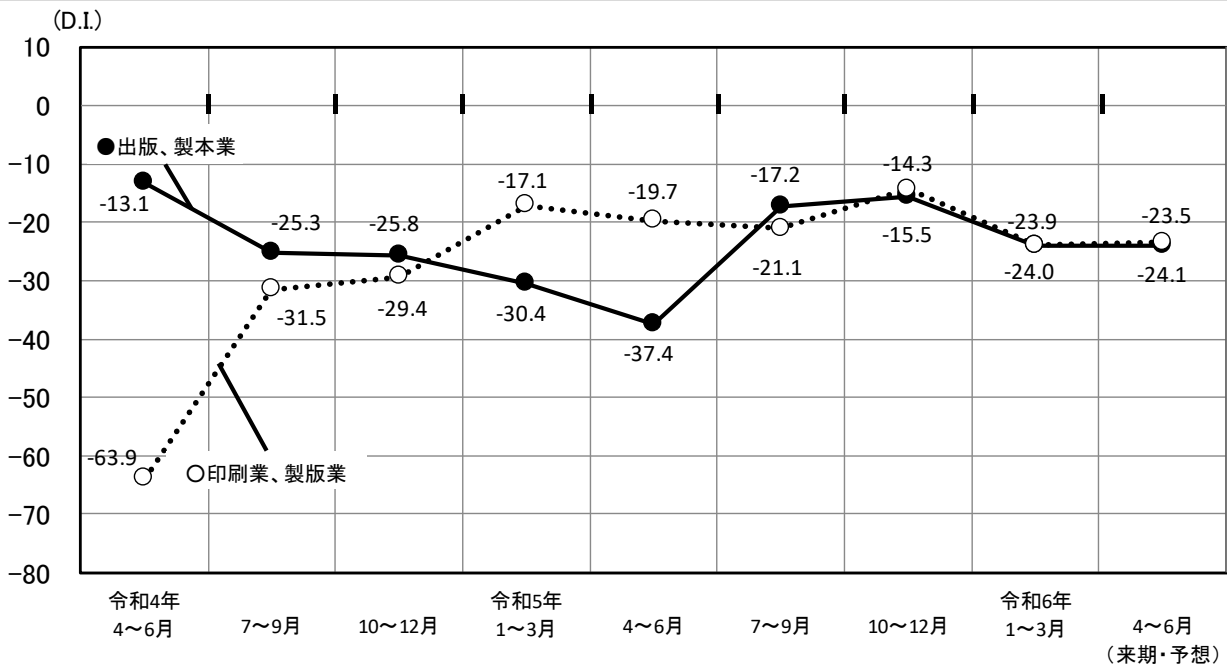
来期の見通しについて、業況（-24.1予想）、売上額（-17.3予想）はともに今期同様で推移し、収益（-31.6予想）は減少がやや強まると予想されている。価格面では、販売価格（10.0予想）は上昇がやや弱まり、原材料価格（34.7予想）は上昇が大きく強まる見通しである。

●印刷業、製版業●

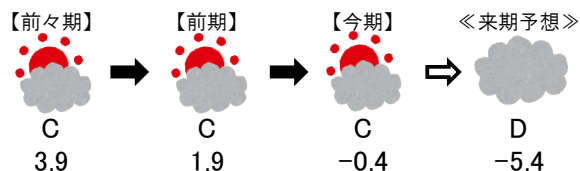
業況（-21.1 → -14.3 → -23.9）は低調感が大きく強まり、売上額（-18.3 → -39.5 → -24.6）は減少幅が大きく縮小し、収益（-27.4 → -34.1 → -28.4）は減少がやや弱まった。価格面では、販売価格（13.6 → -2.9 → 2.4）は上昇に転じ、原材料価格（28.7 → 16.2 → 27.3）は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（-23.5予想）は今期同様で推移し、売上額（-27.5予想）は減少幅がやや拡大し、収益（-30.3予想）は今期同様で推移すると予想されている。価格面では、販売価格（-0.4予想）は上昇から下降に転じ、原材料価格（13.6予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業



業 況

業況 (3.9 → 1.9 → -0.4) は悪化に転じた。

売上額 ・ 収益

売上額 (20.3 → 18.7 → 11.1) は増加幅が大きく縮小した。

収益 (-0.3 → 2.3 → -3.1) は増加から減少に転じた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (26.9 → 29.0 → 22.7) は上昇が大きく弱まった。

仕入価格 (37.7 → 35.5 → 36.9) は前期並となった。

在庫 (6.1 → 6.7 → 7.7) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (4.8 → 4.6 → -2.2) は厳しい状況に転じた。

借入難易度 (16.7 → 22.3 → 19.6) は容易さがやや縮小した。

設備投資を「実施した」企業 (6.0% → 8.0% → 10.0%) は前期より2.0ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(52.0%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(22.0%)、「為替レートの変動」(20.0%)の順となった。

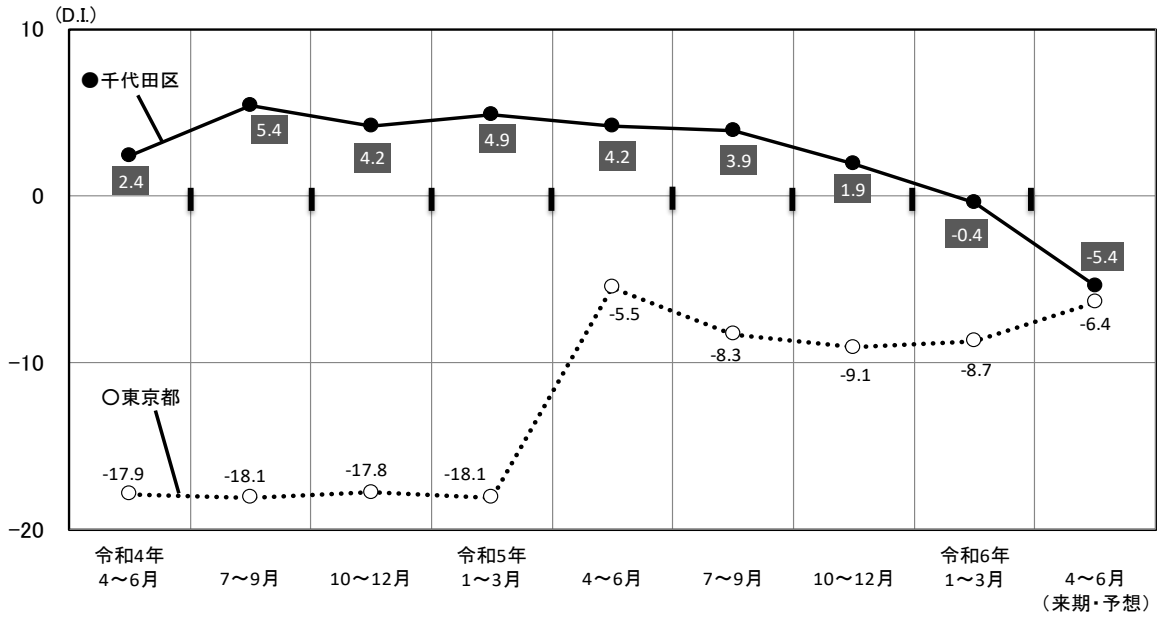
重点経営施策では、「販路を広げる」(68.0%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(44.0%)、「提携先を見つける」(18.0%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

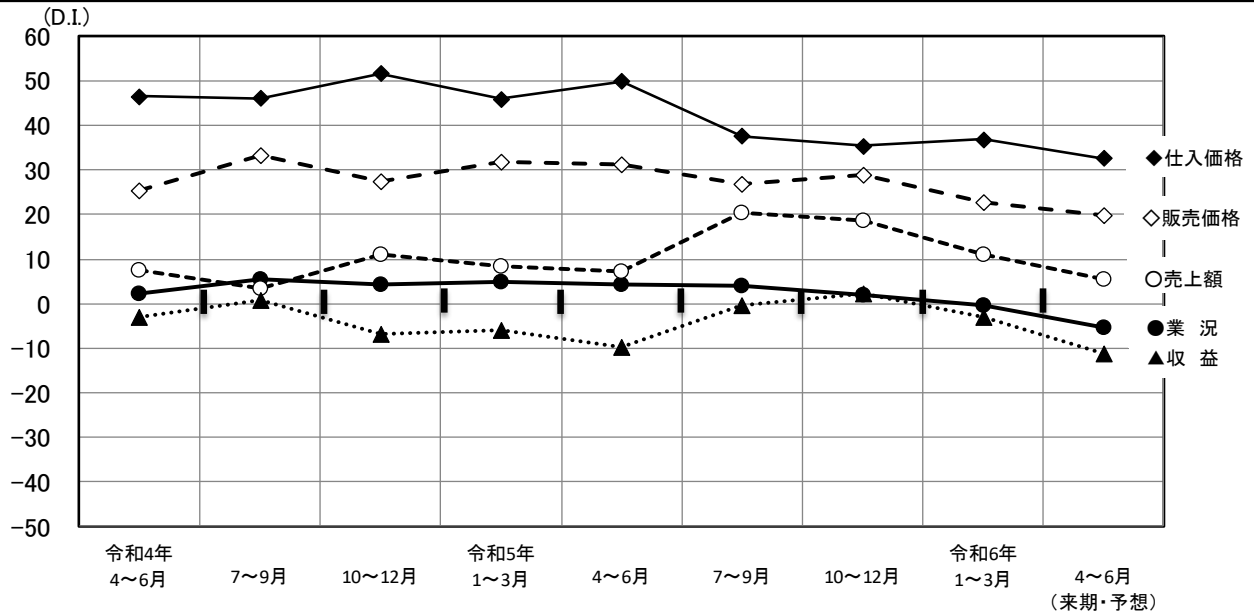
来期の見通しについて、業況 (-5.4 予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 (5.4 予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (-11.3 予想) は減少が大きく強まる見通しである。

価格面では、販売価格 (19.8 予想)、仕入価格 (32.7 予想) はともに上昇がやや弱まると見込まれる。

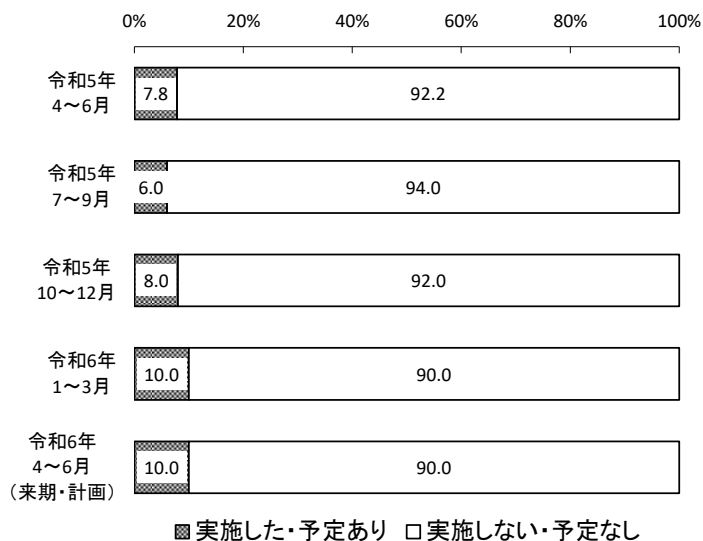
【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

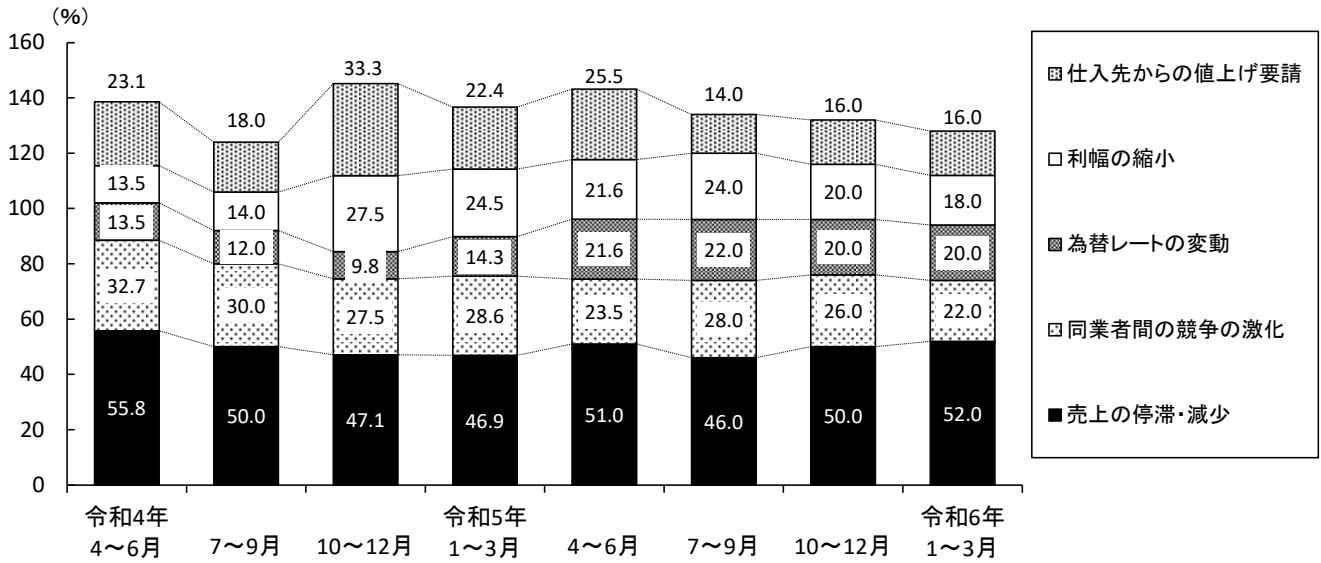


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

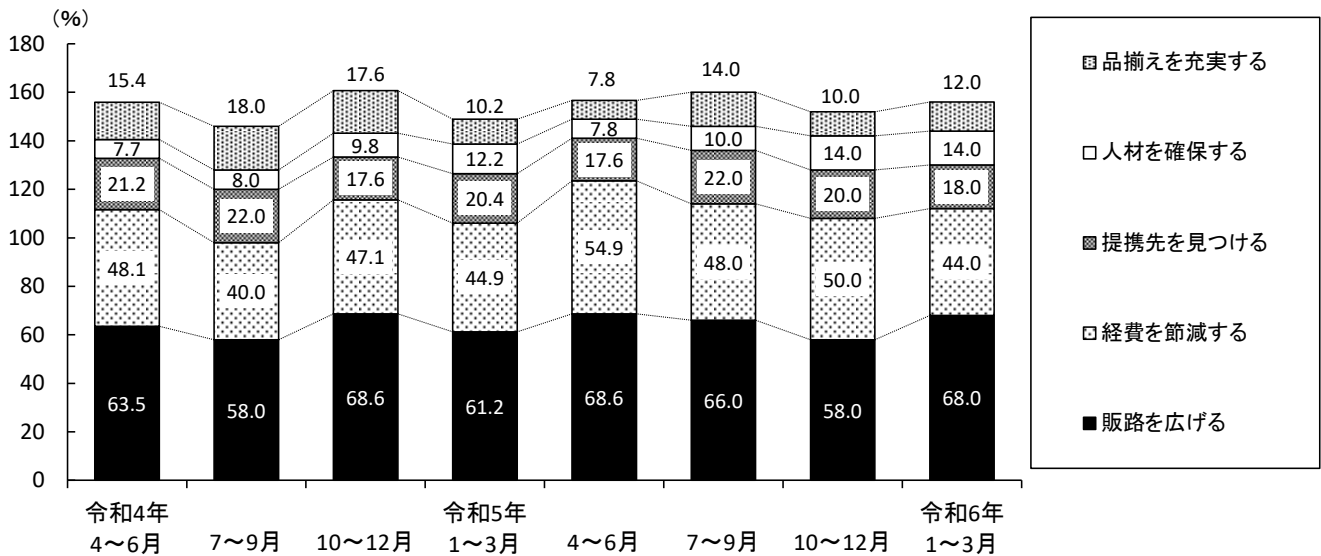


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
売上の停滞・減少	51.0 %	売上の停滞・減少	46.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	52.0 %
仕入先からの値上げ要請	25.5 %	同業者間の競争の激化	28.0 %	同業者間の競争の激化	26.0 %	同業者間の競争の激化	22.0 %
同業者間の競争の激化	23.5 %	利幅の縮小	24.0 %	為替レートの変動	20.0 %	為替レートの変動	20.0 %
為替レートの変動	21.6 %	為替レートの変動	22.0 %	利幅の縮小	18.0 %	利幅の縮小	18.0 %
利幅の縮小		仕入先からの値上げ要請	14.0 %	仕入先からの値上げ要請	16.0 %	仕入先からの値上げ要請	16.0 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
販路を広げる	68.6 %	販路を広げる	66.0 %	販路を広げる	58.0 %	販路を広げる	68.0 %
経費を節減する	54.9 %	経費を節減する	48.0 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	44.0 %
情報力を強化する	19.6 %	提携先を見つける	22.0 %	提携先を見つける	20.0 %	提携先を見つける	18.0 %
提携先を見つける	17.6 %	品揃えを充実する	14.0 %	人材を確保する	14.0 %	人材を確保する	14.0 %
人材を確保する	7.8 %	人材を確保する	10.0 %	情報力を強化する		品揃えを充実する	12.0 %
品揃えを充実する							

業種別動向

●機械器具●

業況 (18.2 → 13.5 → 8.3) は好調感がやや後退し、売上額 (23.9 → 18.7 → 15.7) は増加幅がやや縮小し、収益 (3.2 → 12.1 → 2.0) は増加傾向が大きく弱まった。価格面では、販売価格 (30.1 → 25.0 → 19.0) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (33.9 → 29.6 → 31.4) は前期並となった。

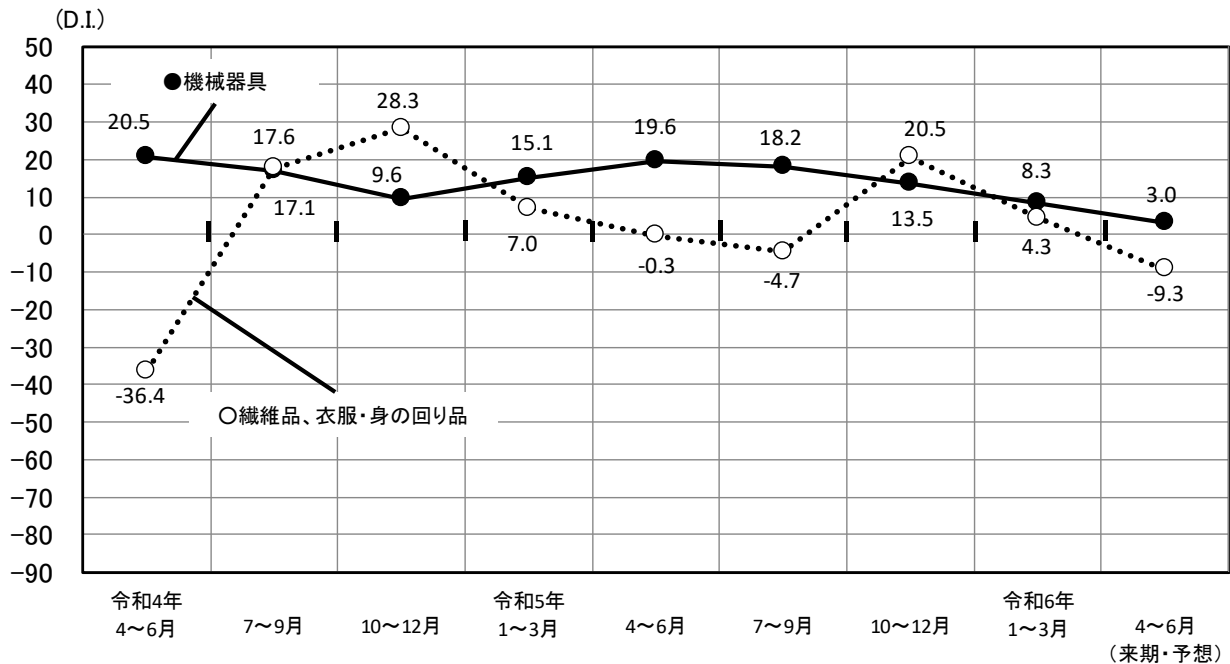
来期の見通しについて、業況 (3.0予想) は好調感がやや後退し、売上額 (3.5予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (-8.9予想) は増加から減少に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (22.7予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (32.0予想) は今期同様で推移する見通しである。

●繊維品、衣服・身の回り品●

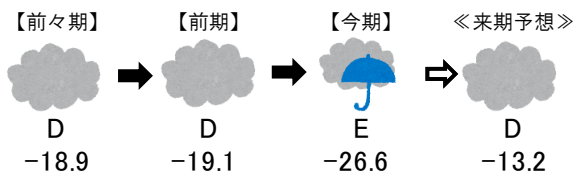
業況 (-4.7 → 20.5 → 4.3) は好調感が大きく後退し、売上額 (40.1 → 54.2 → 26.1) は増加幅が極端に縮小し、収益 (-17.2 → -23.0 → -30.4) は減少が大きく強まった。価格面では、販売価格 (3.2 → 24.4 → 4.4) は上昇が極端に弱まり、仕入価格 (52.6 → 36.5 → 35.3) は前期並となった。

来期の見通しについて、業況 (-9.3予想) は悪化に転じ、売上額 (1.7予想) は増加幅が極端に縮小し、収益 (-21.7予想) は減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (2.7予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (2.2予想) は上昇が極端に弱まる見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業



業 況

業況 (-18.9 → -19.1 → -26.6) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-5.0 → -9.9 → -13.1) は減少幅がやや拡大した。
収益 (-11.6 → -16.1 → -24.8) は減少が大きく強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (13.6 → 7.6 → -5.2) は上昇から下降に転じた。
仕入価格 (21.6 → 24.7 → 13.6) は上昇が大きく弱まった。
在庫 (-2.9 → -3.8 → -0.6) は不足感がやや改善した。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-5.9 → -3.4 → -6.2) は窮屈感がやや強まった。
借入難易度 (4.7 → 4.4 → 0.0) は容易さがやや縮小した。
設備投資を「実施した」企業(14.8% → 16.0% → 14.8%)は前期より1.2ポイント減となった。

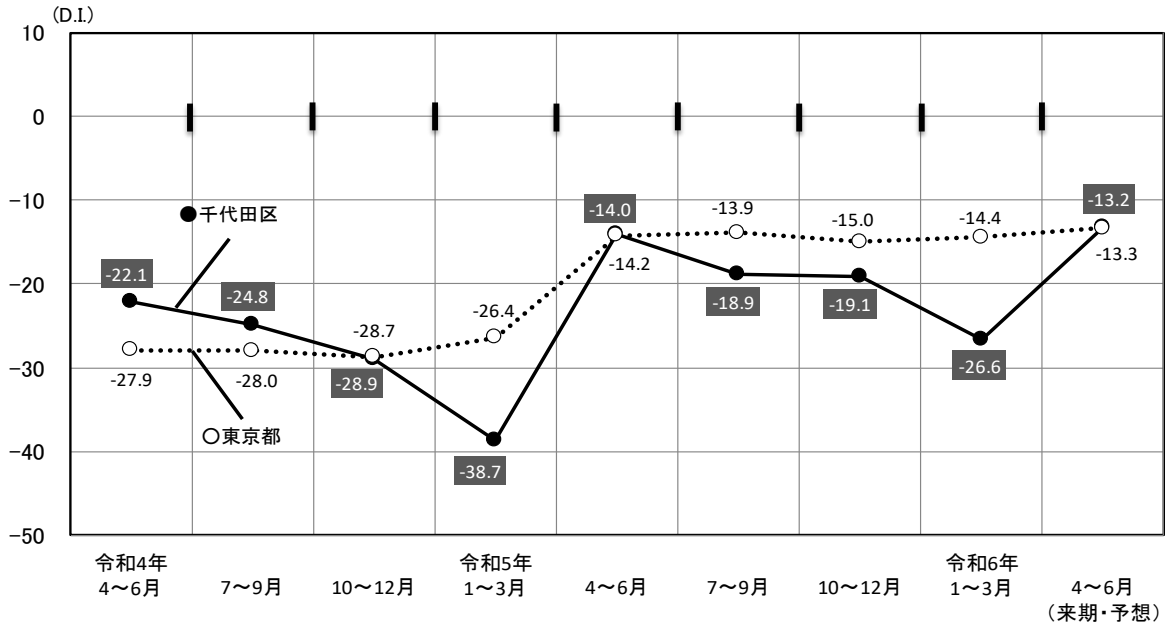
経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(44.4%)が最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」(22.2%)、「大型店との競争の激化」、「同業者間の競争の激化」(各 18.5%)の順となった。
重点経営施策では、「経費を節減する」(37.0%)が最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(25.9%)、「品揃えを改善する」(22.2%)の順となった。

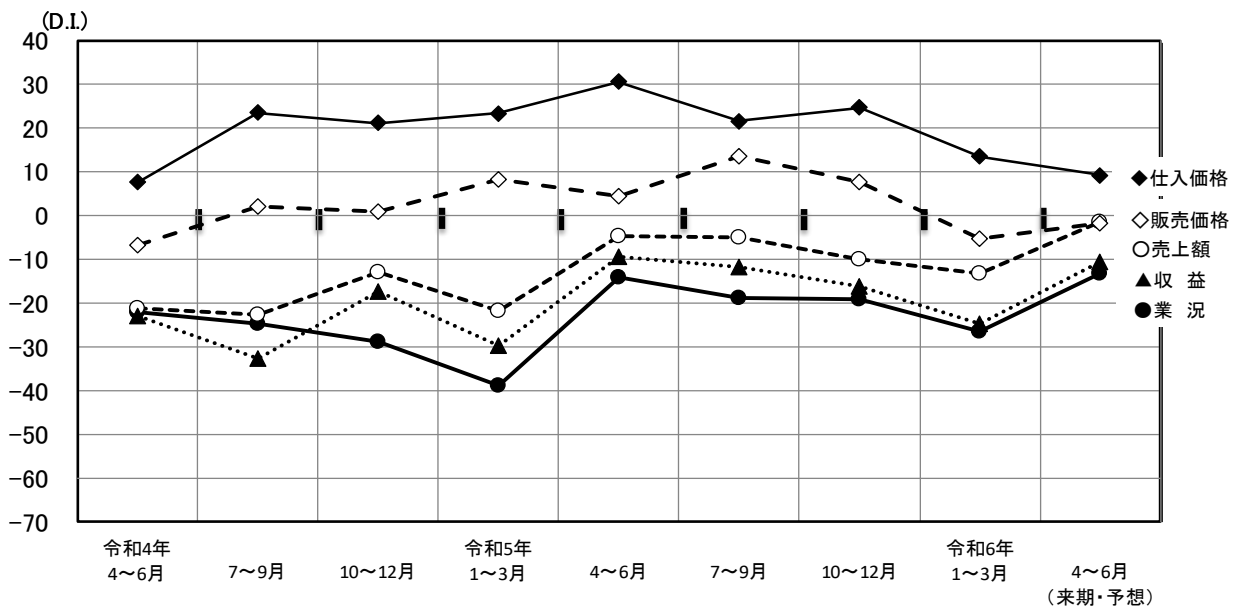
来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 (-13.2予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (-1.4予想)、収益 (-10.5予想) はともに減少が大きく弱まる見通しである。
価格面では、販売価格 (-1.7予想) は下降がやや弱まり、仕入価格 (9.2予想) は上昇がやや弱まると見込まれる。

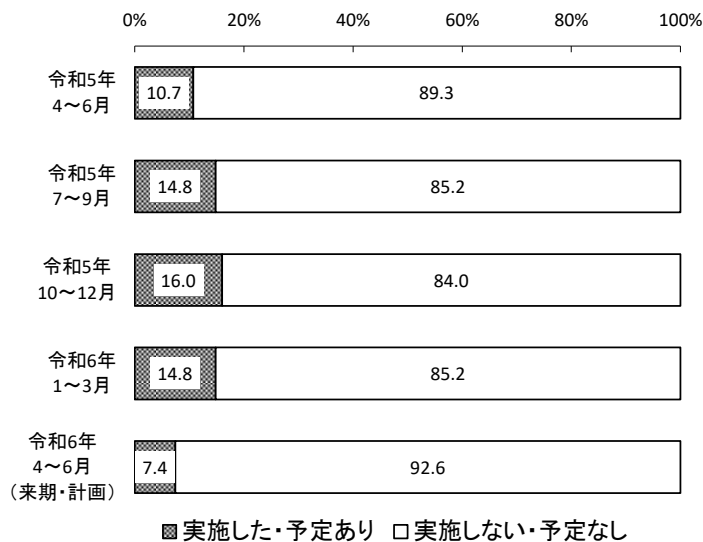
【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

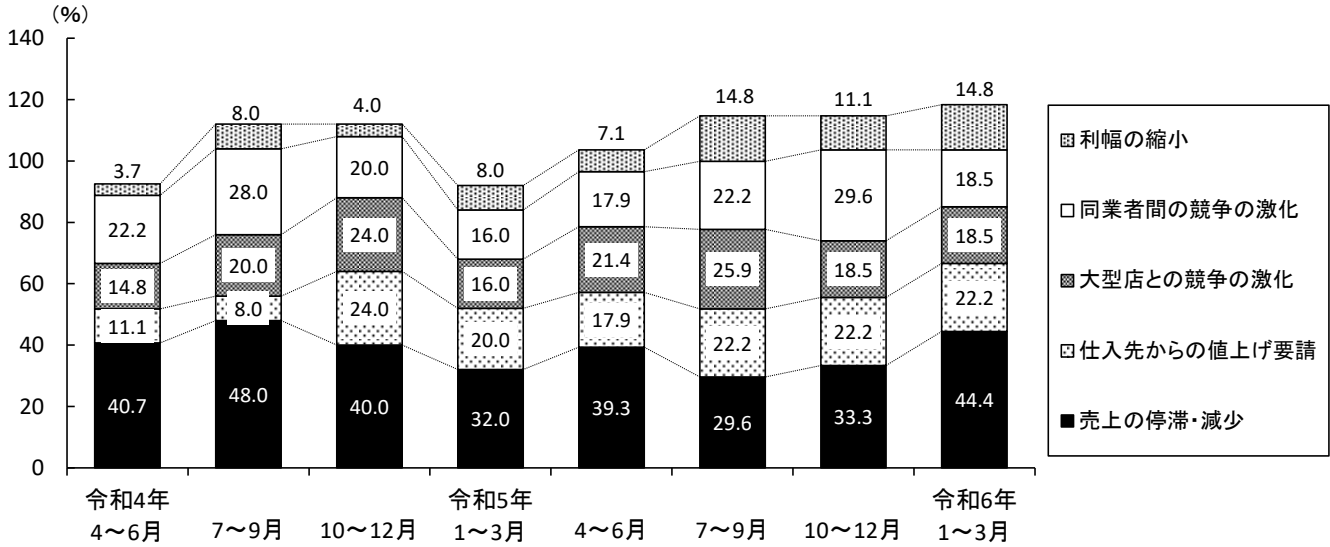


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

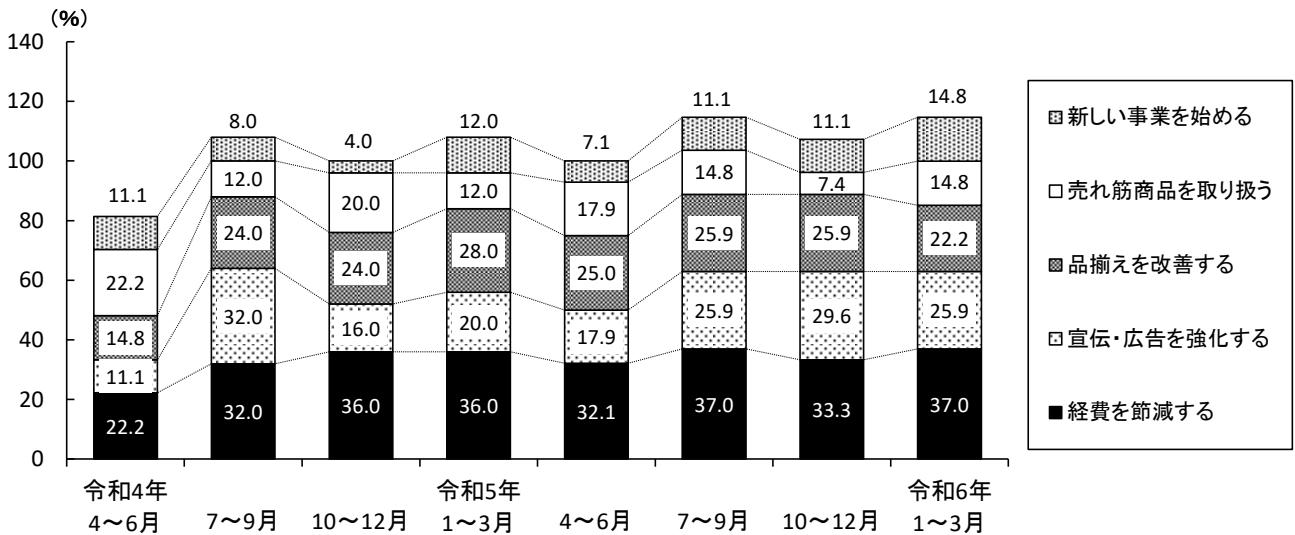


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
売上の停滞・減少	39.3 %	売上の停滞・減少	29.6 %	売上の停滞・減少	33.3 %	売上の停滞・減少	44.4 %
大型店との競争の激化	21.4 %	大型店との競争の激化	25.9 %	同業者間の競争の激化	29.6 %	仕入先からの値上げ要請	22.2 %
仕入先からの値上げ要請	17.9 %	仕入先からの値上げ要請	22.2 %	仕入先からの値上げ要請	22.2 %	大型店との競争の激化	18.5 %
同業者間の競争の激化	10.7 %	同業者間の競争の激化	14.8 %	大型店との競争の激化	18.5 %	同業者間の競争の激化	14.8 %
人件費以外の経費の増加	10.7 %	利幅の縮小	14.8 %	人手不足	14.8 %	利幅の縮小	14.8 %
販売商品の不足							

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
経費を節減する	32.1 %	経費を節減する	37.0 %	経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	37.0 %
品揃えを改善する	25.0 %	宣伝・広告を強化する	25.9 %	宣伝・広告を強化する	29.6 %	宣伝・広告を強化する	25.9 %
売れ筋商品を取り扱う	17.9 %	品揃えを改善する	14.8 %	品揃えを改善する	25.9 %	品揃えを改善する	22.2 %
宣伝・広告を強化する	10.7 %	売れ筋商品を取り扱う	11.1 %	人材を確保する	18.5 %	売れ筋商品を取り扱う	14.8 %
商店街事業を活性化させる	10.7 %	新しい事業を始める	11.1 %	新しい事業を始める	11.1 %	新しい事業を始める	14.8 %

業種別動向

●書籍、文房具●

業況（-69.8 → -47.0 → -60.6）は低調感が大きく強まり、売上額（-42.3 → -29.0 → -43.1）、収益（-40.1 → -35.7 → -41.7）はともに減少が大きく強まった。価格面では、販売価格（-5.4 → -13.4 → -40.5）は下降が極端に強まり、仕入価格（-2.6 → -8.8 → 5.2）は上昇に転じた。

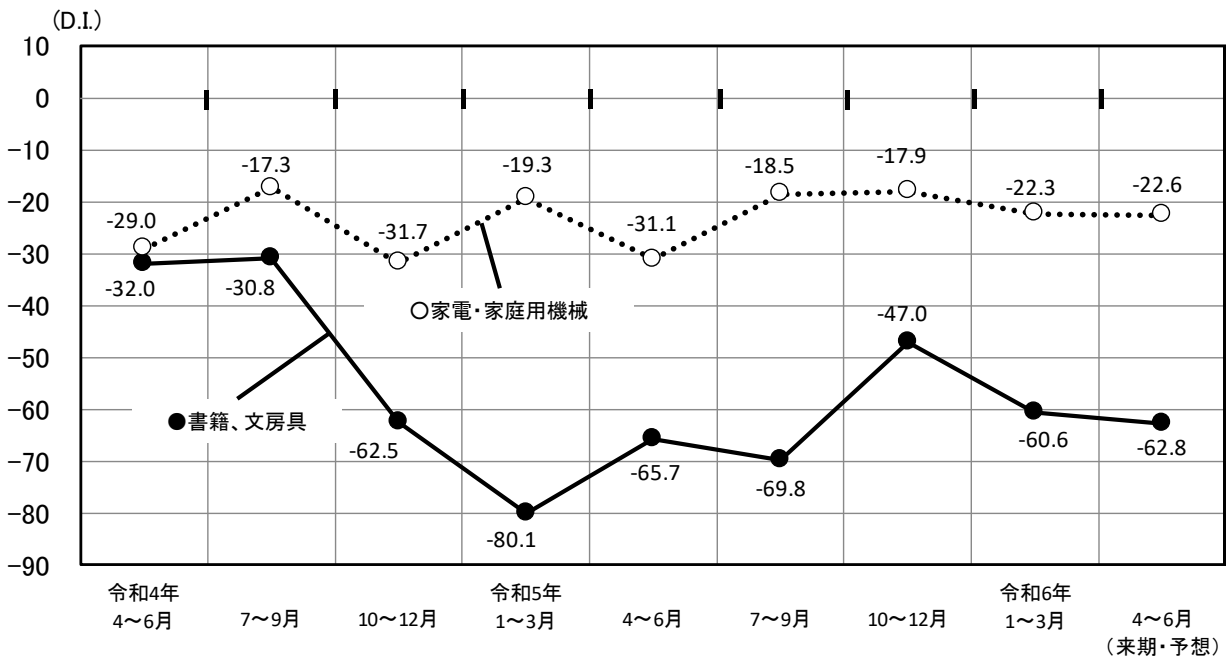
来期の見通しについて、業況（-62.8予想）は低調感がやや強まり、売上額（-45.3予想）、収益（-45.4予想）はともに減少がやや強まると予想されている。価格面では、販売価格（-36.2予想）は下降がやや弱まり、仕入価格（-8.0予想）は上昇から下降に転じる見通しである。

●家電・家庭用機械●

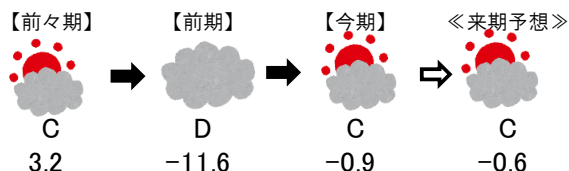
業況（-18.5 → -17.9 → -22.3）は低調感がやや強まり、売上額（-13.5 → -20.8 → -19.4）、収益（-15.3 → -20.3 → -20.8）はともに前期並となった。価格面では、販売価格（-15.3 → -20.1 → -20.0）、仕入価格（4.7 → 0.8 → -1.1）はともに前期並となった。

来期の見通しについて、業況（-22.6予想）は今期同様で推移し、売上額（-3.5予想）は減少幅が大きく縮小し、収益（0.2予想）は増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格（-19.6予想）、仕入価格（-2.3予想）はともに今期同様で推移する見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 (3.2 → -11.6 → -0.9) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 (14.0 → -1.6 → 14.7) は増加に転じた。

収益 (6.7 → -12.7 → 9.5) は増加に転じた。

料金 ・ 材料価格動向

料金価格 (16.3 → 3.5 → 3.5) は前期並となった。

材料価格 (32.6 → 22.0 → 21.3) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (9.5 → -2.0 → 12.3) は容易となった。

借入難易度 (0.0 → -8.1 → 2.9) は好転した。

設備投資を「実施した」企業(16.7% → 19.5% → 23.7%)は前期より4.2ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(34.2%)が最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(31.6%)、「同業者間の競争の激化」(23.7%)の順となった。

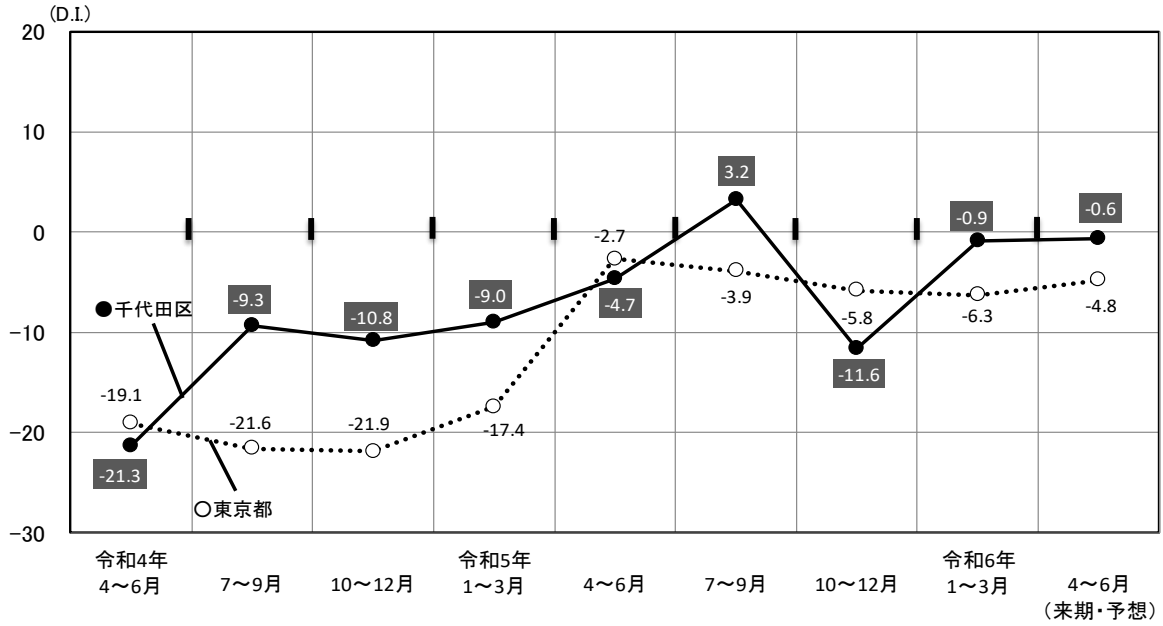
重点経営施策では、「経費を節減する」(50.0%)が最多となり、以下、「販路を広げる」(44.7%)、「人材を確保する」(28.9%)の順となった。

来期の見通し

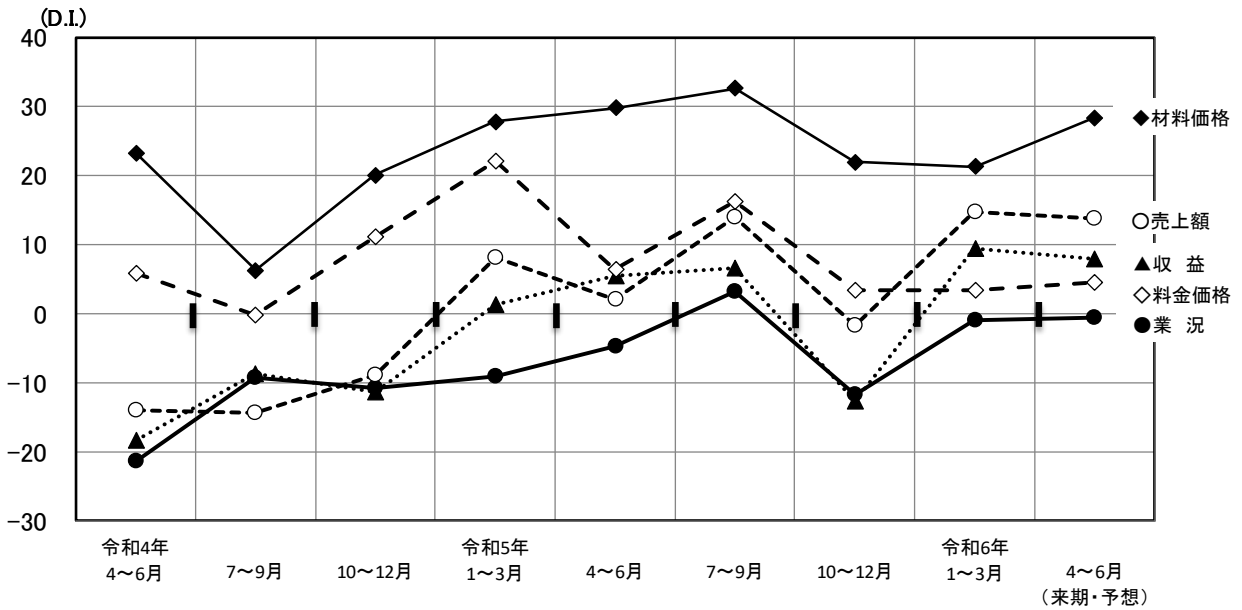
来期の見通しについて、業況(-0.6予想)は今期同様に推移すると予想されている。売上額(13.8予想)、収益(7.9予想)はともに今期同様に推移する見通しである。

価格面では、料金価格(4.6予想)は今期同様に推移し、材料価格(28.4予想)は上昇が大きく強まると見込まれる。

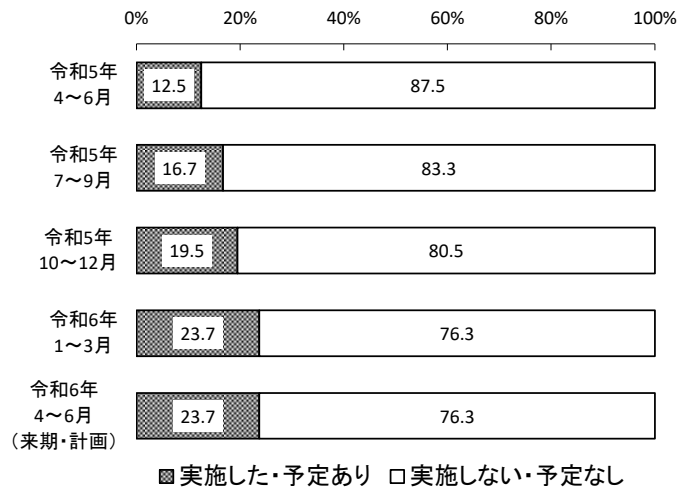
【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

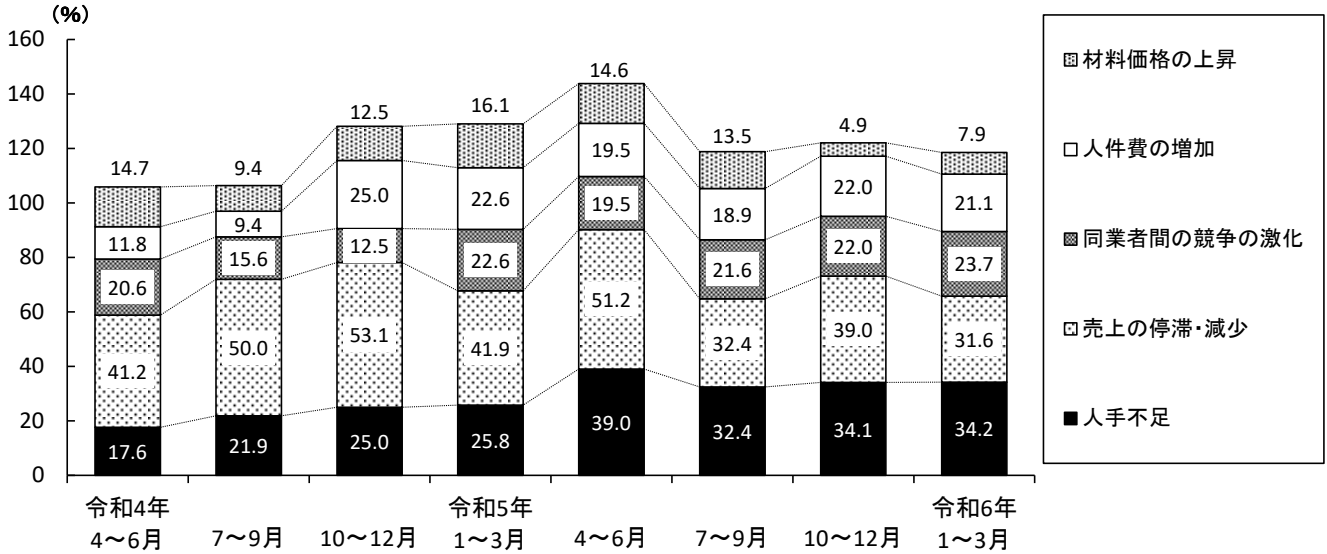


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

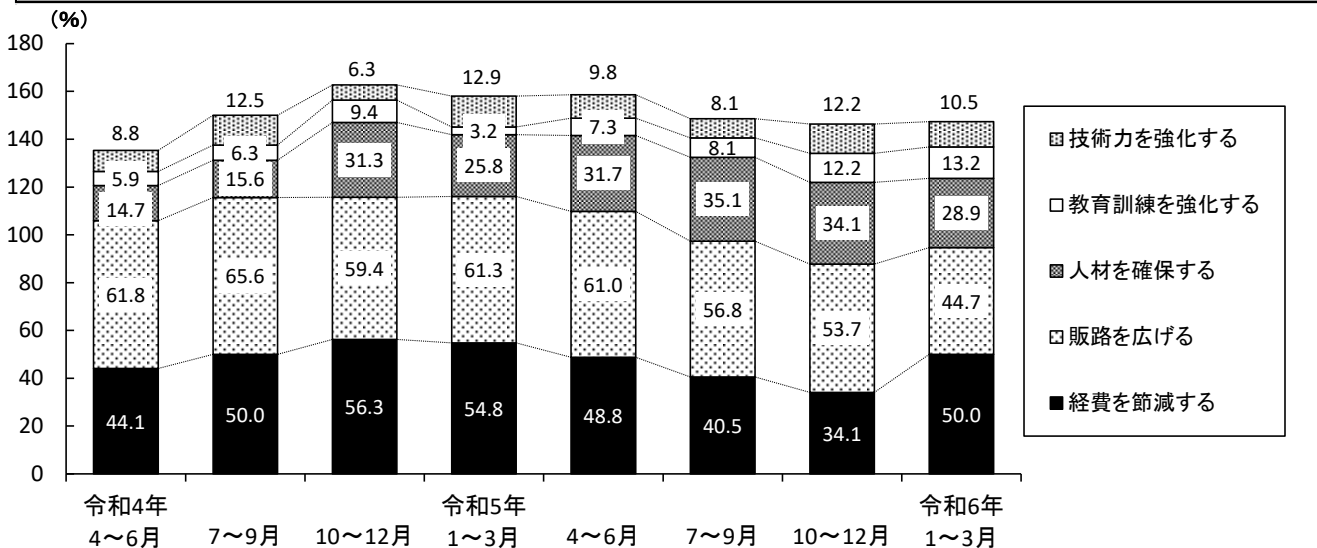


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
売上の停滞・減少	51.2 %	人手不足	32.4 %	売上の停滞・減少	39.0 %	人手不足	34.2 %
人手不足	39.0 %	売上の停滞・減少		人手不足	34.1 %	売上の停滞・減少	31.6 %
人件費の増加	19.5 %	同業者間の競争の激化	21.6 %	人件費の増加	22.0 %	同業者間の競争の激化	23.7 %
同業者間の競争の激化		人件費の増加	18.9 %	同業者間の競争の激化		人件費の増加	21.1 %
材料価格の上昇	14.6 %	利幅の縮小	16.2 %	取引先の減少	4.9 %	材料価格の上昇	7.9 %
利幅の縮小				大企業との競争の激化		大企業との競争の激化	
				利幅の縮小		利幅の縮小	
				材料価格の上昇			
				人件費以外の経費の増加			
				技術力の不足			

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
販路を広げる	61.0 %	販路を広げる	56.8 %	販路を広げる	53.7 %	経費を節減する	50.0 %
経費を節減する	48.8 %	経費を節減する	40.5 %	人材を確保する	34.1 %	販路を広げる	44.7 %
人材を確保する	31.7 %	人材を確保する	35.1 %	経費を節減する		人材を確保する	28.9 %
技術力を強化する	9.8 %	提携先を見つける	10.8 %	教育訓練を強化する	12.2 %	教育訓練を強化する	13.2 %
提携先を見つける		教育訓練を強化する	8.1 %	技術力を強化する		技術力を強化する	10.5 %
		宣伝・広告を強化する					
		技術力を強化する					

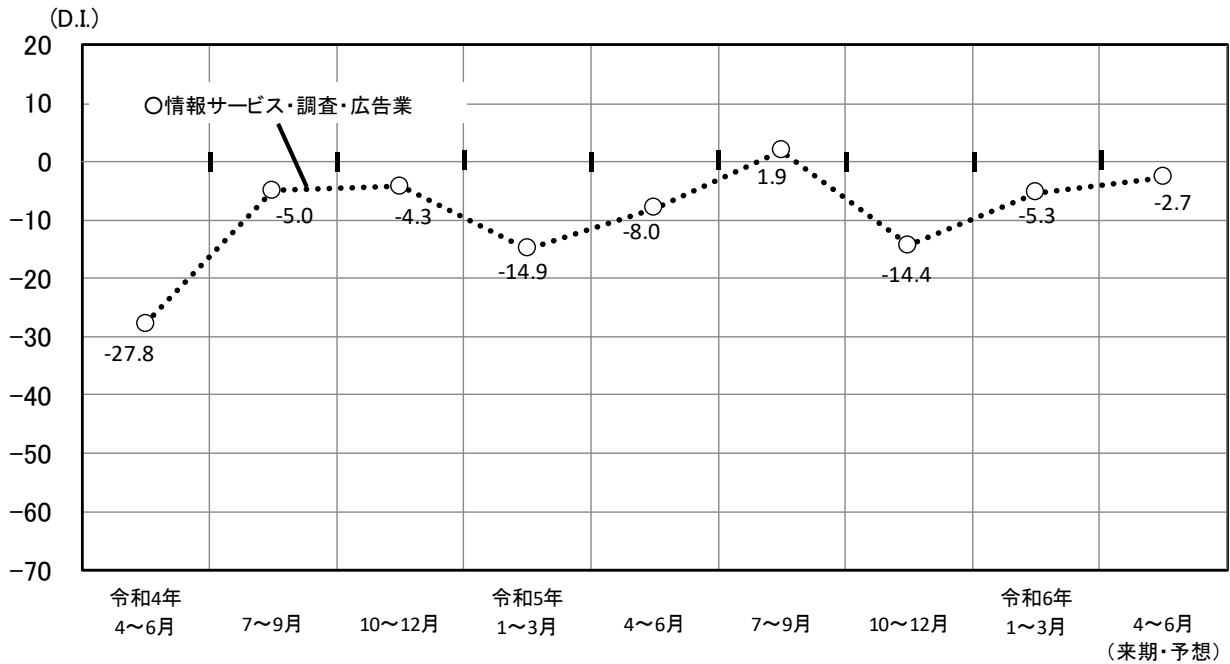
業種別動向

●情報サービス・調査・広告業●

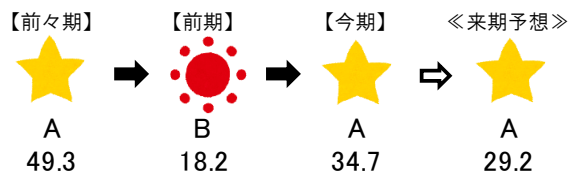
業況 (1.9 → -14.4 → -5.3) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (11.7 → -3.4 → 6.3)、収益 (8.8 → -12.9 → 8.9) はともに増加に転じた。価格面では、料金価格 (14.0 → 6.9 → -0.3) は上昇から下降に転じ、材料価格 (37.6 → 31.6 → 20.3) は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (-2.7予想) は厳しさがやや和らぎ、売上額 (12.3予想) は増加幅が大きく拡大し、収益 (12.7予想) は増加傾向をやや強めると予想されている。価格面では、料金価格 (-0.4予想) は今期同様で推移し、材料価格 (25.6予想) は上昇がやや強まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (49.3 → 18.2 → 34.7) は好調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 (40.2 → 5.6 → 32.5) は増加幅が極端に拡大した。
収益 (24.0 → 1.2 → 9.7) は増加傾向を大きく強めた。
受注残 (32.6 → 18.5 → 48.4) は増加幅が極端に拡大した。

価格・在庫動向

請負価格 (21.2 → 21.3 → 43.3) は上昇が極端に強まった。
材料価格 (43.4 → 45.8 → 53.3) は上昇が大きく強まった。
在庫 (-8.8 → 2.1 → 1.1) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (12.4 → 0.3 → 10.9) は容易さが大きく増した。
借入難易度 (-4.2 → 0.0 → 4.3) は容易さがやや増した。
設備投資を「実施した」企業(16.0% → 13.8% → 7.1%)は前期より 6.7 ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(46.4%)が最多となり、以下、「人手不足」(39.3%)、「人件費の増加」(21.4%)の順となった。

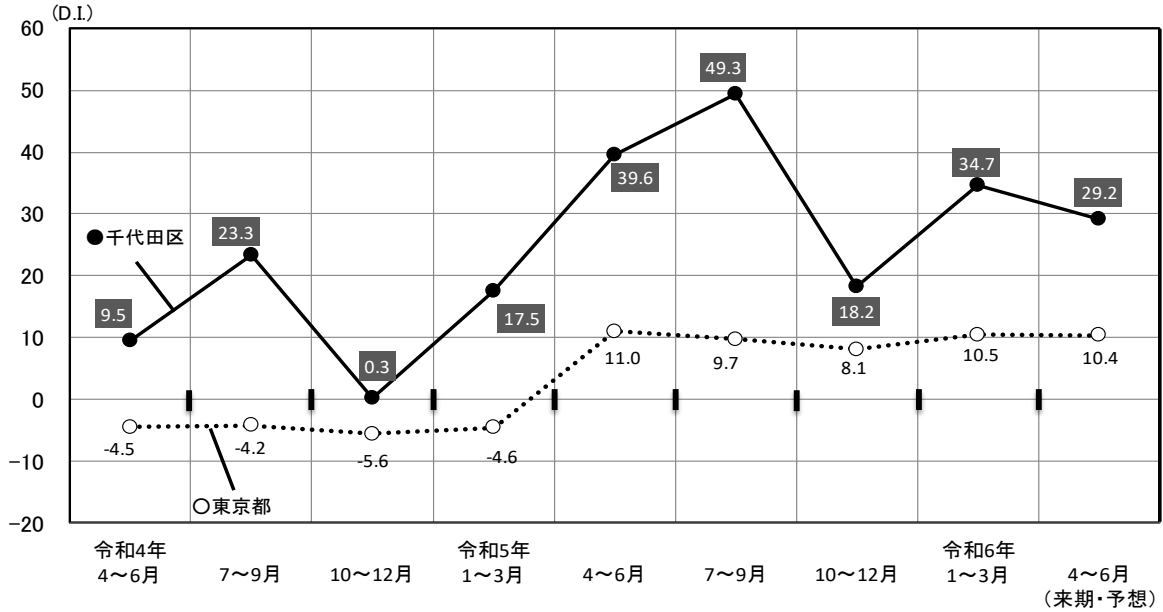
重点経営施策では、「経費を節減する」(50.0%)が最多となり、以下、「販路を広げる」(39.3%)、「人材を確保する」(35.7%)の順となった。

来期の見通し

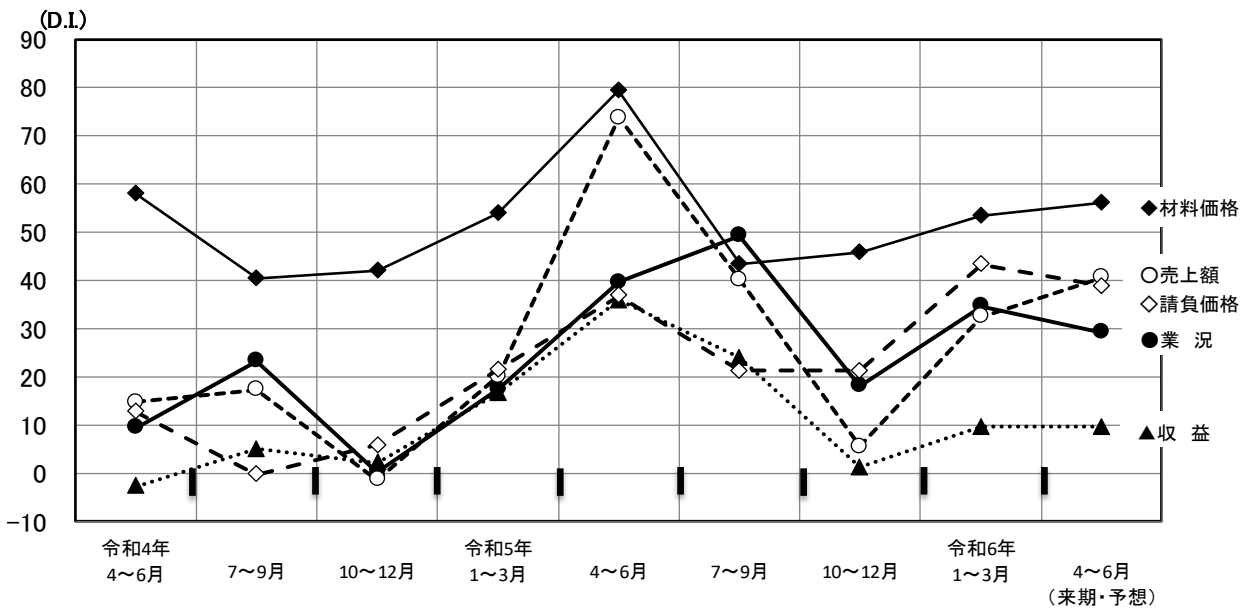
来期の見通しについて、業況 (29.2予想) は好調感がやや後退すると予想されている。売上額 (40.6予想) は増加幅が大きく拡大し、収益 (9.7予想) は今期同様で推移する見通しである。

価格面では、請負価格 (38.9予想) は上昇がやや弱まり、材料価格 (56.0予想) は上昇がやや強まると見込まれる。

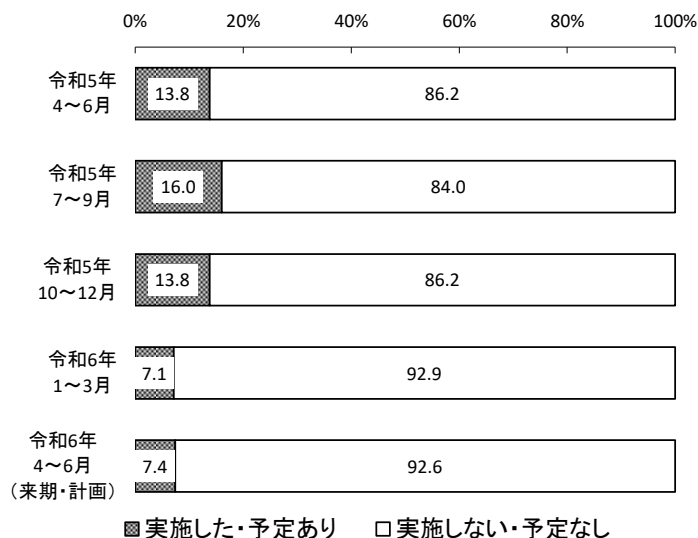
【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

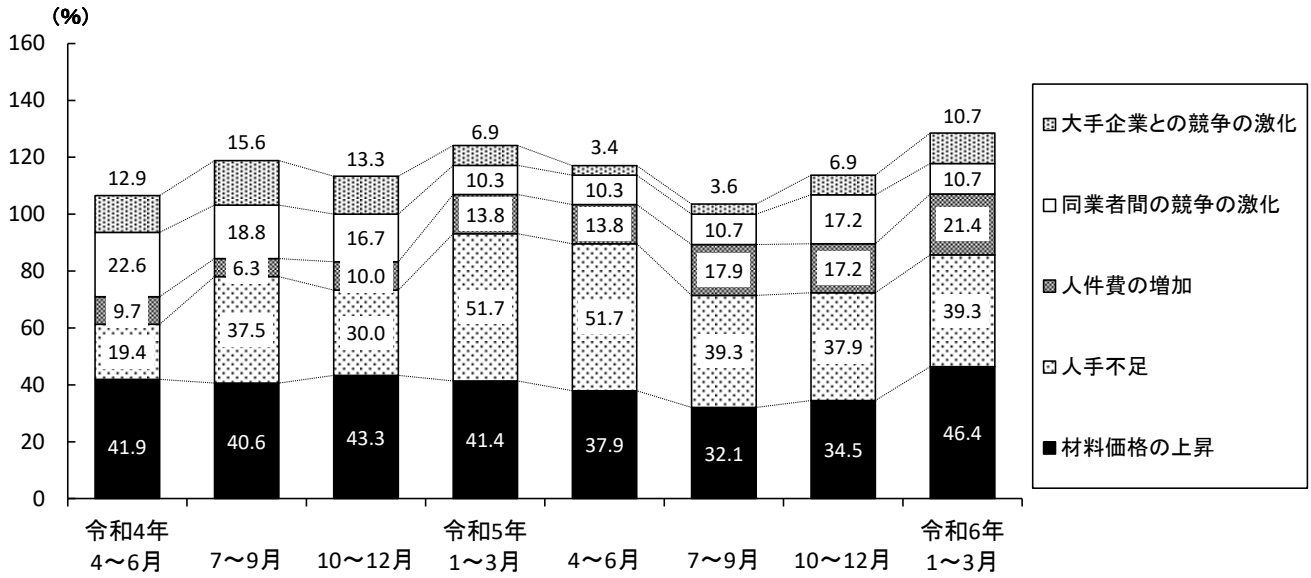


設備投資動向



経営上の問題点

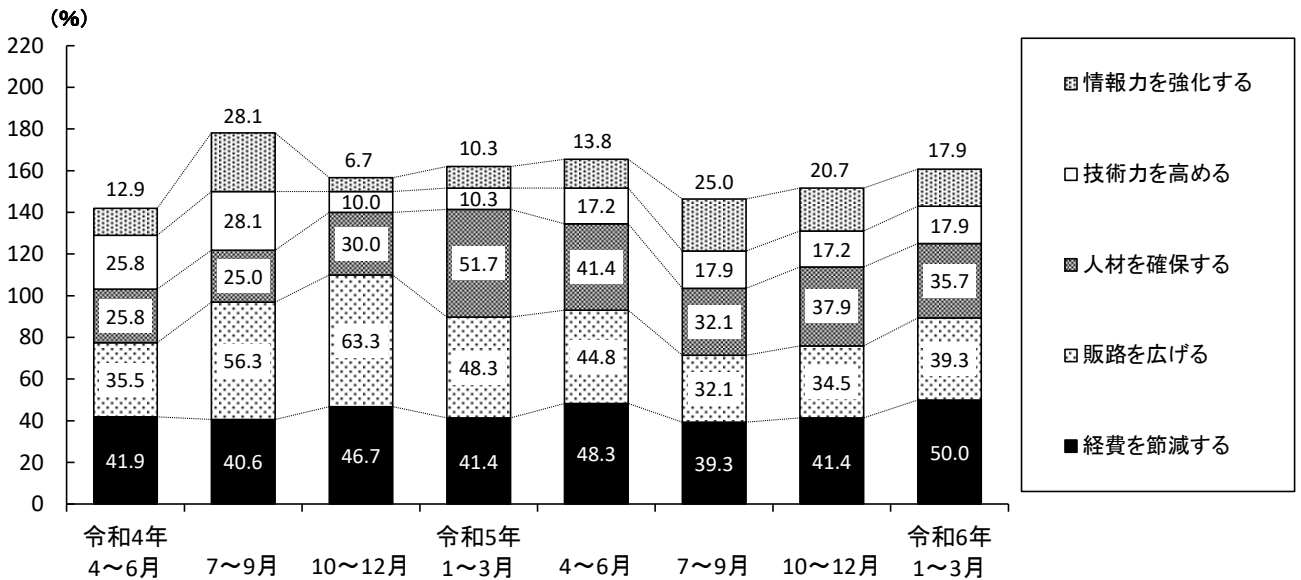
(複数回答)



令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
人手不足	51.7 %	人手不足	39.3 %	人手不足	37.9 %	材料価格の上昇	46.4 %
材料価格の上昇	37.9 %	材料価格の上昇	32.1 %	材料価格の上昇	34.5 %	人手不足	39.3 %
売上の停滞・減少	27.6 %	人件費の増加	17.9 %	人件費の増加	17.2 %	人件費の増加	21.4 %
人件費の増加	13.8 %	売上の停滞・減少	14.3 %	同業者間の競争の激化	10.7 %	同業者間の競争の激化	10.7 %
人件費以外の経費の増加	10.3 %	人件費以外の経費の増加	10.7 %	売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化	
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化					

重点経営施策

(複数回答)



令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
経費を節減する	48.3 %	経費を節減する	39.3 %	経費を節減する	41.4 %	経費を節減する	50.0 %
販路を広げる	44.8 %	人材を確保する	32.1 %	人材を確保する	37.9 %	販路を広げる	39.3 %
人材を確保する	41.4 %	販路を広げる		販路を広げる	34.5 %	人材を確保する	35.7 %
技術力を高める	17.2 %	情報力を強化する	25.0 %	情報力を強化する	20.7 %	技術力を高める	17.9 %
情報力を強化する	13.8 %	技術力を高める	17.9 %	技術力を高める	17.2 %	情報力を強化する	

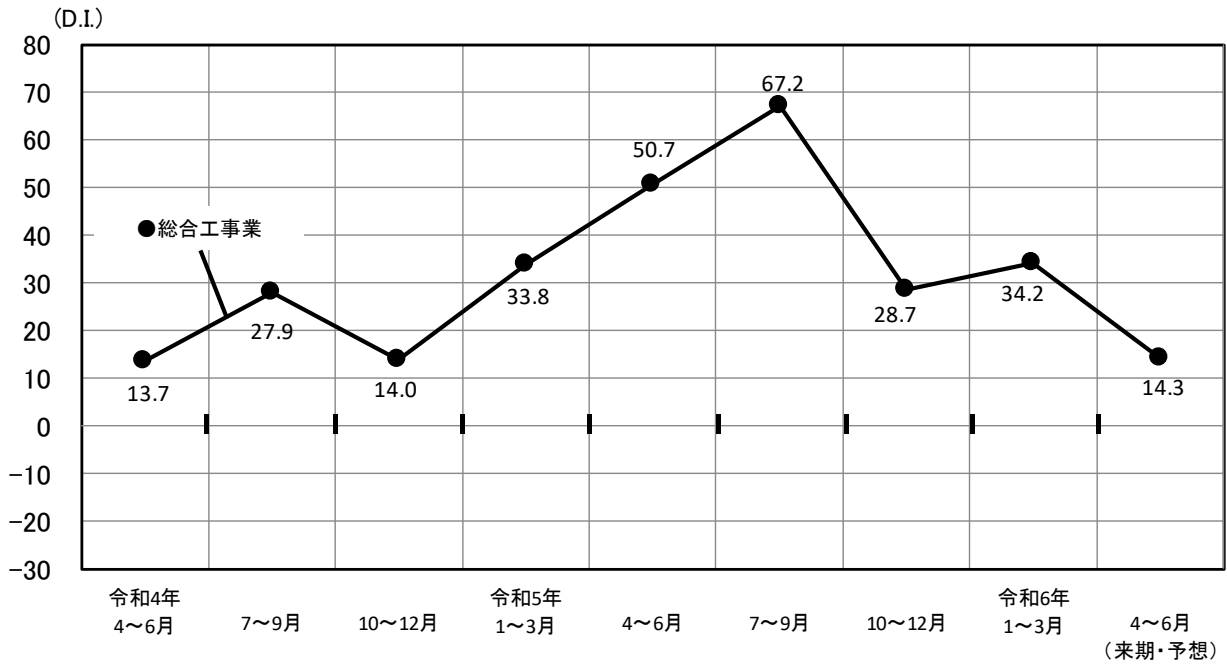
業種別動向

●総合工事業●

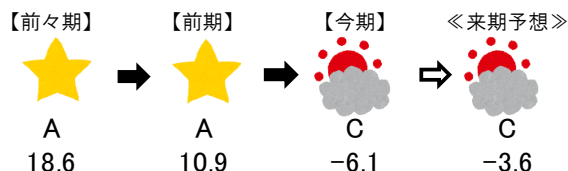
業況（67.2 → 28.7 → 34.2）は好調感がやや強まり、売上額（48.2 → 18.2 → 30.8）は増加幅が大きく拡大し、収益（21.7 → 16.2 → 13.4）は増加傾向がやや一服した。価格面では、請負価格（24.3 → 28.2 → 42.8）は上昇が大きく強まり、材料価格（49.4 → 52.2 → 54.8）は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（14.3予想）は好調感が大きく後退し、売上額（30.5予想）は今期同様で推移し、収益（8.7予想）は増加傾向がやや一服すると予想されている。価格面では、請負価格（26.1予想）、材料価格（45.3予想）はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



不動産業



業況

業況 (18.6 → 10.9 → -6.1) は悪化に転じた。

売上額 ・ 収益

売上額 (38.3 → 7.6 → -2.0) は増加から減少に転じた。
収益 (27.4 → 0.0 → -9.5) は減少が大きく強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (55.5 → 29.6 → 29.3) は前期並となった。
仕入価格 (50.1 → 53.0 → 51.1) は前期並となった。
在庫 (-25.8 → -5.4 → -11.3) は不足感がやや強まった。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (4.0 → -15.7 → -1.4) は窮屈感が大きく緩和した。
借入難易度 (3.0 → 3.0 → 0.0) は容易さがやや縮小した。

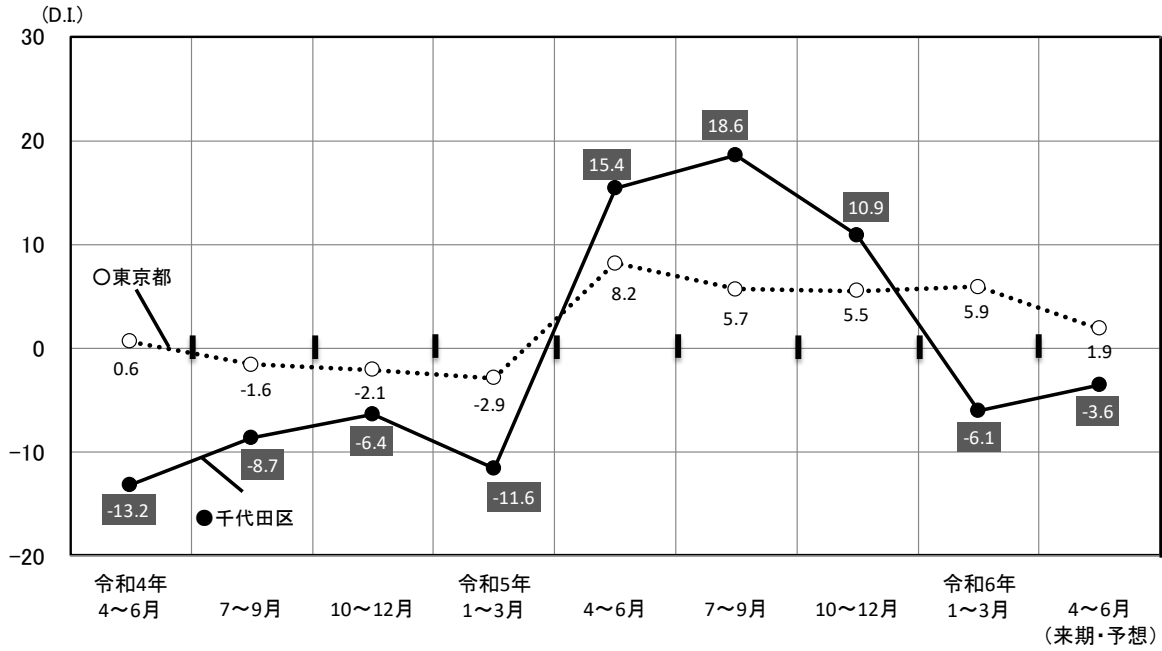
経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(45.9%)が最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(21.6%)、「商品物件の不足」、「同業者間の競争の激化」(各18.9%)の順となった。
重点経営施策では、「販路を広げる」(56.8%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(37.8%)、「情報力を強化する」(24.3%)の順となった。

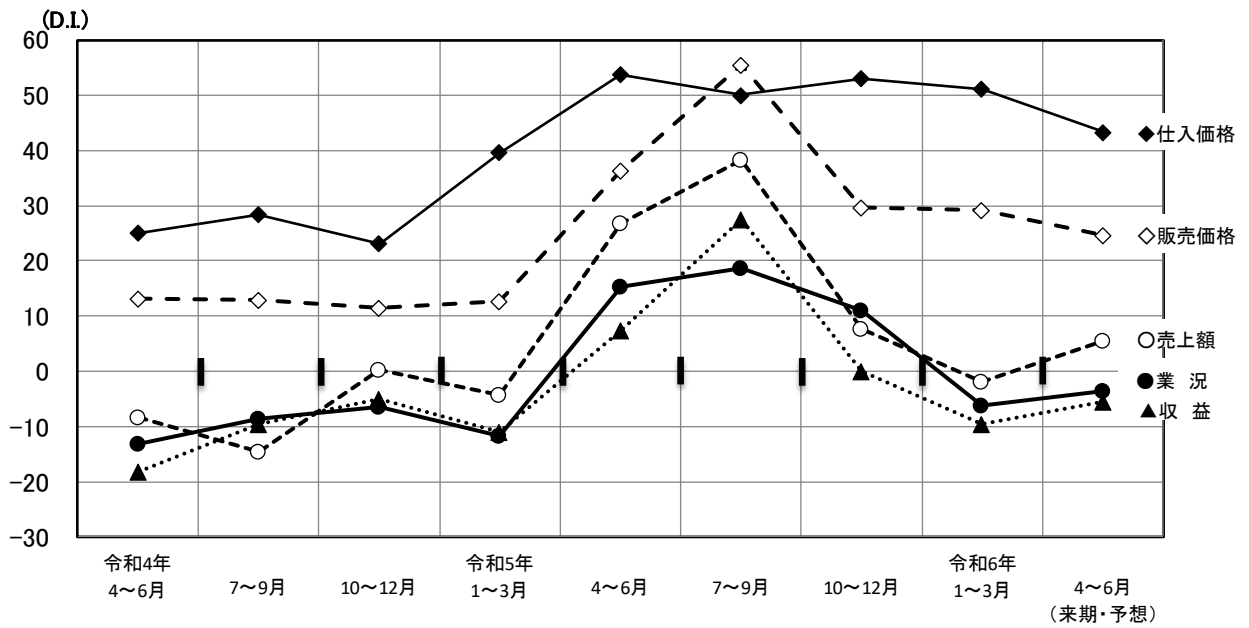
来期の見通し

来期の見通しについて、業況 (-3.6予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (5.5予想) は増加に転じ、収益 (-5.6予想) は減少がやや弱まる見通しである。
価格面では、販売価格 (24.7予想) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (43.3予想) は上昇が大きく弱まると見込まれる。

【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

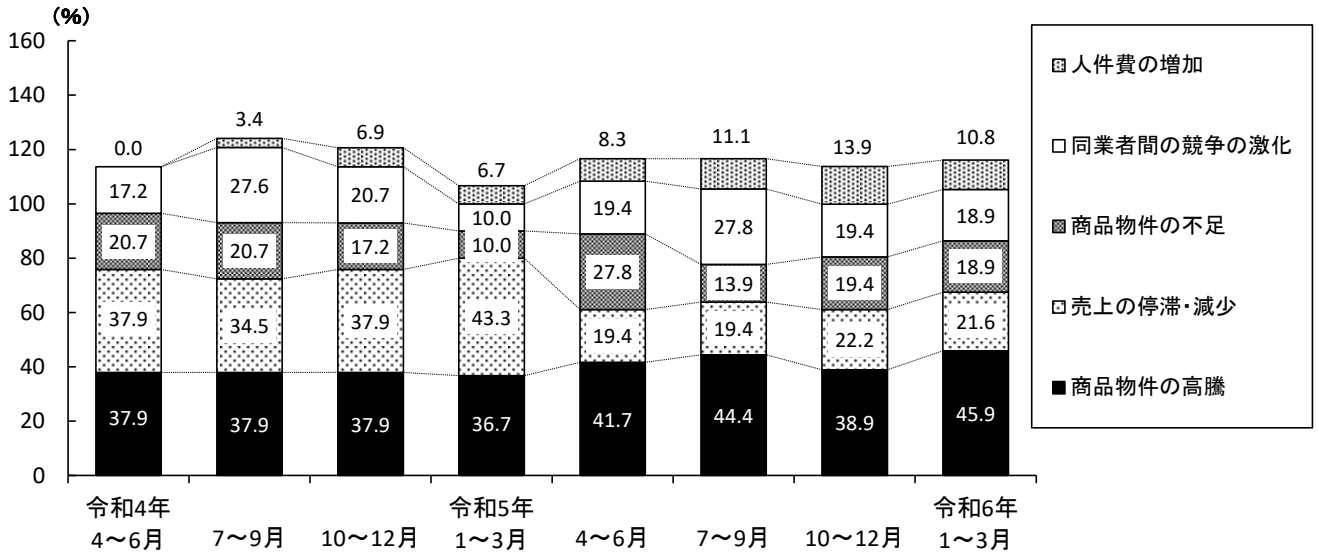


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

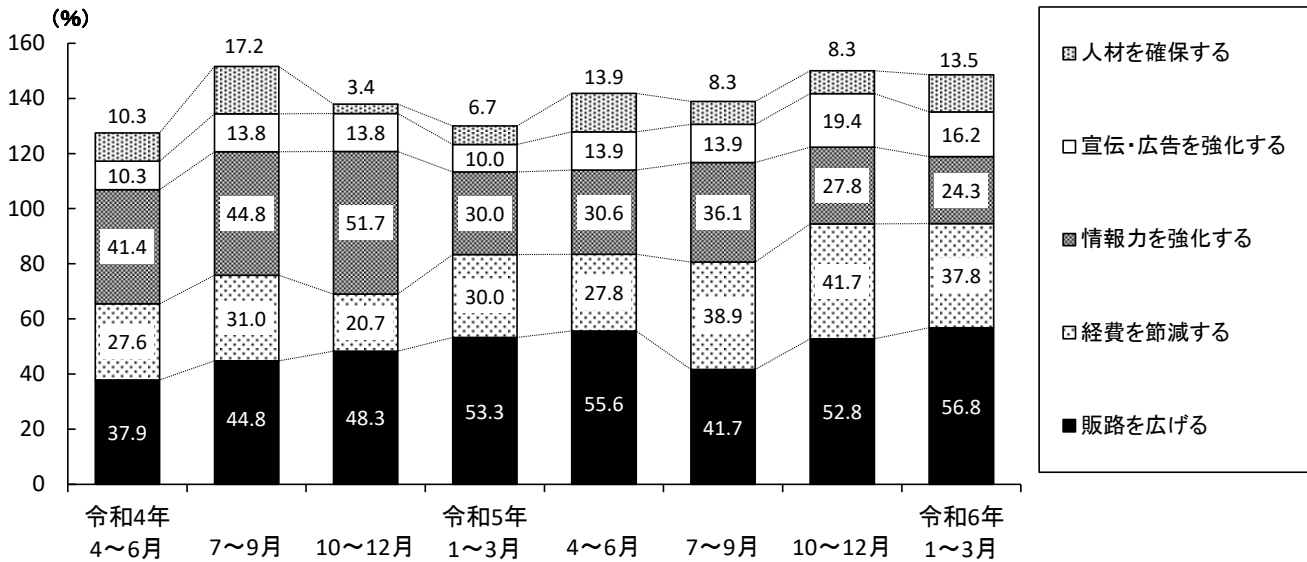


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
商品物件の高騰	41.7 %	商品物件の高騰	44.4 %	商品物件の高騰	38.9 %	商品物件の高騰	45.9 %
商品物件の不足	27.8 %	同業者間の競争の激化	27.8 %	売上の停滞・減少	22.2 %	売上の停滞・減少	21.6 %
同業者間の競争の激化	19.4 %	売上の停滞・減少	19.4 %	商品物件の不足	19.4 %	商品物件の不足	18.9 %
売上の停滞・減少	13.9 %	利幅の縮小	16.7 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	同業者間の競争の激化	18.9 %
利幅の縮小	13.9 %	商品物件の不足	13.9 %	大手企業との競争の激化	16.7 %	人件費の増加	10.8 %
						人手不足	
						大手企業との競争の激化	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月	
販路を広げる	55.6 %	販路を広げる	41.7 %	販路を広げる	52.8 %	販路を広げる	56.8 %
情報力を強化する	30.6 %	経費を節減する	38.9 %	経費を節減する	41.7 %	経費を節減する	37.8 %
経費を節減する	27.8 %	情報力を強化する	36.1 %	情報力を強化する	27.8 %	情報力を強化する	24.3 %
人材を確保する	13.9 %	不動産の有効活用を図る	16.7 %	宣伝・広告を強化する	19.4 %	宣伝・広告を強化する	16.2 %
宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	13.9 %	人材を確保する	8.3 %	人材を確保する	13.5 %
				提携先を見つける			

業種別動向

●建売業・土地売買業●

業況 (57.8 → 23.0 → 14.9) は好調感が大きく後退し、売上額 (139.4 → -4.5 → 8.5) は増加に転じ、収益 (112.5 → 1.2 → -20.6) は増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 (113.9 → 24.5 → 50.9) は上昇が極端に強まり、仕入価格 (63.3 → 39.9 → 56.5) は上昇が大きく強まった。

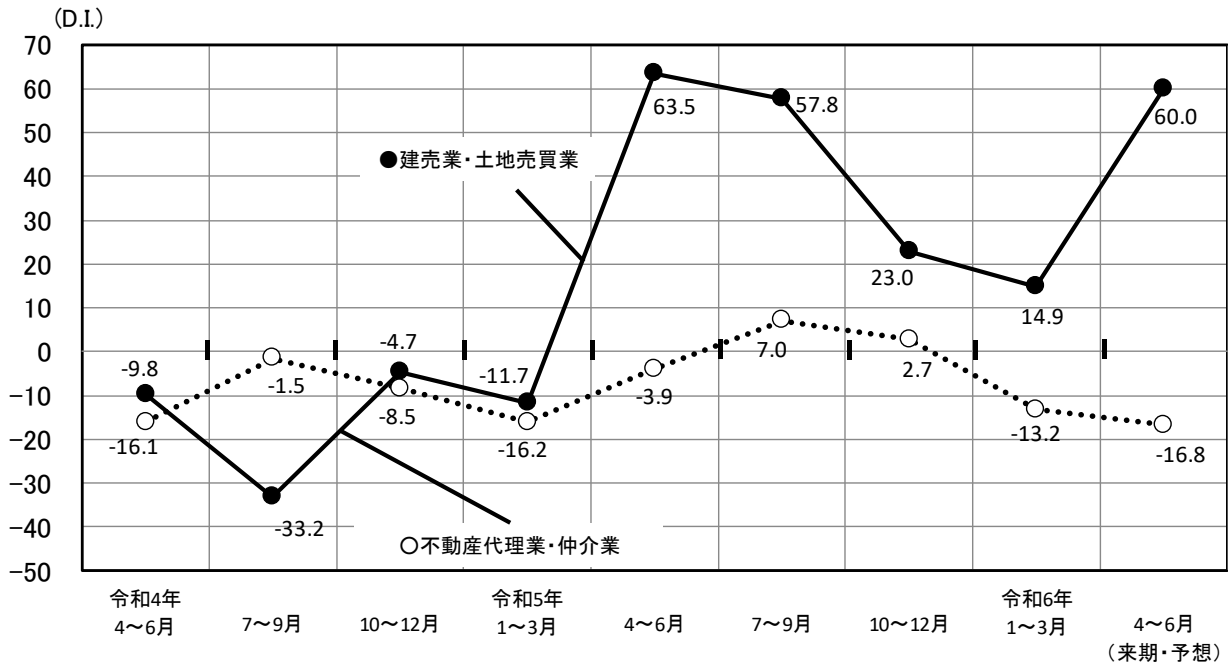
来期の見通しについて、業況 (60.0予想) は好調感が極端に強まり、売上額 (35.9予想) は増加幅が極端に拡大し、収益 (-0.7予想) は減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (35.3予想)、仕入価格 (43.5予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

●不動産代理業・仲介業●

業況 (7.0 → 2.7 → -13.2) は悪化に転じ、売上額 (16.8 → 5.9 → -8.1) は増加から減少に転じ、収益 (9.8 → -6.1 → -12.5) は減少が大きく強まった。価格面では、販売価格 (44.2 → 28.9 → 20.0) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (45.8 → 52.5 → 46.7) は上昇がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況 (-16.8予想) は低調感がやや強まり、売上額 (-5.1予想) は減少幅がやや縮小し、収益 (-13.6予想) は今期同様で推移すると予想されている。価格面では、販売価格 (18.6予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (39.8予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



経営者の声

令和6年1月～3月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下の通り。

製造業

相談内容要約	指導要旨
新商品開発の資金調達について相談したい。(製造業)	千代田区商工融資あっせん制度の小口営業資金、小口小規模企業特別資金の紹介を行った。

卸売業

該当企業なし

小売業

相談内容要約	指導要旨
現在の事務所はインターネット関係が使えないので移転についてアドバイスが欲しい。(物販業)	現状は事務所でインターネットが使えないため、売上が上がっていない状況を踏まえ、固定費の精査と新規事務所の事業計画を立案することをアドバイスした。
経営は安定しているものの、従業員を新規雇したため、運転資金に不安を感じている。余裕資金として千代田区の融資制度が必要と考えている。(衣類等小売業)	以下①～③のいずれかで対応できるか金融機関と相談するようアドバイスを行った。 ① 小口資金を新たに借り入れる。 ② 既存融資の借換を行い、余裕資金を得る。 ③ 経営サプリー資金のあっせんを受ける。

サービス業

相談内容要約	指導要旨
<p>コロナ禍前の水準まで業績を回復するために、今後どうしていくべきか相談したい。</p> <p>また、借入の返済猶予を受けている状況で、事業立て直しに向けた経営改善計画を立てる必要性が出てきているので、どのように計画を整理すべきかアドバイスが欲しい。(イベント企画業)</p>	<p>まず、アフターコロナにおいて市場動向がどう変化しているかを把握し、業績をコロナ禍前以上に回復させるためには今まで通りにやっているだけではなく、何か新しいアクションを起こす必要がある旨を説明。そのうえで、情報をしっかりと収集して検討も重ね、経験も活かしながら戦略性を持った取り組みを進めていくことが重要だとアドバイスした。</p> <p>また、経営改善計画についても現状把握と課題抽出の必要性についてアドバイスを実施した。</p>
<p>今後の成長が見込まれるため、ITエンジニアの採用を目的とした融資を希望している。(情報通信業)</p>	<p>営業資金、小規模企業特別資金(営業)の融資限度額に加え、選択肢として経営サプリー資金がある旨を助言した。</p>
<p>今後の事業展開、従業員の採用の資金となる融資制度について知りたい。また、小規模事業者持続化補助金以外の補助金情報を知りたい。(鍼灸整骨院)</p>	<p>融資制度について、千代田区商工融資あっせん制度、小口小規模企業特別資金について、要件や必要書類について説明を行った。</p> <p>また、補助金について、事業再構築補助金について概要を紹介。新分野展開、業種転換、事業転換、業態転換等の再構築指針への適合性を踏まえて申請を行う必要がある旨を助言した。</p>

建設業

該当企業なし

不動産業

相談内容要約	指導要旨
<p>新規事業の立ち上げを考えているがそのためには融資が必要であり、事業計画書についてアドバイスがほしい。(不動産管理業)</p>	<p>融資申込に際して、金融機関への説明資料として、事業計画書の策定と提出、小規模事業者持続化補助金の補助事業計画書も追加提出することが望ましい旨を助言した。</p> <p>また、事業計画書の策定について、強み、課題、解決策、模倣困難性、実現性の切り口で助言を行った。</p>
<p>法人設立のために必要な準備・手続き等について確認したい。(不動産賃貸業等)</p>	<p>登記手続きの流れ、特定創業支援認定のためにやるべきこと等、法人設立にあたって対処すべきことについてフォローを行った。</p>

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2024年3月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,794社	5,324社	9,118社	99.0%
うち大企業	917社	817社	1,734社	99.1%
中堅企業	1,062社	1,532社	2,594社	98.8%
中小企業	1,815社	2,975社	4,790社	99.1%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

	2023年度			2024年度		
		上期	下期		上期	下期
円/	2023年12月調査	139.38	138.75	140.00	—	—
ドル	2024年3月調査	140.36	139.04	141.68	141.42	141.25
円/	2023年12月調査	148.85	148.63	149.07	—	—
ユーロ	2024年3月調査	150.24	148.90	151.57	151.86	151.73

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2023年12月調査		2024年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	13	8	11	-2	10	-1
非製造業	32	27	34	2	27	-7
全産業	22	17	22	0	19	-3
中堅企業						
製造業	6	5	6	0	5	-1
非製造業	19	15	20	1	15	-5
全産業	14	11	14	0	11	-3
中小企業						
製造業	2	0	-1	-3	0	1
非製造業	14	7	13	-1	8	-5
全産業	9	5	7	-2	5	-2
全規模合計						
製造業	5	3	4	-1	4	0
非製造業	18	12	18	0	13	-5
全産業	13	8	12	-1	9	-3

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2023年度		2024年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	3.4	-0.5	0.8	—
	国内	4.0	-0.7	0.7	—
	輸出	2.3	-0.1	1.0	—
	非製造業	1.5	0.3	1.0	—
	全産業	2.3	0.0	0.9	—
中堅企業	製造業	1.9	-0.3	1.9	—
	非製造業	3.7	0.7	1.8	—
	全産業	3.2	0.4	1.8	—
中小企業	製造業	2.1	-0.1	1.5	—
	非製造業	3.1	0.7	0.1	—
	全産業	2.9	0.5	0.4	—
全規模合計	製造業	2.9	-0.4	1.2	—
	非製造業	2.6	0.5	0.9	—
	全産業	2.7	0.2	1.0	—

(注)修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2023年12月調査		2024年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-20	-20	-20	0	-18	2
	うち素材業種	-23	-22	-24	-1	-23	1
	加工業種	-18	-17	-17	1	-15	2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-17	-16	-17	0	-14	3
	うち素材業種	-23	-22	-23	0	-20	3
	加工業種	-13	-13	-13	0	-11	2
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	17	/	18	1	/	/
	うち素材業種	16	/	19	3	/	/
	加工業種	18	/	18	0	/	/
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	16	/	16	0	/	/
	うち素材業種	18	/	21	3	/	/
	加工業種	15	/	14	-1	/	/
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	27	28	26	-1	33	7
	うち素材業種	26	27	27	1	34	7
	加工業種	27	28	25	-2	33	8
	非製造業	24	29	26	2	32	6
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	57	54	56	-1	59	3
	うち素材業種	52	49	51	-1	55	4
	加工業種	61	58	59	-2	61	2
	非製造業	54	55	53	-1	56	3

千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和5年	令和5年	令和6年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
千代田区	件数	17	19	31	63.2%	82.4%
	負債総額	41,091	12,110	25,656	111.9%	-37.6%
東京都全体	件数	339	451	416	-7.8%	22.7%
	負債総額	103,108	250,107	82,831	-66.9%	-19.7%

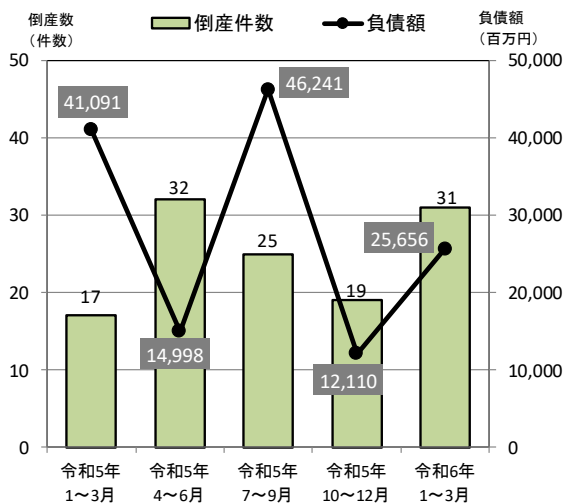
[業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

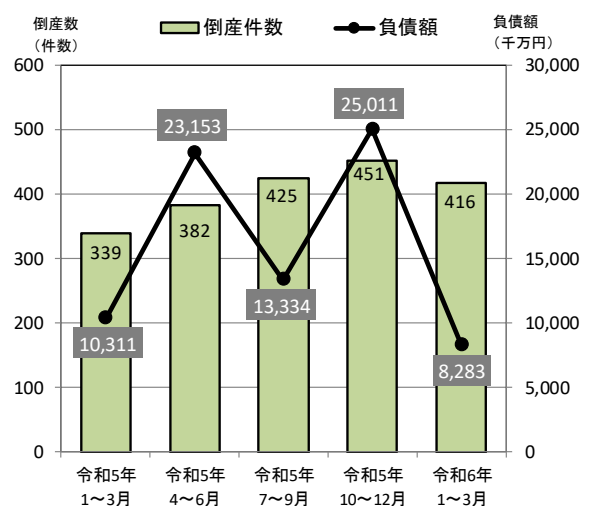
		令和5年	令和5年	令和6年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
千代田区	製造業	3	1	2	100.0%	-33.3%
	卸売業	3	3	3	0.0%	0.0%
	小売業	3	2	2	0.0%	-33.3%
	サービス業	3	5	15	200.0%	400.0%
	建設業	1	1	0	-100.0%	-100.0%
	不動産業	0	1	1	0.0%	-
	情報通信業・運輸業	2	2	5	150.0%	150.0%
	宿泊業・飲食サービス業	1	1	2	100.0%	100.0%
	その他	1	3	1	-66.7%	0.0%
	合計	17	19	31	63.2%	82.4%
東京都全体	製造業	23	28	20	-28.6%	-13.0%
	卸売業	43	59	63	6.8%	46.5%
	小売業	29	43	45	4.7%	55.2%
	サービス業	89	115	99	-13.9%	11.2%
	建設業	38	41	49	19.5%	28.9%
	不動産業	16	16	30	87.5%	87.5%
	情報通信業・運輸業	51	69	47	-31.9%	-7.8%
	宿泊業・飲食サービス業	29	52	32	-38.5%	10.3%
	その他	21	28	31	10.7%	47.6%
	合計	339	451	416	-7.8%	22.7%

[倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業・解散概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和5年 1～3月		令和5年 10～12月		令和6年 1～3月		前期比	前年同期比
	千代田区	407	11.3%	388	10.6%	455	10.4%	17.3%
東京都全体	3,617	100.0%	3,666	100.0%	4,362	100.0%	19.0%	20.6%

[業種別休廃業・解散概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和5年 1～3月		令和5年 10～12月		令和6年 1～3月		前期比	前年同期比
		千代田区	21	5.2%	15	3.9%	17	3.7%	13.3%
千代田区	製造業	21	5.2%	15	3.9%	17	3.7%	13.3%	-19.0%
	卸売業	20	4.9%	18	4.6%	22	4.8%	22.2%	10.0%
	小売業	18	4.4%	18	4.6%	14	3.1%	-22.2%	-22.2%
	サービス業	124	30.5%	90	23.2%	134	29.5%	48.9%	8.1%
	建設業	4	1.0%	5	1.3%	1	0.2%	-80.0%	-75.0%
	不動産業	41	10.1%	62	16.0%	77	16.9%	24.2%	87.8%
	情報通信業・運輸業	55	13.5%	54	13.9%	65	14.3%	20.4%	18.2%
	宿泊業,飲食サービス業	7	1.7%	10	2.6%	13	2.9%	30.0%	85.7%
	その他	117	28.7%	116	29.9%	112	24.6%	-3.4%	-4.3%
	合計	407	100.0%	388	100.0%	455	100.0%	17.3%	11.8%
東京都全体	製造業	348	9.6%	348	9.5%	358	8.2%	2.9%	2.9%
	卸売業	337	9.3%	281	7.7%	353	8.1%	25.6%	4.7%
	小売業	320	8.8%	287	7.8%	402	9.2%	40.1%	25.6%
	サービス業	964	26.7%	924	25.2%	1,333	30.6%	44.3%	38.3%
	建設業	230	6.4%	294	8.0%	285	6.5%	-3.1%	23.9%
	不動産業	346	9.6%	414	11.3%	416	9.5%	0.5%	20.2%
	情報通信業・運輸業	484	13.4%	509	13.9%	545	12.5%	7.1%	12.6%
	宿泊業,飲食サービス業	173	4.8%	148	4.0%	185	4.2%	25.0%	6.9%
	その他	415	11.5%	461	12.6%	485	11.1%	5.2%	16.9%
	合計	3,617	100.0%	3,666	100.0%	4,362	100.0%	19.0%	20.6%

1. 企業倒産動向

令和6年1月～3月期の倒産件数は、千代田区では31件で前期比63.2%増、東京都全体では416件で前期比7.8%減となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”(15件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”(5件)、“卸売業”(3件)と続いた。前期との比較では、“サービス業”で10件増加した。東京都全体では、“サービス業”(99件)が最も多く、次いで、“卸売業”(63件)、“建設業”(49件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、“不動産業”で14件増加した。

2. 休廃業・解散動向

令和6年1月～3月期の休廃業・解散件数は、千代田区では455件で前期比17.3%増、東京都全体では4,362件で前期比19.0%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”(134件)が最も多く、次いで、“その他”(112件)、“不動産業”(77件)と続いた。東京都全体では、“サービス業”(1,333件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”(545件)、“その他”(485件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、千代田区では“サービス業”で44件増加した。東京都全体でも“サービス業”で409件増加した。

特別調査「中小企業における人材戦略について」

(令和6年3月上旬調査)

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 現在の人材の状況について懸念していること	「高齢化が進んでいる」38.3%、「若手が不足している」32.7%
	② 今後の人材確保に向けた対応策	「中途採用の強化」51.2%、「新卒採用の強化」18.5%
	③ 職場内での実地訓練（OJT）以外の取組みの実施	「社内研修会や勉強会の実施（勤務時間内）」34.6% 「資格取得等、自己啓発費用の会社負担」16.4%
	④ 賃金（定期昇給、賞与等除く）引上げ実施状況	「引上げを実施する」41.5%、「引上げを実施しない」58.4% 賃金引上げ率は「0%以上2%未満」が26.6% 引上げを実施しない理由 「賃上げに見合う価格転嫁ができてない」25.7%
	⑤ 「2024年問題」の影響と対応状況	影響については「影響はない・わからない」65.7% 『悪影響がある』32.8% （「やや悪影響がある」25.1%、「大きく悪影響がある」7.7%） 対応状況については「対応を取る必要はない」55.1% 「必要性は感じているが対応していない」38.2%

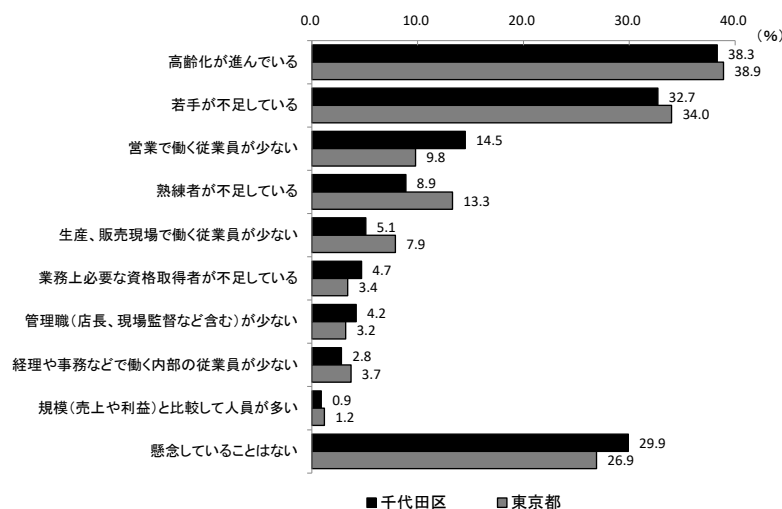
問1. 現在の人材の状況について懸念していること

自社における現在の人材の状況について懸念していることをお伺いした（最大3つまで）。その結果、「高齢化が進んでいる」が38.3%で最も高く、次いで「若手が不足している」が32.7%、「営業で働く従業員が少ない」が14.5%であった。なお「懸念していることはない」は29.9%であった。

業種別にみると、製造業、卸売業、建設業では「高齢化が進んでいる」が4割半ばから5割弱、サービス業では「若手が不足している」が5割弱で、最も高くなった。建設業では「熟練者が不足している」が3割弱、小売業、不動産業では「懸念していることはない」が4割台で、比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「営業で働く従業員が少ない」は、東京都（9.8%）より千代田区が4.7ポイント高く、「熟練者が不足している」は東京都（13.3%）より千代田区が4.4ポイント低くなっている。

図表1 現在の人材の状況について懸念していること



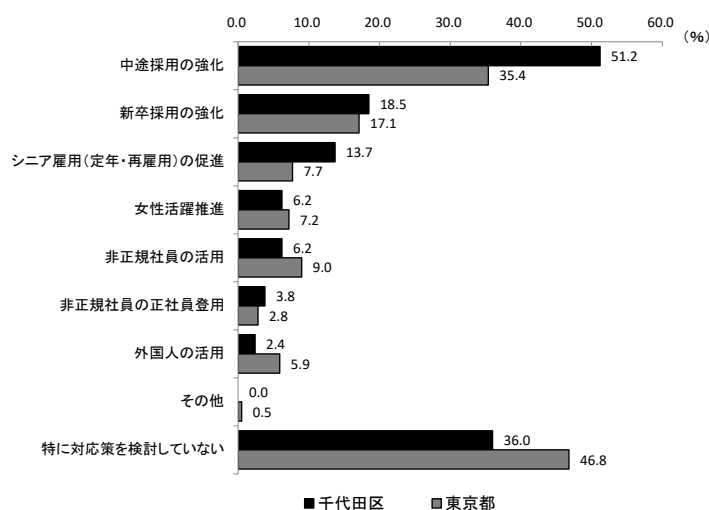
問2. 今後の人材確保に向けた対応策

今後の自社の人材確保に向けた対応策についてお伺いした（最大3つまで）。その結果、「中途採用の強化」が51.2%で最も高く、次いで「新卒採用の強化」が18.5%、「シニア雇用（定年・再雇用）の促進」が13.7%となった。なお、「特に対応策を検討していない」は36.0%であった。

業種別にみると、すべての業種で「中途採用の強化」が3割半ばから7割近くで最も高くなった。サービス業では「新卒採用の強化」が3割強で比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「中途採用の強化」は、東京都（35.4%）より千代田区が15.8ポイント高く、「特に対応策を検討していない」は東京都（46.8%）より千代田区が10.8ポイント低くなっている。

図表2 今後の人材確保に向けた対応策



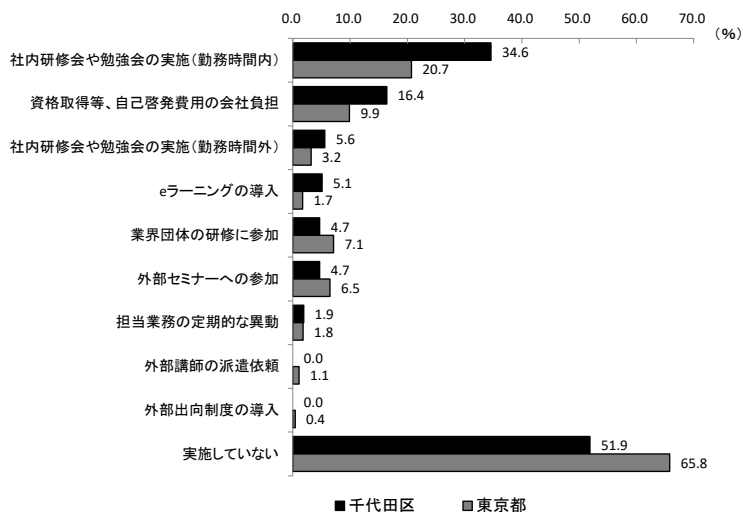
問3. 職場内で実施している人材育成実地訓練（OJT）以外の取組み

職場内での実地訓練（OJT）以外の取組みの実施についてお伺いした（最大3つまで）。その結果、「社内研修会や勉強会の実施（勤務時間内）」が34.6%で最も高く、次いで「資格取得等、自己啓発費用の会社負担」が16.4%、「社内研修会や勉強会の実施（勤務時間外）」が5.6%であった。なお、「実施していない」は51.9%であった。

業種別にみると、すべての業種で「社内研修会や勉強会の実施（勤務時間内）」が2割半ばから4割半ばで最も高くなった。建設業では「資格取得等、自己啓発費用の会社負担」（25.0%）、「eラーニングの導入」（14.3%）が比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「社内研修会や勉強会の実施（勤務時間内）」は、東京都（20.7%）より千代田区が13.9ポイント高く、「実施していない」は東京都（65.8%）より千代田区が13.9ポイント低くなっている。

図表3 職場内で実施している人材育成実地訓練（OJT）以外の取組み



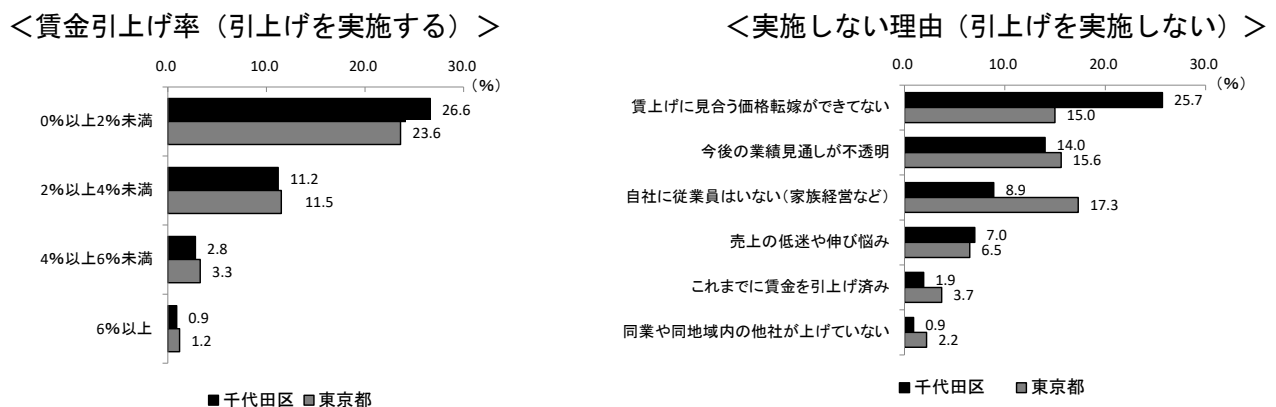
問4. 2024 年中の賃金（定期昇給、賞与等除く）引上げ実施状況

人材定着などに向けた2024年中の賃金（定期昇給、賞与等除く）引上げ実施状況を伺ったところ、引上げを実施する（予定を含む）企業は41.5%となり、賃金引上げ率は「0%以上2%未満」が26.6%で最も高く、次いで「2%以上4%未満」が11.2%となった。一方、引上げを実施しない企業は58.4%となり、理由については「賃上げに見合う価格転嫁ができてない」が25.7%、「今後の業績見通しが不透明」が14.0%、「自社に従業員はいない（家族経営など）」が8.9%となった。

業種別にみると、サービス業、建設業では引上げを実施する（予定を含む）企業が5割以上となった。一方、小売業では引上げを実施しない企業が約7割となり、実施しない理由は「今後の業績見通しが不透明」が3割弱で最も高くなった。

なお、東京都と比較すると、引上げを実施しない理由で「賃上げに見合う価格転嫁ができてない」は、東京都（15.0%）より千代田区が10.7ポイント高くなっている。

図表4 賃金（定期昇給、賞与等除く）引上げ実施状況



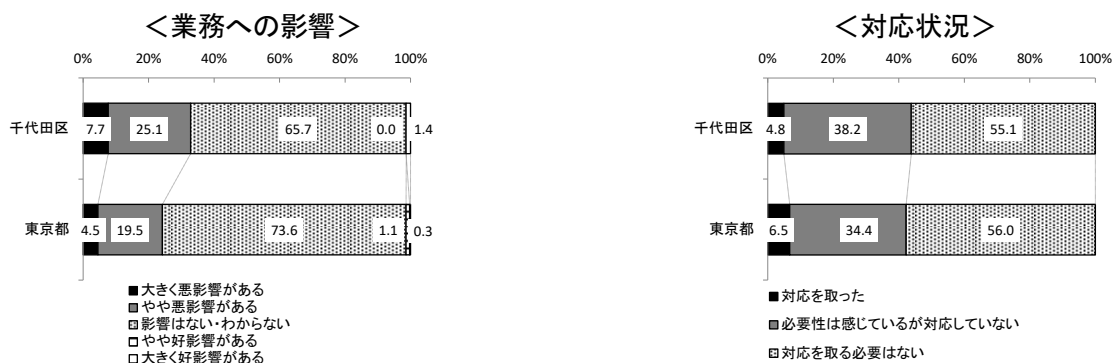
問5. 「2024年問題」の影響と対応状況

「2024年問題」（建設業、自動車運転業、医師などでの残業時間の上限規制）に対する自社の業務への影響と今後の対応について伺った。その結果、業務への影響については「影響はない・わからない」が65.7%で最も高くなった。これに次いで、「やや悪影響がある」が25.1%、「大きく悪影響がある」が7.7%となり、2つを合わせた『悪影響がある』は32.8%となった。対応状況については「対応を取る必要はない」が55.1%で最も高く、次いで「必要性は感じているが対応していない」が38.2%、「対応をとった」が4.8%となった。

業種別にみると、業務への影響については、建設業を除く業種で「影響はない・わからない」が6割以上を占めた。建設業では「やや悪影響がある」が37.0%で最も高く、『悪影響がある』は62.9%にのぼった。対応状況については、建設業では「必要性は感じているが対応していない」が5割強で最も高く、それ以外の業種では「対応を取る必要はない」が半数以上を占めた。

なお、東京都と比較すると、業務への影響については、『悪影響がある』は東京都（24.0%）より千代田区が8.8ポイント高くなっている。対応状況については、「必要性は感じているが対応していない」は東京都（34.4%）より千代田区が3.8ポイント高くなっている。

図表5 「2024年問題」の影響と対応状況



中小企業景況調査 比較表

(令和6年1月～3月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-17	-9
売上額		-10	-2
受注残		1	-4
収益		-19	-6
販売価格		20	20
原材料価格		41	44
原材料在庫		8	2
資金繰り		-18	-10
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-9	-14
同期比	売上額	-11	3
	収益	-14	-5
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	49	35
	② 原材料高	29	40
	③ 利幅の縮小	20	16
	④ 同業者間の競争の激化	14	16
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	11	11
重点経営施策	① 販路を広げる	57	53
	② 経費を節減する	49	44
	③ 情報力を強化する	14	11
	④ 不動産の有効活用を図る	9	2
	⑤ 人材を確保する	9	18
借入の難易度		3	-3

[来期の景況見通し]

業況		-16	-7
売上額		-10	-1
受注残		-10	-2
収益		-23	-5
販売価格		17	16
原材料価格		39	37
原材料在庫		7	2
資金繰り		-11	-9
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-9	-14

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		0	-9
売上額		11	1
収益		-3	-7
販売価格		23	32
仕入価格		37	49
在庫		8	7
資金繰り		-2	-9
雇用	残業時間	-6	-2
	人手	-8	-14
同期比	売上額	18	7
	収益	-2	-4
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	52	37
	② 同業者間の競争の激化	22	22
	③ 為替レートの変動	20	10
	④ 利幅の縮小	18	23
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	16	25
重点経営施策	① 販路を広げる	68	59
	② 経費を節減する	44	41
	③ 提携先を見つける	18	6
	④ 人材を確保する	14	17
	⑤ 品揃えを充実する	12	11
借入の難易度		20	-1

[来期の景況見通し]

業況		-5	-6
売上額		5	5
収益		-11	-3
販売価格		20	27
仕入価格		33	42
在庫		5	3
資金繰り		-3	-8
雇用	残業時間	-4	-2
	人手	-6	-13

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-27	-14
売上額		-13	-3
収益		-25	-12
販売価格		-5	25
仕入価格		14	42
在庫		-1	2
資金繰り		-6	-13
雇用	残業時間	-7	-1
	人手	-15	-12
同期比	売上額	0	4
	収益	-19	-8
経営上の問題点	販売価格	26	30
	① 売上の停滞・減少	44	33
	② 仕入先からの値上げ要請	22	21
	③ 大型店との競争の激化	19	17
	④ 同業者間の競争の激化	19	19
重点経営施策	⑤ 利幅の縮小	15	19
	① 経費を節減する	37	45
	② 宣伝・広告を強化する	26	20
	③ 品揃えを改善する	22	26
	④ 売れ筋商品を取り扱う	15	14
⑤ 新しい事業を始める	15	3	
借入の難易度		0	-6

[来期の景況見通し]

業況		-13	-13
売上額		-1	-3
収益		-11	-10
販売価格		-2	21
仕入価格		9	36
在庫		-3	1
資金繰り		-2	-12
雇用	残業時間	-7	0
	人手	-15	-12

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-1	-6
売上額		15	5
収益		10	-3
料金価格		4	18
材料価格		21	38
資金繰り		12	-8
雇用	残業時間	-5	1
	人手	-29	-25
同期比	売上額	32	12
	収益	26	2
経営上の問題点	① 人手不足	34	30
	② 売上の停滞・減少	32	28
	③ 同業者間の競争の激化	24	22
	④ 人件費の増加	21	19
	⑤ 材料価格の上昇	8	25
重点経営施策	① 経費を節減する	50	41
	② 販路を広げる	45	38
	③ 人材を確保する	29	26
	④ 教育訓練を強化する	13	8
	⑤ 技術力を強化する	11	11
借入の難易度		3	-3

[来期の景況見通し]

業況		-1	-5
売上額		14	3
収益		8	-4
料金価格		5	16
材料価格		28	35
資金繰り		7	-8
雇用	残業時間	-5	0
	人手	-29	-27

建設業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		35	11
売上額		33	11
受注残		48	10
施工高		49	14
収益		10	1
請負価格		43	25
材料価格		53	57
在庫		1	1
資金繰り		11	-2
雇用	残業時間	14	0
	人手	-25	-35
同期比	売上額	39	15
	収益	29	3
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	46	54
	② 人手不足	39	42
	③ 人件費の増加	21	12
	④ 同業者間の競争の激化	11	20
	⑤ 大手企業との競争の激化	11	7
重点経営施策	① 経費を節減する	50	43
	② 販路を広げる	39	36
	③ 人材を確保する	36	42
	④ 技術力を高める	18	17
	⑤ 情報力を強化する	18	15
借入の難易度		4	0

[来期の景況見通し]

業況		29	10
売上額		41	11
受注残		41	11
施工高		42	12
収益		10	2
請負価格		39	22
材料価格		56	51
在庫		-5	-1
資金繰り		-2	-3
雇用	残業時間	11	-1
	人手	-29	-35

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-6	6
売上額		-2	8
収益		-10	6
販売価格		29	22
仕入価格		51	32
在庫		-11	-12
資金繰り		-1	1
雇用	残業時間	3	0
	人手	-11	-10
同期比	売上額	19	11
	収益	8	5
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	46	34
	② 売上の停滞・減少	22	16
	③ 商品物件の不足	19	27
	④ 同業者間の競争の激化	19	26
	⑤ 人件費の増加	11	7
重点経営施策	① 販路を広げる	57	30
	② 経費を節減する	38	26
	③ 情報力を強化する	24	39
	④ 宣伝・広告を強化する	16	20
	⑤ 人材を確保する	14	10
借入の難易度		0	2

[来期の景況見通し]

業況		-4	2
売上額		6	4
収益		-6	3
販売価格		25	17
仕入価格		43	27
在庫		-14	-13
資金繰り		-1	0
雇用	残業時間	3	0
	人手	-11	-10

中小企業景況調査 転記表

(令和6年1月～3月期)

製造業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対前期比	令和6年
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
業況	良い	11.8	6.1	12.1	15.2	15.6	16.7	14.7	15.6	21.9	18.8	18.8	13.3	12.5	15.6	11.4	9.4		11.4	
	普通	47.0	51.5	51.5	51.5	46.9	43.3	55.9	46.9	50.0	53.1	49.9	63.4	59.4	59.4	60.0	65.6		60.0	
	悪い	41.2	42.4	36.4	33.3	37.5	40.0	29.4	37.5	28.1	28.1	31.3	23.3	28.1	25.0	28.6	25.0		28.6	
	D・I	-29.4	-36.3	-24.3	-18.1	-21.9	-23.3	-14.7	-21.9	-6.2	-9.3	-12.5	-10.0	-15.6	-9.4	-17.2	-15.6		-17.2	
	修正値	-27.4	-34.1	-24.4	-14.2	-18.8	-25.5	-16.1	-22.0	-5.9	-8.8	-13.5	-6.6	-11.2	-11.0	-16.8	-13.6	-5.6		-16.1
	傾向値	-33.9		-33.3		-31.3		-25.8		-19.7		-15.3		-13.0		-12.6				
売上額	増加	11.8	14.3	9.1	11.8	18.8	21.2	17.6	18.8	21.2	20.6	12.1	15.2	9.1	9.1	17.1	15.2		14.3	
	変らず	58.8	48.6	54.5	67.6	59.3	48.5	55.9	59.3	60.6	55.9	66.7	69.6	66.7	75.7	57.2	66.6		62.8	
	減少	29.4	37.1	36.4	20.6	21.9	30.3	26.5	21.9	18.2	23.5	21.2	15.2	24.2	15.2	25.7	18.2		22.9	
	D・I	-17.6	-22.8	-27.3	-8.8	-3.1	-9.1	-8.9	-3.1	3.0	-2.9	-9.1	0.0	-15.1	-6.1	-8.6	-3.0		-8.6	
	修正値	-16.8	-23.0	-26.5	-4.3	-2.6	-11.0	-11.6	-4.7	1.9	-4.9	-5.9	3.8	-13.2	-5.8	-9.9	-4.4	3.3		-10.3
	傾向値	-21.2		-21.1		-19.6		-16.0		-11.7		-6.8		-6.0		-7.5				
受注残	増加	14.7	8.6	6.1	2.9	12.5	18.2	11.8	9.4	21.2	14.7	12.1	18.2	9.1	15.2	20.0	12.1		17.1	
	変らず	64.7	62.8	63.6	82.4	71.9	57.6	67.6	71.8	63.6	67.7	69.7	66.6	75.7	72.7	62.9	69.7		57.2	
	減少	20.6	28.6	30.3	14.7	15.6	24.2	20.6	18.8	15.2	17.6	18.2	15.2	15.2	12.1	17.1	18.2		25.7	
	D・I	-5.9	-20.0	-24.2	-11.8	-3.1	-6.0	-8.8	-9.4	6.0	-2.9	-6.1	3.0	-6.1	3.1	2.9	-6.1		-8.6	
	修正値	-3.5	-18.5	-22.7	-7.4	-4.5	-7.2	-12.5	-11.7	3.7	-5.7	-2.8	5.1	-6.3	2.2	0.7	-6.4	7.0		-10.1
	傾向値	-23.3		-20.4		-17.4		-12.6		-9.0		-5.3		-3.4		-2.3				
収益	増加	14.7	20.0	15.2	8.8	18.8	21.2	20.6	15.6	18.2	20.6	12.1	15.2	12.1	9.1	17.1	12.1		17.1	
	変らず	58.8	40.0	48.4	67.7	53.1	45.5	50.0	56.3	60.6	55.9	60.6	66.6	54.6	66.7	48.6	54.6		45.8	
	減少	26.5	40.0	36.4	23.5	28.1	33.3	29.4	28.1	21.2	23.5	27.3	18.2	33.3	24.2	34.3	33.3		37.1	
	D・I	-11.8	-20.0	-21.2	-14.7	-9.3	-12.1	-8.8	-12.5	-3.0	-2.9	-15.2	-3.0	-21.2	-15.1	-17.2	-21.2		-20.0	
	修正値	-11.3	-22.7	-21.9	-10.2	-8.6	-11.1	-10.2	-13.5	-4.1	-7.3	-12.3	-0.1	-18.2	-12.1	-18.6	-19.2	-0.4		-22.6
	傾向値	-18.6		-18.3		-17.8		-14.5		-11.7		-9.8		-10.6		-13.1				
価格動向	販売価格	11.7	5.7	-3.0	14.7	25.0	3.0	29.5	28.2	24.2	35.3	18.2	15.1	24.2	18.2	25.7	21.2		22.8	
	修正値	9.3	3.8	-1.1	12.3	21.2	2.8	23.2	24.3	19.2	29.5	21.4	13.1	20.8	18.9	20.1	17.0	-0.7		17.1
	傾向値	-2.4		0.4		4.5		12.1		17.4		21.6		24.1		23.6				
	原材料価格	32.4	31.4	39.4	41.1	40.7	42.5	44.2	46.9	39.4	47.1	45.5	36.4	42.5	39.4	48.6	39.4		48.6	
	修正値	28.4	24.5	34.6	35.8	43.7	40.4	38.1	48.2	36.0	38.8	40.7	33.7	42.9	37.6	41.4	38.7	-1.5		38.7
	傾向値	13.5		20.8		29.1		36.5		40.1		41.7		42.7		43.5				
在庫・繰り	原材料在庫数量	-3.0	5.7	0.0	0.0	9.4	0.0	14.7	6.3	12.1	14.7	9.1	12.1	6.1	9.1	11.4	6.1		11.4	
	修正値	-4.3	3.5	0.4	-1.7	8.6	0.5	12.1	7.9	10.7	10.3	10.6	10.1	6.3	11.1	8.1	7.8	1.8		6.5
	資金繰り	-17.6	-14.3	-6.1	-14.7	-3.2	-15.2	-5.8	-6.3	-3.1	-8.8	-15.1	0.0	-9.1	-12.1	-20.0	-3.0		-11.5	
修正値	-16.2	-12.4	-8.2	-11.8	-6.2	-14.3	-5.3	-11.9	-1.7	-9.0	-14.4	1.5	-12.4	-9.8	-18.2	-9.3	-5.8		-11.4	
前年同期比	売上額	-14.7		-24.2		-12.5		0.0		0.0		-15.2		-15.2		-11.4				
	収益	-29.4		-27.2		-18.7		-5.9		-18.2		-27.3		-21.2		-14.3				
雇用	残業時間	-5.9	-8.6	-3.0	-3.0	-6.3	-6.1	2.9	-3.2	6.0	3.0	-3.1	3.0	0.0	-3.1	0.0	0.0		0.0	
	人手	-5.9	-8.5	-3.1	-5.9	3.2	-6.1	3.0	0.0	15.2	0.0	9.1	12.2	0.0	6.1	-8.5	0.0		-8.5	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	38.2	22.9	36.4	33.3	28.1	33.3	26.5	31.3	33.3	35.3	21.2	33.3	24.2	27.3	22.9	18.2		25.7	
	借入しない/借入の予定なし(%)	61.8	77.1	63.6	66.7	71.9	66.7	73.5	68.7	66.7	64.7	78.8	66.7	75.8	72.7	77.1	81.8		74.3	
	借入難易度	-3.1		-6.4		3.5		9.7		12.9		6.7		6.7		3.2				
有効回答事業所数	34		33		32		34		33		33		33		35					

製造業

地域名：千代田区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対 前期比	令和6年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向 (%)	現在の設備	-3.1	-2.8	3.0	-9.1	-9.4	0.0	3.0	-9.7	6.1	3.0	-3.0	6.1	-9.1	-3.0	-5.7	-9.1			-5.7	
	実施した・予定あり	12.1	8.8	3.0	12.1	12.5	3.0	12.1	13.3	15.2	12.1	12.1	15.2	12.1	12.5	8.6	12.5			2.9	
	事業用地・建物	50.0	-	-	-	25.0	-	50.0	-	40.0	50.0	-	40.0	-	-	-	-	-			-
	機械・設備の新・増設	75.0	33.3	100.0	75.0	25.0	100.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0	-	-	-			-
	機械・設備の更改	50.0	-	-	50.0	50.0	-	25.0	75.0	20.0	25.0	75.0	20.0	75.0	75.0	33.3	75.0			100.0	
	事務機器	25.0	66.7	100.0	50.0	50.0	100.0	25.0	25.0	40.0	25.0	50.0	40.0	25.0	25.0	-	50.0			-	
	車両	-	-	100.0	25.0	-	100.0	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0	66.7	25.0			-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-			-
	実施しない・予定なし	87.9	91.2	97.0	87.9	87.5	97.0	87.9	86.7	84.8	87.9	87.9	84.8	87.9	87.5	91.4	87.5			97.1	
	経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	44.1		51.5		50.0		44.1		42.4		51.5		45.5		48.6				
人手不足		8.8		12.1		12.5		11.8		6.1		3.0		3.0		5.7					
大手企業との競争の激化		5.9		12.1		3.1		2.9		6.1		9.1		6.1		2.9					
同業者間の競争の激化		14.7		15.2		9.4		14.7		9.1		12.1		12.1		14.3					
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-					
輸入製品との競争の激化		2.9		3.0		3.1		2.9		-		-		-		-					
合理化の不足		2.9		3.0		-		-		3.0		3.0		6.1		2.9					
利幅の縮小		8.8		18.2		12.5		14.7		12.1		15.2		15.2		20.0					
原材料高		26.5		33.3		34.4		23.5		27.3		24.2		24.2		28.6					
販売納入先からの値下げ要請		2.9		-		-		-		3.0		3.0		-		2.9					
仕入先からの値上げ要請		11.8		9.1		6.3		2.9		15.2		15.2		12.1		11.4					
人件費の増加		2.9		-		-		2.9		-		-		-		-					
人件費以外の経費の増加		-		-		3.1		2.9		-		-		-		2.9					
工場・機械の狭小・老朽化		2.9		-		-		2.9		3.0		3.0		9.1		5.7					
生産能力の不足		2.9		3.0		6.3		-		3.0		3.0		3.0		-					
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		-		-		-		-		-		-		3.0		2.9					
地場産業の衰退		2.9		-		-		2.9		3.0		3.0		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-						
為替レートの変動	8.8		9.1		6.3		5.9		6.1		3.0		3.0		5.7						
その他	11.8		-		-		5.9		3.0		-		-		-						
問題なし	11.8		9.1		12.5		11.8		12.1		18.2		21.2		17.1						
重点経営施策 (%)	販路を広げる	55.9		57.6		62.5		47.1		54.5		57.6		60.6		57.1					
	経費を節減する	47.1		51.5		46.9		44.1		36.4		42.4		51.5		48.6					
	情報力を強化する	23.5		27.3		9.4		14.7		18.2		6.1		12.1		14.3					
	新製品・技術を開発する	5.9		3.0		6.3		5.9		6.1		6.1		6.1		5.7					
	不採算部門を整理・縮小する	-		3.0		3.1		2.9		-		6.1		3.0		2.9					
	提携先を見つける	-		-		6.3		2.9		3.0		6.1		6.1		2.9					
	機械化を推進する	8.8		6.1		3.1		-		-		3.0		-		2.9					
	人材を確保する	2.9		6.1		3.1		5.9		9.1		6.1		3.0		8.6					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	-		-		-		2.9		-		-		-		5.7					
	労働条件を改善する	-		3.0		-		-		-		-		-		-					
	工場・機械を増設・移転する	2.9		-		-		-		-		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		3.0		3.1		2.9		3.0		6.1		6.1		8.6					
	その他	2.9		-		-		2.9		-		-		-		-					
特になし	14.7		12.1		18.8		14.7		18.2		21.2		24.2		22.9						
有効回答事業所数	34		33		32		34		33		33		33		35						

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対 前期比	令和6年
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
業況	良 い	21.2	22.0	22.4	23.5	22.0	26.5	22.4	26.0	21.6	18.8	24.0	21.6	22.0	20.4	24.0	22.4		18.0
	普 通	59.6	54.0	61.3	47.1	60.0	55.1	59.2	52.0	58.8	58.3	56.0	52.9	58.0	55.1	52.0	57.2		58.0
	悪 い	19.2	24.0	16.3	29.4	18.0	18.4	18.4	22.0	19.6	22.9	20.0	25.5	20.0	24.5	24.0	20.4		24.0
	D・I	2.0	-2.0	6.1	-5.9	4.0	8.1	4.0	4.0	2.0	-4.1	4.0	-3.9	2.0	-4.1	0.0	2.0		-6.0
	修正値	2.4	-4.3	5.4	0.3	4.2	5.4	4.9	3.2	4.2	-2.6	3.9	2.8	1.9	-6.2	-0.4	-0.6	-2.3	-5.4
	傾向値	-3.5		-0.6		2.1		3.5		4.0		3.8		3.3		2.5			
売上額	増 加	28.8	21.2	24.0	28.8	27.5	32.0	26.5	25.5	33.3	22.4	34.0	23.5	34.0	26.0	30.0	26.0		22.0
	変 ら ず	52.0	61.5	56.0	52.0	56.8	50.0	53.1	58.8	41.2	59.2	54.0	58.9	52.0	62.0	52.0	60.0		64.0
	減 少	19.2	17.3	20.0	19.2	15.7	18.0	20.4	15.7	25.5	18.4	12.0	17.6	14.0	12.0	18.0	14.0		14.0
	D・I	9.6	3.9	4.0	9.6	11.8	14.0	6.1	9.8	7.8	4.0	22.0	5.9	20.0	14.0	12.0	12.0		8.0
	修正値	7.6	0.4	3.4	13.1	11.0	12.1	8.3	8.9	7.3	3.1	20.3	9.1	18.7	11.3	11.1	9.9	-7.6	5.4
	傾向値	0.1		3.9		6.3		7.8		7.7		9.7		13.0		14.7			
収益	増 加	21.2	15.4	22.0	19.2	19.6	26.0	20.4	19.6	12.2	22.0	17.6	20.0	16.0	20.0	22.0			12.0
	変 ら ず	55.7	63.4	56.0	57.7	52.9	54.0	51.0	60.8	49.0	59.2	56.0	58.9	62.0	64.0	58.0	62.0		62.0
	減 少	23.1	21.2	22.0	23.1	27.5	20.0	28.6	19.6	31.4	28.6	22.0	23.5	18.0	20.0	22.0	16.0		26.0
	D・I	-1.9	-5.8	0.0	-3.9	-7.9	6.0	-8.2	0.0	-11.8	-16.4	0.0	-5.9	2.0	-4.0	-2.0	6.0		-14.0
	修正値	-3.0	-6.8	0.8	-2.0	-6.8	5.2	-6.0	-0.8	-9.6	-13.8	-0.3	-2.4	2.3	-4.8	-3.1	2.0	-5.4	-11.3
	傾向値	-4.6		-1.8		-0.7		-2.8		-5.7		-7.0		-5.7		-3.7			
価格動向	販 売 価 格	28.8	23.1	36.0	27.0	29.4	36.0	34.7	29.4	35.3	28.6	28.0	19.6	30.0	24.0	24.0	26.0		22.0
	“ 修正値	25.3	17.6	33.2	25.4	27.4	34.8	31.8	27.1	31.4	24.1	26.9	20.2	29.0	22.7	22.7	22.7	-6.3	19.8
	“ 傾向値	18.0		24.3		29.2		31.3		33.0		32.9		31.9		30.7			
	仕 入 価 格	50.1	40.4	50.0	46.2	58.7	48.0	49.1	45.1	52.9	44.9	38.0	37.3	40.0	26.0	38.0	34.0		36.0
	“ 修正値	46.6	34.0	46.2	44.5	51.7	45.7	46.0	39.5	50.0	40.3	37.7	37.7	35.5	26.5	36.9	29.1	1.4	32.7
	“ 傾向値	33.0		41.7		48.1		51.4		52.3		51.2		47.3		43.6			
在庫・線り	在 庫 価 格	5.7	-7.7	8.0	1.9	9.8	8.0	8.1	11.8	7.8	8.2	6.0	3.9	8.0	4.0	6.0	6.0		4.0
	“ 修正値	3.4	-6.0	7.4	-1.4	8.2	6.6	9.4	11.4	5.2	9.3	6.1	1.7	6.7	3.7	7.7	5.7	1.0	5.1
	資 金 線 り	3.8	0.0	-2.0	-7.7	-3.9	0.0	0.0	-7.8	-2.0	-2.0	4.0	-5.9	4.0	0.0	-2.0	2.0		-2.0
	“ 修正値	2.7	0.1	-1.4	-5.5	-2.8	-2.6	-0.4	-5.9	-2.8	-2.3	4.8	-3.6	4.6	-2.7	-2.2	2.6	-6.8	-2.9
前年同期比	売 上 額	23.1		16.0		21.6		18.4		17.7		28.0		24.0		18.0			
	収 益	13.5		16.0		-13.8		-2.0		-7.8		2.0		4.0		-2.0			
	販 売 価 格	32.7		36.0		43.1		42.9		45.1		30.0		34.0		36.0			
雇用	残 業 時 間	-1.9	-3.8	-4.0	-3.8	-2.0	-4.0	-4.1	-2.0	-3.9	-2.0	-8.0	0.0	-2.1	-4.0	-6.1	2.1		-4.1
	人 手	-7.7	-11.6	0.0	-7.7	-2.0	-2.0	-6.1	-3.9	1.9	-6.1	0.0	1.9	0.0	-2.0	-8.0	0.0		-6.0
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	44.2	36.5	56.0	32.7	52.9	40.0	51.0	33.3	51.0	40.8	48.0	37.3	42.0	34.0	36.0	34.0		32.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	55.8	63.5	44.0	67.3	47.1	60.0	49.0	66.7	49.0	59.2	52.0	62.7	58.0	66.0	64.0	66.0		68.0
	借入難易度	22.5		26.6		21.3		21.3		22.5		16.7		22.3		19.6			
有効回答事業所数		52		50		51		49		51		50		50		50			

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対 前期比	令和6年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	1.9	-4.0	1.9	0.0	-4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-2.0	0.0	-2.0	-2.0		-4.0
	実施した・予定あり	5.8	7.7	10.0	5.8	8.0	10.0	12.2	10.0	7.8	8.2	6.0	5.9	8.0	8.0	10.0	10.0		10.0	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	20.0		20.0	
	機械・設備の新・増設	66.7	75.0	60.0	66.7	100.0	60.0	66.7	80.0	100.0	75.0	100.0	100.0	75.0	75.0	60.0	60.0		60.0	
	機械・設備の更改	100.0	50.0	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	60.0	75.0	75.0	100.0	100.0	75.0	75.0	60.0	60.0		60.0	
	事務機器	33.3	50.0	20.0	66.7	25.0	20.0	50.0	20.0	25.0	50.0	66.7	33.3	50.0	75.0	60.0	20.0		40.0	
	車両	-	-	-	-	-	-	16.7	-	50.0	25.0	33.3	66.7	25.0	25.0	-	40.0		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない・予定なし	94.2	92.3	90.0	94.2	92.0	90.0	87.8	90.0	92.2	91.8	94.0	94.1	92.0	92.0	90.0	90.0		90.0		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	55.8		50.0		47.1		46.9		51.0		46.0		50.0		52.0				
	人手不足	7.7		4.0		5.9		10.2		9.8		6.0		10.0		14.0				
	同業者間の競争の激化	32.7		30.0		27.5		28.6		23.5		28.0		26.0		22.0				
	輸入品との競争の激化	11.5		18.0		13.7		12.2		11.8		12.0		12.0		12.0				
	流通経路の変化による競争の激化	7.7		8.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0				
	合理化の不足	3.8		4.0		2.0		2.0		3.9		4.0		2.0		2.0				
	小口注文・多頻度配送の増加	-		2.0		2.0		2.0		2.0		-		-		-				
	利幅の縮小	13.5		14.0		27.5		24.5		21.6		24.0		20.0		18.0				
	取扱商品の陳腐化	1.9		4.0		2.0		2.0		2.0		2.0		-		2.0				
	販売商品の不足	11.5		12.0		11.8		8.2		2.0		-		-		-				
	販売納入先からの値下げ要請	1.9		2.0		2.0		-		3.9		8.0		2.0		4.0				
	仕入先からの値上げ要請	23.1		18.0		33.3		22.4		25.5		14.0		16.0		16.0				
	人件費の増加	1.9		6.0		3.9		2.0		2.0		6.0		6.0		10.0				
	人件費以外の経費の増加	1.9		2.0		2.0		4.1		5.9		6.0		8.0		6.0				
	取引先の減少	7.7		2.0		2.0		2.0		2.0		-		-		-				
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	1.9		2.0		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退	-		2.0		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	13.5		12.0		9.8		14.3		21.6		22.0		20.0		20.0					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		2.0					
問題なし	7.7		8.0		7.8		10.2		9.8		10.0		10.0		10.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	63.5		58.0		68.6		61.2		68.6		66.0		58.0		68.0				
	経費を節減する	48.1		40.0		47.1		44.9		54.9		48.0		50.0		44.0				
	品揃えを充実する	15.4		18.0		17.6		10.2		7.8		14.0		10.0		12.0				
	情報力を強化する	11.5		14.0		13.7		14.3		19.6		8.0		14.0		10.0				
	新しい事業を始める	5.8		2.0		3.9		6.1		2.0		-		2.0		2.0				
	提携先を見つける	21.2		22.0		17.6		20.4		17.6		22.0		20.0		18.0				
	機械化を推進する	1.9		4.0		5.9		8.2		5.9		4.0		4.0		4.0				
	人材を確保する	7.7		8.0		9.8		12.2		7.8		10.0		14.0		14.0				
	パート化を図る	-		-		-		2.0		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	1.9		2.0		2.0		4.1		3.9		6.0		4.0		4.0				
	流通経路の見直しをする	7.7		10.0		11.8		10.2		2.0		2.0		2.0		2.0				
	取引先を支援する	-		2.0		-		-		-		-		-		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		2.0		-		2.0		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	1.9		2.0		-		2.0		-		-		-		-				
不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		2.0		2.0		2.0		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	1.9		4.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0					
有効回答事業所数		52		50		51		49		51		50		50		50				

小売業
 地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対 前期比	令和6年 4月～6月期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
業況	良 い	7.4	14.8	4.0	7.4	8.0	4.2	8.0	8.0	21.4	12.0	14.8	21.4	11.1	14.8	14.8	11.1		18.5
	普 通	59.3	44.5	64.0	59.3	56.0	62.5	48.0	56.0	42.9	40.0	51.9	42.9	59.3	48.2	44.5	59.3		51.9
	悪 い	33.3	40.7	32.0	33.3	36.0	33.3	44.0	36.0	35.7	48.0	33.3	35.7	29.6	37.0	40.7	29.6		29.6
	D・I	-25.9	-25.9	-28.0	-25.9	-28.0	-29.1	-36.0	-28.0	-14.3	-36.0	-18.5	-14.3	-18.5	-22.2	-25.9	-18.5		-11.1
	修正値	-22.1	-28.1	-24.8	-25.1	-28.9	-25.8	-38.7	-27.5	-14.0	-36.9	-18.9	-16.5	-19.1	-21.7	-26.6	-18.0	-7.5	-13.2
	傾向値	-30.4		-27.5		-26.1		-27.3		-28.0		-25.4		-23.0		-20.6			
売上額	増 加	11.1	14.8	8.0	14.8	16.0	8.0	16.0	12.0	21.4	12.0	22.2	17.9	14.8	22.2	18.5	14.8		25.9
	変 ら ず	55.6	51.9	60.0	59.3	56.0	64.0	48.0	60.0	53.6	48.0	51.9	57.1	63.0	51.9	51.9	63.0		51.9
	減 少	33.3	33.3	32.0	25.9	28.0	28.0	36.0	28.0	25.0	40.0	25.9	25.0	22.2	25.9	29.6	22.2		22.2
	D・I	-22.2	-18.5	-24.0	-11.1	-12.0	-20.0	-20.0	-16.0	-3.6	-28.0	-3.7	-7.1	-7.4	-3.7	-11.1	-7.4		3.7
	修正値	-21.1	-23.3	-22.7	-13.4	-13.0	-17.2	-21.8	-13.8	-4.7	-29.1	-5.0	-12.1	-9.9	-3.2	-13.1	-6.7	-3.2	-1.4
	傾向値	-25.0		-24.1		-21.7		-19.4		-17.2		-12.4		-9.3		-7.6			
収益	増 加	7.4	11.1	-	11.1	12.0	-	12.0	8.0	25.0	8.0	14.8	21.4	14.8	22.2	14.8	11.1		18.5
	変 ら ず	59.3	55.6	64.0	63.0	64.0	72.0	48.0	68.0	39.3	60.0	55.6	50.0	59.3	51.9	44.5	66.7		55.6
	減 少	33.3	33.3	36.0	25.9	24.0	28.0	40.0	24.0	35.7	32.0	29.6	28.6	25.9	25.9	40.7	22.2		25.9
	D・I	-25.9	-22.2	-36.0	-14.8	-12.0	-28.0	-28.0	-16.0	-10.7	-24.0	-14.8	-7.2	-11.1	-3.7	-25.9	-11.1		-7.4
	修正値	-22.9	-27.5	-32.6	-13.8	-17.2	-24.9	-29.8	-15.6	-9.5	-27.4	-11.6	-9.5	-16.1	-3.6	-24.8	-10.1	-8.7	-10.5
	傾向値	-29.3		-29.8		-28.0		-25.2		-23.6		-19.0		-16.3		-15.9			
価格動向	販 売 価 格	-7.4	-14.8	4.0	7.4	0.0	12.0	12.0	4.0	3.6	-8.0	18.5	-7.1	7.4	3.7	-3.7	-3.7		-3.7
	〃 修正値	-6.7	-16.1	2.2	4.9	0.9	7.5	8.4	7.7	4.5	-5.9	13.6	-8.3	7.6	-2.4	-5.2	-0.8	-12.8	-1.7
	〃 傾向値	-13.4		-10.0		-6.1		-1.2		3.5		6.7		9.5		8.4			
	仕 入 価 格	7.4	-3.7	28.0	18.5	24.0	32.0	24.0	12.0	32.1	4.0	25.9	10.7	29.6	18.5	11.1	14.8		3.7
	〃 修正値	7.7	-4.6	23.6	17.9	21.2	26.9	23.4	10.6	30.7	6.4	21.6	10.1	24.7	13.4	13.6	12.4	-11.1	9.2
	〃 傾向値	1.0		6.9		12.9		17.9		23.9		26.8		27.2		26.3			
在庫金繰り	在 庫 数 量	-3.7	-29.6	-4.0	-7.4	8.0	0.0	-8.0	4.0	0.0	-8.0	-3.7	0.0	0.0	0.0	-7.4	0.0		-11.1
	〃 修正値	-6.0	-25.0	-4.6	-9.0	4.3	-2.0	-1.9	1.0	-2.4	-1.1	-2.9	-2.1	-3.8	-1.5	-0.6	-3.2	3.2	-3.2
	資 金 繰 り	0.0	-11.1	-24.0	-7.4	-16.0	-24.0	-20.8	-16.0	-3.5	-20.0	-11.1	-3.5	3.7	-3.7	-7.4	0.0		0.0
	〃 修正値	-4.2	-13.8	-19.6	-10.2	-19.6	-19.1	-19.3	-18.5	-8.4	-21.1	-5.9	-8.3	-3.4	0.9	-6.2	-4.5	-2.8	-2.3
前年同期比	売 上 額	-11.1		-4.0		8.0		-4.0		3.6		22.2		11.1		0.0			
	収 益	-3.7		-12.0		-4.2		-16.0		-7.2		-3.7		-11.1		-18.5			
	販 売 価 格	3.7		28.0		12.0		20.0		14.2		33.3		33.3		25.9			
雇用	残 業 時 間	-11.1	-7.4	-8.0	-11.1	-4.0	-8.0	-4.0	-12.0	-3.5	-4.0	-3.7	-3.5	-3.7	-3.7	-7.4	-7.4		-7.4
	人 手	-11.1	-7.4	-16.0	-14.8	-12.0	-16.0	-20.0	-16.0	-14.3	-20.0	-11.1	-14.3	-22.2	-14.8	-14.8	-18.5		-14.8
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	23.1	23.1	16.7	19.2	20.8	16.7	20.8	20.8	17.9	16.7	25.9	21.4	25.9	25.9	29.6	25.9		29.6
	借入しない/借入の予定なし(%)	76.9	76.9	83.3	80.8	79.2	83.3	79.2	79.2	82.1	83.3	74.1	78.6	74.1	74.1	70.4	74.1		70.4
	借入難易度	-10.0		-11.1		5.5		0.0		4.3		4.7		4.4		0.0			
有効回答事業所数		27		25		25		25		28		27		27		27			

小売業

地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対 前期比	令和6年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-11.1	0.0	-12.0	-11.1	-8.0	-12.0	-4.0	-8.0	-3.6	-4.0	3.7	-3.6	-3.7	3.7	0.0	-3.7			-3.7	
	実施した・予定あり	11.5	7.4	4.0	11.5	8.3	8.0	13.0	8.7	10.7	9.1	14.8	14.8	16.0	14.8	14.8	16.0			7.4	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0			50.0	
	事務機器	66.7	50.0	-	66.7	100.0	-	33.3	50.0	66.7	50.0	100.0	50.0	75.0	50.0	75.0	75.0			100.0	
	車両	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0			50.0	
	投資内容																				
	その他	66.7	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	33.3	50.0	66.7	50.0	25.0	25.0	75.0	50.0	25.0	50.0			50.0	
	実施しない・予定なし	88.5	92.6	96.0	88.5	91.7	92.0	87.0	91.3	89.3	90.9	85.2	85.2	84.0	85.2	85.2	84.0			92.6	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	40.7		48.0		40.0		32.0		39.3		29.6		33.3		44.4					
	人手不足	-		16.0		8.0		12.0		7.1		11.1		14.8		7.4					
	同業者間の競争の激化	22.2		28.0		20.0		16.0		17.9		22.2		29.6		18.5					
	大型店との競争の激化	14.8		20.0		24.0		16.0		21.4		25.9		18.5		18.5					
	輸入製品との競争の激化	3.7		4.0		4.0		-		-		3.7		-		-					
	利幅の縮小	3.7		8.0		4.0		8.0		7.1		14.8		11.1		14.8					
	取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		3.6		-		7.4		-					
	販売商品の不足	7.4		12.0		12.0		8.0		10.7		7.4		3.7		3.7					
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-					
	仕入先からの値上げ要請	11.1		8.0		24.0		20.0		17.9		22.2		22.2		22.2					
	人件費の増加	3.7		-		-		8.0		3.6		3.7		7.4		7.4					
	人件費以外の経費の増加	-		-		8.0		12.0		10.7		7.4		7.4		7.4					
	取引先の減少	3.7		4.0		4.0		4.0		7.1		3.7		-		-					
	商圏人口の減少	-		4.0		4.0		8.0		3.6		3.7		-		3.7					
	商店街の集客力の低下	11.1		4.0		-		4.0		-		3.7		-		-					
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		4.0		3.6		-		-		-					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		3.7		3.7					
地場産業の衰退	-		8.0		-		-		-		-		-		-						
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		4.0		-		-		-		-		-						
その他	-		-		-		-		-		-		-		-						
問題なし	18.5		12.0		24.0		20.0		17.9		18.5		18.5		18.5						
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	14.8		24.0		24.0		28.0		25.0		25.9		25.9		22.2					
	経費を節減する	22.2		32.0		36.0		36.0		32.1		37.0		33.3		37.0					
	宣伝・広告を強化する	11.1		32.0		16.0		20.0		17.9		25.9		29.6		25.9					
	新しい事業を始める	11.1		8.0		4.0		12.0		7.1		11.1		11.1		14.8					
	店舗・設備を改装する	3.7		-		4.0		4.0		3.6		-		3.7		-					
	仕入先を開拓・選別する	7.4		12.0		8.0		4.0		3.6		-		-		-					
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		-					
	売れ筋商品を取り扱う	22.2		12.0		20.0		12.0		17.9		14.8		7.4		14.8					
	商店街事業を活性化させる	11.1		16.0		12.0		4.0		10.7		3.7		-		7.4					
	機械化を推進する	3.7		4.0		-		-		-		-		-		-					
	人材を確保する	3.7		4.0		8.0		8.0		7.1		11.1		18.5		7.4					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	3.7		4.0		-		-		7.1		3.7		7.4		7.4					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		7.4		3.7		-					
その他	-		-		-		4.0		7.1		-		-		3.7						
特になし	29.6		20.0		28.0		24.0		25.0		25.9		29.6		25.9						
有効回答事業所数		27		25		25		25		28		27		27		27					

サービス業
 地域名：千代田区
 中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対 前期比	令和6年
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
業況	良 い	9.4	18.8	6.3	18.8	9.4	16.1	12.9	16.1	15.0	16.1	18.9	25.0	12.5	27.0	21.1	22.5		26.3
	普 通	59.3	62.4	71.8	49.9	68.7	67.8	67.7	61.3	67.5	64.5	59.5	62.5	62.5	54.1	60.5	57.5		55.3
	悪 い	31.3	18.8	21.9	31.3	21.9	16.1	19.4	22.6	17.5	19.4	21.6	12.5	25.0	18.9	18.4	20.0		18.4
	D・I	-21.9	0.0	-15.6	-12.5	-12.5	0.0	-6.5	-6.5	-2.5	-3.3	-2.7	12.5	-12.5	8.1	2.7	2.5		7.9
	修正値	-21.3	-8.3	-9.3	-4.3	-10.8	1.7	-9.0	-6.2	-4.7	-10.7	3.2	18.5	-11.6	9.0	-0.9	2.9	10.7	-0.6
	傾向値	-23.7		-20.7		-17.9		-16.0		-11.7		-7.7		-6.1		-4.9			
売上額	増 加	9.1	18.2	9.4	12.1	15.6	21.9	32.3	15.6	17.5	25.8	29.7	30.0	26.8	37.8	39.5	31.7		36.8
	変 ら ず	63.6	51.5	62.5	66.7	62.5	68.7	48.3	62.5	65.0	54.8	51.4	57.5	48.8	48.7	42.1	41.5		47.4
	減 少	27.3	30.3	28.1	21.2	21.9	9.4	19.4	21.9	17.5	19.4	18.9	12.5	24.4	13.5	18.4	26.8		15.8
	D・I	-18.2	-12.1	-18.7	-9.1	-6.3	12.5	12.9	-6.3	0.0	6.4	10.8	17.5	2.4	24.3	21.1	4.9		21.0
	修正値	-14.0	-17.5	-14.4	-3.4	-8.9	12.7	8.1	-5.1	2.1	0.0	14.0	23.3	-1.6	19.5	14.7	7.3	16.3	13.8
	傾向値	-23.1		-19.9		-18.6		-13.0		-5.3		0.7		5.4		7.6			
収益	増 加	6.1	15.2	15.6	12.1	12.5	21.9	25.8	15.6	20.0	22.6	27.0	32.5	19.5	24.3	39.5	29.3		31.6
	変 ら ず	63.6	48.4	59.4	63.7	65.6	68.7	54.8	59.4	60.0	58.0	54.1	57.5	48.8	56.8	36.8	41.4		50.0
	減 少	30.3	36.4	25.0	24.2	21.9	9.4	19.4	25.0	20.0	19.4	18.9	10.0	31.7	18.9	23.7	29.3		18.4
	D・I	-24.2	-21.2	-9.4	-12.1	-9.4	12.5	6.4	-9.4	0.0	3.2	8.1	22.5	-12.2	5.4	15.8	0.0		13.2
	修正値	-18.3	-24.5	-8.6	-1.5	-11.4	9.6	1.4	-11.6	5.4	-1.1	6.7	30.9	-12.7	1.2	9.5	-0.8	22.2	7.9
	傾向値	-25.7		-22.8		-19.4		-13.4		-6.1		-0.9		0.9		1.8			
価格動向	料 金 価 格	6.1	3.1	0.0	9.1	12.5	3.2	29.0	9.4	5.0	29.0	16.2	10.0	2.4	16.2	7.9	0.0		7.9
	“ 修正値	5.8	1.8	-0.1	8.9	11.1	2.2	22.2	8.4	6.4	23.6	16.3	10.8	3.5	15.2	3.5	2.1	0.0	4.6
	“ 傾向値	1.4		3.4		5.0		9.0		11.8		13.7		14.4		10.5			
	材 料 価 格	24.2	18.2	3.2	33.3	21.9	6.3	35.5	25.0	32.5	35.5	29.7	35.0	21.9	32.4	26.3	24.4		31.6
	“ 修正値	23.3	15.4	6.3	28.4	20.1	8.6	27.8	23.0	29.8	31.6	32.6	29.6	22.0	35.0	21.3	24.2	-0.7	28.4
	“ 傾向値	8.1		12.7		14.8		18.7		22.2		26.6		29.9		28.8			
在資産・繰り	資 金 繰 り	-6.1	-12.1	-18.8	-3.1	-12.5	-6.2	-12.9	-9.3	2.5	-12.9	8.1	2.5	0.0	5.4	13.2	-2.5		7.9
	“ 修正値	-3.6	-10.6	-15.7	2.1	-14.0	-6.3	-12.6	-12.0	2.4	-11.8	9.5	5.1	-2.0	4.0	12.3	-5.4	14.3	7.1
前年同期比	売 上 額	-21.2		-15.6		-3.1		29.0		22.5		21.6		12.5		31.6			
	収 益	-24.2		-6.2		-12.5		19.4		20.0		18.9		0.0		26.3			
雇 用	残 業 時 間	-21.2	-3.0	-16.1	-15.2	-12.5	-12.9	-6.5	-15.6	2.5	-6.5	-5.4	2.5	-4.9	-2.7	-5.3	-5.2		-5.3
	人 手	-18.2	-24.2	-15.6	-21.2	-19.4	-15.6	-29.0	-19.4	-25.0	-29.0	-21.6	-27.5	-24.4	-24.3	-28.9	-30.8		-28.9
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	33.3	39.4	37.5	27.3	43.8	37.5	41.9	28.1	47.5	16.1	37.8	33.3	39.0	38.9	42.1	34.1		39.5
	借入しない/借入の予定なし(%)	66.7	60.6	62.5	72.7	56.2	62.5	58.1	71.9	52.5	83.9	62.2	66.7	61.0	61.1	57.9	65.9		60.5
	借入難易度	-13.4		-22.2		-14.3		-17.9		-7.9		0.0		-8.1		2.9			
有効回答事業所数		34		32		32		31		41		37		41		38			

サービス業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対 前期比	令和6年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	4月～6月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.1	-3.0	0.0	-3.1	0.0	-3.1	6.5	-3.2	-5.1	3.2	0.0	-5.1	-4.9	0.0	-7.9	-4.9			-7.9
	実施した・予定あり	15.6	16.1	9.7	15.6	12.5	6.5	6.5	9.7	12.5	0.0	16.7	15.0	19.5	19.4	23.7	19.5			23.7
	事業用地・建物	40.0	-	33.3	20.0	25.0	-	-	-	20.0	-	16.7	16.7	25.0	14.3	22.2	25.0			22.2
	機械・設備の新・増設	20.0	60.0	-	40.0	25.0	-	50.0	33.3	20.0	-	16.7	16.7	12.5	-	33.3	12.5			33.3
	機械・設備の更改	20.0	20.0	-	20.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	12.5	14.3	22.2	12.5			22.2
	事務機器	40.0	40.0	100.0	60.0	75.0	100.0	-	100.0	60.0	-	83.3	66.7	62.5	85.7	66.7	62.5			66.7
	車両	20.0	40.0	33.3	-	25.0	-	50.0	-	-	-	16.7	-	12.5	14.3	-	25.0			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
実施しない・予定なし	84.4	83.9	90.3	84.4	87.5	93.5	93.5	90.3	87.5	100.0	83.3	85.0	80.5	80.6	76.3	80.5			76.3	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	41.2		50.0		53.1		41.9		51.2		32.4		39.0		31.6				
	人手不足	17.6		21.9		25.0		25.8		39.0		32.4		34.1		34.2				
	同業者間の競争の激化	20.6		15.6		12.5		22.6		19.5		21.6		22.0		23.7				
	大企業との競争の激化	-		3.1		-		-		-		5.4		4.9		7.9				
	合理化の不足	2.9		6.3		-		3.2		2.4		-		2.4		5.3				
	利幅の縮小	20.6		25.0		21.9		12.9		14.6		16.2		4.9		7.9				
	取扱事務の陳腐化	-		3.1		3.1		3.2		2.4		2.7		2.4		2.6				
	材料価格の上昇	14.7		9.4		12.5		16.1		14.6		13.5		4.9		7.9				
	料金の値下げ要請	-		-		-		3.2		-		-		-		-				
	人件費の増加	11.8		9.4		25.0		22.6		19.5		18.9		22.0		21.1				
	人件費以外の経費の増加	2.9		3.1		3.1		3.2		9.8		8.1		4.9		5.3				
	技術力の不足	5.9		6.3		6.3		9.7		4.9		-		4.9		5.3				
	取引先の減少	11.8		6.3		6.3		6.5		4.9		2.7		4.9		5.3				
	商圏人口の減少	-		-		-		-		-		-		2.4		-				
	地価の高騰	2.9		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		2.7		2.4		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		4.9		2.7		2.4		2.6				
	天候の不順	-		3.1		-		-		-		-		-		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		3.1		-		-		-		-		2.6					
その他	-		3.1		-		-		-		-		2.4		2.6					
問題なし	14.7		18.8		15.6		19.4		12.2		18.9		12.2		13.2					
重点経営施策(%)	販路を広げる	61.8		65.6		59.4		61.3		61.0		56.8		53.7		44.7				
	経費を削減する	44.1		50.0		56.3		54.8		48.8		40.5		34.1		50.0				
	宣伝・広告を強化する	8.8		28.1		9.4		3.2		4.9		8.1		9.8		7.9				
	新しい事業を始める	5.9		6.3		-		3.2		-		-		-		2.6				
	店舗・設備を改装する	-		-		-		-		2.4		2.7		2.4		2.6				
	提携先を見つける	14.7		9.4		9.4		9.7		9.8		10.8		9.8		7.9				
	技術力を強化する	8.8		12.5		6.3		12.9		9.8		8.1		12.2		10.5				
	機械化を推進する	-		3.1		-		-		-		-		4.9		2.6				
	人材を確保する	14.7		15.6		31.3		25.8		31.7		35.1		34.1		28.9				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	5.9		6.3		9.4		3.2		7.3		8.1		12.2		13.2				
	労働条件を改善する	-		-		6.3		-		2.4		-		2.4		2.6				
	不動産の有効活用を図る	2.9		3.1		3.1		3.2		4.9		2.7		2.4		2.6				
	その他	-		-		-		-		-		-		2.4		-				
特になし	8.8		12.5		12.5		12.9		12.2		18.9		17.1		18.4					
有効回答事業所数	34		32		32		31		41		37		41		38					

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対 前期比	令和6年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
業況	良 い	16.1	25.0	25.0	25.8	26.7	25.0	34.5	23.3	31.0	31.0	42.9	25.9	31.0	37.0	50.0	24.1			44.4	
	普 通	67.8	56.2	68.7	71.0	53.3	65.6	55.2	63.4	62.1	65.6	57.1	66.7	62.1	59.3	46.4	72.5			51.9	
	悪 い	16.1	18.8	6.3	3.2	20.0	9.4	10.3	13.3	6.9	3.4	-	7.4	6.9	3.7	3.6	3.4			3.7	
	D・I	0.0	6.2	18.7	22.6	6.7	15.6	24.2	10.0	24.1	27.6	42.9	18.5	24.1	33.3	46.4	20.7			40.7	
	修正値	9.5	3.5	23.3	37.1	0.3	23.5	17.5	0.8	39.6	20.7	49.3	35.7	18.2	41.5	34.7	14.1	16.5			29.2
	傾向値	-5.2		-1.0		4.3		9.0		15.4		21.5		26.7		31.6					
売上額	増 加	19.4	18.8	21.9	25.8	30.0	15.6	41.4	23.3	37.9	37.9	35.7	34.5	31.0	28.6	57.2	31.0			50.0	
	変 ら ず	51.6	59.3	65.6	61.3	60.0	75.0	48.3	63.4	51.8	55.2	60.7	58.6	62.1	64.3	35.7	65.6			46.4	
	減 少	29.0	21.9	12.5	12.9	10.0	9.4	10.3	13.3	10.3	6.9	3.6	6.9	6.9	7.1	7.1	3.4			3.6	
	D・I	-9.6	-3.1	9.4	12.9	20.0	6.2	31.1	10.0	27.6	31.0	32.1	27.6	24.1	21.5	50.1	27.6			46.4	
	修正値	14.7	-2.5	17.3	9.5	-1.3	19.3	20.2	4.1	73.8	25.6	40.2	26.6	5.8	38.9	32.5	27.9	26.9			40.6
	傾向値	-29.0		-11.8		1.7		8.8		17.4		24.9		28.2		31.1					
受注残	増 加	16.1	18.8	21.9	22.6	26.7	21.9	27.6	20.0	34.5	24.1	32.1	31.0	34.5	25.0	53.5	27.6			50.0	
	変 ら ず	61.3	62.4	71.8	67.7	63.3	71.8	62.1	66.7	58.6	72.5	64.3	62.1	65.5	67.9	42.9	72.4			50.0	
	減 少	22.6	18.8	6.3	9.7	10.0	6.3	10.3	13.3	6.9	3.4	3.6	6.9	-	7.1	3.6	-			-	
	D・I	-6.5	0.0	15.6	12.9	16.7	15.6	17.3	6.7	27.6	20.7	28.5	24.1	34.5	17.9	49.9	27.6			50.0	
	修正値	0.6	-0.7	18.2	14.2	2.8	28.9	23.5	0.8	43.2	19.0	32.6	26.4	18.5	33.7	48.4	23.9	29.9			40.8
	傾向値	-9.3		-2.5		5.1		9.0		15.0		20.9		24.8		31.1					
施工高	増 加	12.9	9.4	21.9	19.4	26.7	18.8	24.1	16.7	27.6	24.1	32.1	20.7	34.5	25.0	57.1	34.5			50.0	
	変 ら ず	67.7	75.0	68.7	74.1	63.3	74.9	69.0	70.0	65.5	72.5	60.8	72.4	62.1	67.9	39.3	65.5			50.0	
	減 少	19.4	15.6	9.4	6.5	10.0	6.3	6.9	13.3	6.9	3.4	7.1	6.9	3.4	7.1	3.6	-			-	
	D・I	-6.5	-6.2	12.5	12.9	16.7	12.5	17.2	3.4	20.7	20.7	25.0	13.8	31.1	17.9	53.5	34.5			50.0	
	修正値	8.0	2.3	8.0	8.8	3.5	9.9	21.7	6.4	40.7	23.5	22.8	11.5	14.6	21.4	49.0	37.8	34.4			41.9
	傾向値	-16.0		-7.8		1.6		7.0		13.4		18.3		21.7		28.0					
収益	増 加	9.7	12.5	12.5	9.7	26.7	12.5	34.5	20.0	27.6	24.1	25.0	24.1	27.6	21.4	32.1	20.7			28.6	
	変 ら ず	67.7	68.7	75.0	80.6	63.3	78.1	55.2	60.0	58.6	62.1	67.9	62.1	62.1	64.3	53.6	69.0			60.7	
	減 少	22.6	18.8	12.5	9.7	10.0	9.4	10.3	20.0	13.8	13.8	7.1	13.8	10.3	14.3	14.3	10.3			10.7	
	D・I	-12.9	-6.3	0.0	0.0	16.7	3.1	24.2	0.0	13.8	10.3	17.9	10.3	17.3	7.1	17.8	10.4			17.9	
	修正値	-2.7	-7.4	5.0	-8.8	2.2	19.7	16.6	1.1	35.8	3.9	24.0	3.1	1.2	22.3	9.7	12.3	8.5			9.7
	傾向値	-15.6		-11.6		-4.7		2.8		10.3		15.9		18.2		17.5					
価格動向	請 負 価 格	-3.2	0.0	6.2	6.4	13.4	3.1	24.2	3.3	20.7	20.7	28.6	17.3	31.0	18.5	53.6	31.0			46.4	
	〃 修正値	12.8	0.0	-0.2	4.4	5.8	5.9	21.5	2.9	36.8	20.3	21.2	12.5	21.3	22.4	43.3	30.7	22.0			38.9
	〃 傾向値	-5.1		-1.2		3.6		7.1		13.1		18.9		23.9		29.8					
	材 料 価 格	35.5	37.5	46.9	38.7	50.0	43.8	62.2	36.7	55.3	60.7	49.9	48.4	51.8	40.7	64.2	44.9			60.7	
	〃 修正値	58.1	34.8	40.3	39.4	42.0	40.8	54.0	39.2	79.3	58.0	43.4	52.2	45.8	40.4	53.3	46.1	7.5			56.0
	〃 傾向値	33.8		40.6		43.5		46.4		51.1		54.0		54.6		55.1					
在庫金・繰り	在 庫 数 量	-3.2	-6.3	-3.2	-3.2	-23.3	-3.2	-13.8	-23.3	-3.4	-17.9	-7.2	-3.4	-3.5	-3.7	0.0	-6.9			-3.5	
	〃 修正値	-2.8	-6.8	-5.8	2.0	-19.7	-5.7	-11.0	-20.4	-5.2	-17.8	-8.8	-0.7	2.1	-5.9	1.1	-1.9	-1.0			-5.1
	資 金 繰 り	0.0	0.0	6.3	3.3	-3.3	3.1	0.0	6.7	-3.5	3.6	10.7	-3.4	6.9	3.8	14.3	-3.4			7.2	
〃 修正値	1.6	-7.1	10.3	7.5	-9.9	7.3	-0.1	4.8	2.9	-1.6	12.4	3.6	0.3	8.8	10.9	-4.4	10.6			-1.7	
前年同期比	売 上 額	9.7		18.8		30.0		25.0		24.2		33.3		34.5		39.3					
	収 益	-3.3		6.3		6.7		14.3		3.5		14.8		24.2		28.6					
雇用	残 業 時 間	-9.7	-6.3	3.1	-6.5	16.7	-3.1	0.0	10.0	6.9	0.0	0.0	3.5	10.3	0.0	14.3	10.3			10.7	
	人 手	-19.4	-15.6	-18.8	-19.4	-23.3	-21.9	-34.5	-26.7	-41.4	-34.5	-25.0	-41.4	-20.7	-25.9	-25.0	-20.7			-28.5	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	25.8	18.8	28.1	19.4	31.0	21.9	31.0	24.1	31.0	20.7	32.1	20.7	25.0	17.9	21.4	10.7			28.6	
	借入しない/借入の予定なし(%)	74.2	81.2	71.9	80.6	69.0	78.1	69.0	75.9	69.0	79.3	67.9	79.3	75.0	82.1	78.6	89.3			71.4	
	借入難易度	0.0		-6.9		0.0		3.9		4.0		-4.2		0.0		4.3					
有効回答事業所数		31		32		30		29		29		28		29		28					

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年			令和5年			令和5年			令和5年			令和6年		対前期比	令和6年
	4月～6月期		7月～9月期			10月～12月期			1月～3月期			4月～6月期			7月～9月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.5	0.0	0.0	-3.3	0.0	-3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.4	3.6	0.0	-3.4	0.0
	実施した・予定あり	3.2	3.2	9.4	3.3	6.7	3.1	10.3	6.7	13.8	10.7	16.0	14.3	13.8	8.3	7.1	7.1	7.4
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	50.0	50.0	-	50.0
	機械・設備の新・増設	100.0	-	100.0	-	50.0	100.0	66.7	-	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0
	機械・設備の更改	-	-	33.3	-	50.0	-	66.7	100.0	75.0	66.7	25.0	50.0	50.0	50.0	-	100.0	-
	投資内容	-	100.0	33.3	-	50.0	-	-	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-
	車両	-	100.0	-	-	-	-	33.3	-	25.0	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	50.0
	その他	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	96.8	96.8	90.6	96.7	93.3	96.9	89.7	93.3	86.2	89.3	84.0	85.7	86.2	91.7	92.9	92.9	92.6
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	19.4		28.1		26.7		24.1		27.6		14.3		17.2		7.1	
人手不足		19.4		37.5		30.0		51.7		51.7		39.3		37.9		39.3		
大手企業との競争の激化		12.9		15.6		13.3		6.9		3.4		3.6		6.9		10.7		
同業者間の競争の激化		22.6		18.8		16.7		10.3		10.3		10.7		17.2		10.7		
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-		
合理化の不足		-		3.1		-		-		-		3.6		-		-		
利幅の縮小		3.2		25.0		20.0		24.1		3.4		7.1		3.4		7.1		
材料価格の上昇		41.9		40.6		43.3		41.4		37.9		32.1		34.5		46.4		
下請の確保難		6.5		12.5		10.0		-		3.4		-		3.4		3.6		
駐車場・資材置場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-		
人件費の増加		9.7		6.3		10.0		13.8		13.8		17.9		17.2		21.4		
人件費以外の経費の増加		-		-		-		3.4		10.3		10.7		6.9		7.1		
技術力の不足		3.2		-		3.3		-		-		-		-		-		
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		3.4		3.6		
天候の不順		3.2		6.3		-		3.4		-		-		-		-		
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-		
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
問題なし	22.6		9.4		13.3		10.3		10.3		21.4		20.7		21.4			
重点経営施策(%)	販路を広げる	35.5		56.3		63.3		48.3		44.8		32.1		34.5		39.3		
	経費を節減する	41.9		40.6		46.7		41.4		48.3		39.3		41.4		50.0		
	情報力を強化する	12.9		28.1		6.7		10.3		13.8		25.0		20.7		17.9		
	新しい工法を導入する	3.2		3.1		-		3.4		-		-		-		-		
	新しい事業を始める	6.5		3.1		-		3.4		-		-		-		-		
	技術力を高める	25.8		28.1		10.0		10.3		17.2		17.9		17.2		17.9		
	人材を確保する	25.8		25.0		30.0		51.7		41.4		32.1		37.9		35.7		
	パート化を図る	3.2		3.1		-		-		-		3.6		-		-		
	教育訓練を強化する	3.2		-		6.7		-		3.4		3.6		-		-		
	労働条件を改善する	-		-		3.3		-		-		-		-		3.6		
	不動産の有効活用を図る	-		3.1		-		-		3.4		3.6		-		-		
その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	19.4		9.4		3.3		6.9		3.4		14.3		24.1		17.9			
有効回答事業所数		31		32		30		29		29		28		29		28		

不動産業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年			令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対 前期比	令和6年 4月～6月期
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期			1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
業況	良 い	13.8	19.4	13.8	14.3	3.4	14.8	10.0	14.8	25.0	13.8	22.2	30.6	16.7	13.9	18.9	11.1		16.2	
	普 通	62.1	54.8	62.1	64.3	82.8	66.7	76.7	70.4	63.9	72.4	63.9	58.3	69.4	75.0	64.9	75.0		70.3	
	悪 い	24.1	25.8	24.1	21.4	13.8	18.5	13.3	14.8	11.1	13.8	13.9	11.1	13.9	11.1	16.2	13.9		13.5	
	D・I	-10.3	-6.4	-10.3	-7.1	-10.4	-3.7	-3.3	0.0	13.9	0.0	8.3	19.5	2.8	2.8	2.7	-2.8		2.7	
	修正値	-13.2	-17.8	-8.7	0.0	-6.4	-2.7	-11.6	-4.1	15.4	-4.1	18.6	21.8	10.9	9.9	-6.1	-10.3	-17.0	-3.6	
	傾向値	-29.8		-19.9		-14.2		-11.0		-5.6		-0.2		3.8		6.2				
売上額	増 加	20.7	22.6	6.9	6.9	17.2	13.8	20.0	10.7	30.6	23.3	27.8	25.0	22.2	22.2	27.0	19.4		29.7	
	変 ら ず	44.8	48.4	62.1	65.5	69.0	62.1	70.0	78.6	55.5	66.7	61.1	61.1	66.7	69.5	59.5	72.3		59.5	
	減 少	34.5	29.0	31.0	27.6	13.8	24.1	10.0	10.7	13.9	10.0	11.1	13.9	11.1	8.3	13.5	8.3		10.8	
	D・I	-13.8	-6.4	-24.1	-20.7	3.4	-10.3	10.0	0.0	16.7	13.3	16.7	11.1	11.1	13.9	13.5	11.1		18.9	
	修正値	-8.4	-20.5	-14.6	-3.5	0.2	-7.0	-4.3	-11.4	26.7	2.4	38.3	29.3	7.6	18.2	-2.0	-4.7	-9.6	5.5	
	傾向値	-31.1		-23.3		-17.6		-10.6		-2.3		6.6		12.7		14.1				
収益	増 加	13.8	19.4	6.9	3.4	13.8	6.9	16.7	7.1	22.2	20.0	22.2	19.4	16.7	11.1	18.9	13.9		18.9	
	変 ら ず	55.2	58.0	65.5	69.0	65.5	72.4	66.6	75.0	61.1	60.0	61.1	66.7	63.9	77.8	64.9	69.4		64.9	
	減 少	31.0	22.6	27.6	27.6	20.7	20.7	16.7	17.9	16.7	20.0	16.7	13.9	19.4	11.1	16.2	16.7		16.2	
	D・I	-17.2	-3.2	-20.7	-24.2	-6.9	-13.8	0.0	-10.8	5.5	0.0	5.5	5.5	-2.7	0.0	2.7	-2.8		2.7	
	修正値	-18.2	-16.0	-9.6	-20.0	-4.9	-2.6	-10.9	-17.6	7.4	-6.6	27.4	7.2	0.0	13.9	-9.5	-13.4	-9.5	-5.6	
	傾向値	-32.4		-24.6		-18.9		-14.0		-8.4		-2.3		1.6		2.4				
価格動向	販 売 価 格	10.4	6.4	0.0	0.0	17.2	0.0	16.7	14.3	39.0	16.7	33.3	36.1	41.6	25.0	35.1	28.6		32.4	
	〃 修正値	13.1	-3.5	12.9	6.8	11.5	14.7	12.6	6.4	36.3	9.7	55.5	39.2	29.6	40.4	29.3	18.5	-0.3	24.7	
	〃 傾向値	-5.6		2.0		6.8		9.8		14.7		22.4		29.6		35.0				
	仕 入 価 格	24.1	35.5	27.6	24.1	27.6	27.6	40.0	25.0	58.3	43.3	47.2	58.3	61.1	38.9	51.4	52.8		45.9	
	〃 修正値	25.1	34.2	28.4	20.4	23.2	33.2	39.6	20.8	53.8	41.7	50.1	52.9	53.0	47.5	51.1	45.1	-1.9	43.3	
	〃 傾向値	16.1		22.5		26.9		28.9		34.1		40.8		47.5		53.1				
在庫・繰り	在 庫 数 量	-27.6	-25.8	-17.2	-24.1	-24.1	-17.2	-16.7	-21.4	-13.9	-20.0	-13.9	-16.6	-16.7	-16.7	-10.8	-19.4		-13.5	
	〃 修正値	-18.5	-24.0	-32.6	-18.6	-15.9	-32.5	-16.6	-9.9	-3.6	-18.7	-25.8	-10.5	-5.4	-29.9	-11.3	-9.1	-5.9	-14.4	
	資 金 繰 り	-10.4	-6.4	-3.5	-10.4	-6.9	-3.5	-6.7	-7.2	-8.4	-10.0	-8.4	-8.4	-8.3	-8.4	0.0	-8.3		2.7	
〃 修正値	-4.7	-13.4	11.7	-1.6	-15.9	14.5	-9.0	-18.0	-3.5	-13.9	4.0	-0.4	-15.7	6.4	-1.4	-17.8	14.3	-1.2		
前年同期比	売 上 額	-10.4		-13.8		13.8		20.0		19.4		16.7		22.8		18.9				
	収 益	-17.2		-13.8		-10.4		3.3		5.5		2.7		0.0		8.1				
雇 用	残 業 時 間	-6.9	3.3	-3.4	-3.4	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	2.8	0.0	2.7	2.8		2.7	
	人 手	-10.4	-12.9	-17.2	-6.9	-10.3	-18.5	-6.7	-11.1	-13.9	-6.9	-13.9	-14.7	-11.1	-13.9	-10.8	-11.1		-10.8	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	31.0	35.5	27.6	17.2	34.5	20.7	26.7	13.8	38.9	20.0	36.1	36.1	33.3	38.9	32.4	30.6		32.4	
	借入しない/借入の予定なし(%)	69.0	64.5	72.4	82.8	65.5	79.3	73.3	86.2	61.1	80.0	63.9	63.9	66.7	61.1	67.6	69.4		67.6	
	借入難易度	-16.0		-8.3		0.0		-4.0		3.2		3.0		3.0		0.0				
有効回答事業所数		29		29		29		30		36		36		36		37				

千代田区 中小企業の景況

令和6年1月～3月期

【発行】 千代田区地域振興部商工観光課
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階
TEL：03（5211）4124

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
